研究成果報告書 科学研究費助成事業



今和 2 年 5 月 2 2 日現在

機関番号: 14301

研究種目: 新学術領域研究(研究領域提案型)

研究期間: 2014~2018 課題番号: 26109006

研究課題名(和文)地殼流体の実態と島弧ダイナミクスに対する役割の解明

研究課題名(英文)Clarification of true pictures of geofluids and their roles on the dynamics of the inland crust

研究代表者

飯尾 能久(lio, Yoshihisa)

京都大学・防災研究所・教授

研究者番号:50159547

交付決定額(研究期間全体):(直接経費) 173,100,000円

研究成果の概要(和文):日本列島下の流体の分布・移動や性質に関して、岩石 - 流体系の地震波速度 - 電気伝導度に関する実験および観測研究により地殻流体の分布を推定し、沈み込んだスラブから脱水反応によって生成された流体が地表付近まで上昇する様子を、地球物理 - 地球化学観測と数値シミュレーションにより明らかにした。それらの深部流体が、有馬型塩水に代表が大馬地塩度・高3He/4He流体であることを地球化学観測・数値 シミュレーションにより明らかにし、それらが有馬地域および紀伊半島中央構造線沿いに分布すること示した。 さらに断層帯での深部流体のフラックスを、流量や水圧の物理的な測定および化学・同位体組成等の測定を通し て推定した。

研究成果の学術的意義や社会的意義 新潟 中部山岳 神戸に至る地域においては、太平洋とフィリピン海プレートの両方から流体が供給されることが、歪集中や山地形成の原因になったことが定量的に示されたことは、内陸地震発生の長期評価・予測の向上に資する重要な成果である。観測された地震波速度と電気伝導度の空間変化が流体連結度の違いにより説明されることを実験データに基づき明らかにしたことは、地下の亀裂の実態に迫る重要な成果である。これまでよくわかっていなかった断層等での現代を表現を表現を表現を表現を表現を表現します。 殻流体の役割を検討するための大きな進展である。

研究成果の概要(英文): Regarding geofluid distribution, flow and properties in the Japanese Islands, we estimated the distribution of geofluid by experiments and observational studies on seismic velocity-electrical conductivity of rock-fluid system, and clarified that the fluid dehydrated from the subducted slab ascends to the earth surface by geophysical-geochemical observation and numerical simulation. Geochemical observations and numerical simulations revealed that these deep fluids are high-salt and high 3He / 4He fluids represented by Arima-type saltwater, and that they are distributed along the Arima area and the Median Tectonic Line in the Kii Peninsula. The flux of deep fluid in the fault zone was estimated through physical measurement of flow rate and water pressure and measurement of chemical and isotopic composition.

研究分野:地震学

キーワード: 地震波速度 電気伝導度 クラック 含水量 有馬型塩水

科研費による研究は、研究者の自覚と責任において実施するものです。そのため、研究の実施や研究成果の公表等に ついては、国の要請等に基づくものではなく、その研究成果に関する見解や責任は、研究者個人に帰属されます。

1.研究開始当初の背景

近年、地殻変動現象や資源形成における流体の役割に対する認識が、国内・国外で急速に高まり、例えば2001年に国際誌「Geofluids」が刊行され、毎年関連国際会議が開催されている。複数のプレートがせめぎ合う「地球上で最も激しい変動帯」に位置する日本列島においても、深部由来塩水やマグマに代表される地殻流体が、地震-火山活動の重要要因であるとの認識から、新学術領域研究「地殻流体」(代表:高橋栄一、H21~25年度)が採択・実施され、その期間中に起こった東北地方太平洋沖地震においても、流体が極めて重要な役割を果たした可能性が指摘されている(Hasegawa et al., 2012)。

このような研究動向の中、本計画研究代表者の飯尾は、沈み込むプレート由来の流体が、下部 地殻の弱化、歪集中帯の形成、および内陸地震を引き起こすという「水-地殻変形-地震発生」 を結ぶ先駆的モデルを提唱した(Iio et al., 2002)。 岩森(分担者)は、沈み込むプレートの脱水、 流体移動、マグマの発生を統合する数値モデルを初めて構築し、流体循環の全体像解明に取り 組んできた(Iwamori, 1998; 2007)。分担者である小川と市來は、世界に先駆けて、沈み込み 帯スケールあるいは地殻内での稠密な電気伝導度構造を明らかにし、中島(連携研究者)らの 高分解能地震波トモグラフィーとともに、日本列島下の地殻流体の分布やその地震発生との関 係の理解に大きく貢献している (Ichiki et al., 2000; Nakajima et al., 2001; Ogawa et al., 2001)。石川(分担者)は、地殻内温度圧力条件での天然および人工岩石の地震波速度測定の 技術開発と測定を重ね、東北地方の地殻構造について確度の高い制約を課すことに成功した (Nishimoto et al., 2009)。渡辺(分担者)は、含水鉱物・岩石や固液2相系の物性(弾性お よび電気伝導度)に関する理論、実験的研究を推進し、微細組織とマクロな物性を統一的に理 解するための基礎的知見を提出してきた(Watanabe, 2005)。特に、液相の連結度についての 新しいモデルは、本計画研究でも中心的課題の一つとなる重要点である(後述)。これらの研究 実績に基づき、本計画研究の6名(岩森、渡辺、石川、小川、市來、中島)は、新学術領域「地 殻流体」のメンバーとして地殻流体の分布と実態を地球物理学的および地球化学的にとらえる 統合研究を推進してきた(H25年度終了)。特に、東北地方の鳴子地域(およそ東西40km、 南北30kmの領域)での地震学的および地球電磁気学的稠密観測を行い、同時に、温度・圧 力・岩質・含水量・液相組成と連結度をパラメターとして、地震波速度と電気伝導度を予測す るフォワードなモデルを構築し、観測データのインバージョン手法の開発にも成功した。しか し、まだ流体の分布や流量を十分制約するには至っていない。

2.研究の目的

地震-火山活動、地殻変動など、地殻のダイナミクスの理解に重要と考えられる「地殻流体の分布や流量」を明らかにすることが、本計画研究の目的である。上記の新学術「地殻流体」での知見を発展させ、下記4項目を実施することで、流体分布や流量の定量的制約を目指す。

- (1)岩石物性測定:流体分布の定量的制約を妨げる原因の一つは、岩石-流体系物性の把握不足、特に、構造敏感性の高い「流体の連結」についての理解不足にある。ある深さでは、地震波は最大数%の速度変化を示すのに対し、電気伝導度は数桁もの変化がみられる(Ogawa et al., 2001)。このような非線形的変化は、従来の固液 2 相物性モデル(Hashin-Shtrikman boundsや modified Archie's law など)では説明不能である(Watanabe, 2005)。本研究では、まず流体を含まない岩石物性の基礎データを、地殻・上部マントルを十分に記述しうる多様な岩質について拡充する。その上で岩石中の流体量と構造(例えば、クラック密度)を系統的に変化させ、流体量と構造および地震波速度、電気伝導度との関係を系統的に調べる。すなわち、流体圧、岩石構造を制御あるいは特定して高温高圧での物性測定を行い、非線形的な電気伝導度変化をも内包する物性モデル(いわば、地球物理学的観測量を、連結度を含む流体・構造パラメターに翻訳する辞書)を構築する。
- (2)地磁気地電流(MT)観測:鳴子地域で行われた MT 観測を、東北地方全域に展開し、最上部マントルと沈み込むスラブまでを含めた電気伝導度構造を求める。一方、西南日本は、沈み込むスラブが温かく、顕著な非火山性微動や深部由来塩水(有馬型塩水)が観測されるという点で東北日本とは対照的である。これらの領域を対比してこそ、はじめて地殻流体の起源、分布、および変動との関係が明らかに なると期待される。そこで、紀伊半島を中心に電気伝導構造の解明を進める。なお、いずれの地域でも、高分解能地震波速度構造(または必要な観測データ)は、従来研究によりほぼ得られている。
- (3)地殻流体インバージョン:(1)の物性モデルに基づき、開発済みのインバージョン手法(Iwamori et al., 2011, AGU)を用いて、(2)の観測データから流体パラメターを抽出し、岩石種、流体種(マグマ、水溶液、ガス)とその量、連結度など、流体に関わる諸量の3次元マッピングを行う。また、推定される岩石種と流体量(水に飽和しているかどうかも含めて)に基づき、岩石中の含水量を推定する。
- (4)深部由来流体計測:(3)は現在のスナップショットであり、流動や水圧などの動的パラメター推定には、さらなる制約が必要である。このため、(2)と(3)の対象地域である東北及び西南日本において、深部由来流体の流量や圧力の推定を試みる。有馬型塩水などの深部流体は断層沿いに多く湧出するため、その流量・圧力などのパラメターは、流体と地震との関係

を知る上でも重要と考えられる。そこで、深部流体を含む自噴泉や掘削井を選び、流量や溶存元素・同位体の測定を行い、流体の起源の制約(深部由来であることの検証)を行うと同時に、深部流体の流量推定を試みる。最終的に、(3)の流体マップと合わせ、分布と流動経路、流量を総合的に把握する。

3.研究の方法

新学術領域研究「地殻流体」での知見を発展させ、岩石物性測定、地磁気地電流(MT)観測、 地殻流体インバージョン、深部由来流体計測を実施し、地殻流体の分布や流量の定量的制約を 目指す。

- (1)幅広い組成と内部構造をもつ岩石物性を調べるために、人工試料作成と天然岩石採取、 岩石試料の弾性波速度の測定と空隙・クラックによる影響評価、加熱によるクラック生成とそ の制御法の確立を行う。
- (2)地殻から沈み込むスラブまでの電気伝導度構造を捉えるために、東北日本弧での稠密広帯域 MT 探査および長周期 MT 探査を行う。(3) 2)の結果を流体パラメター[岩質、流体種(マグマ、水溶液、ガス)と量、連結度等]に焼直すため、新学術「地殻流体」で構築されたインバージョンモデルを改良する。(4)流体の動的パラメター[流量や水圧など]を推定するため、既存の組成データによる深部流体計測サイトを東北及び西南日本で選定し、物理計測と屋外質量分析の準備を行う。
- (3)岩石の構造パラメター(クラック密度等)と液相連結度の関係解明、及びその結果を実際に適応するためのスケール依存性の実験的・理論的解明を行う。(2)東北地方での MT 探査に加え、紀伊半島での稠密広帯域MT探査を行い、スラブの熱的条件等が対照的な両地域での電気伝導度構造を比較する。
- (4)含クラック岩石物性を組込んだインバージョンプログラムを完成させ、および既得の高解像度地震波速度構造と合わせ、3次元 Geofluid Map の作成を行う。
- (5)選定サイトにおいて揚水試験や組成分析を進め、流量や水圧などの動的パラメターを求める。最終的に(3)のマップとあわせ、地殻流体の分布と流動経路、流量を総合的に把握する。

4.研究成果

日本列島下の流体分布・移動と性質、およびそれらの地震・火山・地殻変動との関わりを解明することを目的とし、(1)岩石 - 流体系の地震波速度 - 電気伝導度に関する実験および観測研究により地殻流体の分布を推定し、(2)沈み込んだスラブから脱水反応によって生成された流体が地表付近まで上昇する様子を、地球物理 - 地球化学観測と数値シミュレーションにより明らかにした。

- (1)については、インタクトな岩石としての焼結多結晶体の地震波速度測定(Tsubokawa & Ishikawa, 2017a;2017b)、クラック密度と間隙水圧を制御した岩石 流体系の地震波速度・電気伝導度同時測定(Watanabe & Higuchi, 2015)を行い、観測される最大数十%程度の地震波速度と数桁におよぶ電気伝導度の空間変化(Ichiki et al., 2015)が、流体連結度の違いにより説明されることを明らかにした。さらに、メルトの密度と体積弾性率を、高温高圧実験と熱力学定式化に基づき、温度、圧力、組成の関数として求めた。また、東北地方(岩手宮城内陸地震域、宮城県北部地域、岩手県・秋田県北部域)における MT 観測とその解析を行い、比抵抗構造や震源分布との対応関係を明らかにした。また、東北全域のマントルウェッジの3次元比抵抗構造解析を行い、上部地殻の岩体分布、前弧下部地殻の流体分布、プレート境界の深度70-80kmでの高電導体の存在を明らかにし、日本列島地下での流体やマグマ活動を制約した。紀伊半島では、熊野酸性岩体の高比抵抗がプレート上面付近に達しそれが固着域に対応すること、熊野酸性岩体の高比抵抗の縁部に温泉が分布することを見出した。
- (2)については、日本列島下のマントルに供給されるスラブ由来流体量とマントル組成の広域マッピングに成功し、例えば中部地方の歪集中帯は太平洋とフィリピン海スラブの両者からの流体供給により岩石強度弱化が起こっている可能性を指摘した(Nakamura et al., 2018; 2019)。また、それらの深部流体が、有馬型塩水に代表される高塩濃度・高 3He/4He 流体であることを地球化学観測・数値シミュレーションにより明らかにし、それらが有馬地域および紀伊半島中央構造線沿いに分布すること示した(Nakamura et al., 2016; 2015; 2014; Morikawa et al., 2016; Kusuda et al., 2014)。さらに断層帯での深部流体のフラックスを、流量や水圧の物理的な測定および化学・同位体組成等の測定を通して推定した。特に、三重県内の中央構造線断層帯の原位置の透水係数を、松阪飯高観測点の深度 600 m と 200 m の 2 つの井戸の水理試験と長期水位観測で求めた。原位置での透水係数は封圧 50 MPa での室内実験で得られた透水係数と類似した値となり、断層帯の複雑な構造を反映していることがわかった(Matsumoto and Shigematsu, 2018)。2014年11月22日長野県北部の地震(M6.7)直後に湧出した温泉・ガスの緊急調査を繰り返し行い、地震発生によるエピソディックな断層帯の状態変化に呼応した流体

の移動を捉えた。東北地方の深部由来流体フラックス分布を推定するために、Br-CI-I の関係を用いてスラブ源水・海水・続成水の混合関係を明らかにする手法を開発した。長野県大鹿村鹿塩温泉周辺において、周辺の河川水に含まれる深部流体成分の把握・河川流量の観測により、地下深部から地表への深部流体成分の流量を求めた。

これらを統合すべく島弧スケールのシミュレーションを行い、東北日本下の温度・粘性構造・マントル対流・流体の発生・移動ーマグマ生成を整合的に解くことに初めて成功し、温度・粘性・流体分布の基本構造モデルを提供した(Horiuchi and Iwamori, 2016)。また、~600年周期の超巨大巨大地震サイクルにおける脊梁山脈隆起と海岸沿い沈降の加速とがこの基本構造に由来していること、さらにこのモデル予測に基づき、現在沈降が進む北海道沖が超巨大地震サイクル終盤にあたる可能性が高いことを指摘した(Sasajima et al., 2019)。

5 . 主な発表論文等

「雑誌論文 〕 計81件(うち査読付論文 76件/うち国際共著 5件/うちオープンアクセス 39件)

〔雑誌論文〕 計81件(うち査読付論文 76件/うち国際共著 5件/うちオープンアクセス 39件)	
1.著者名 Yoshimura, R., Ogawa, Y., Yukutake, Y., Kanda, W., Komori, S., Hase, H., Goto, Tn., Honda, R., Harada, M., Yamazaki, T., Kamo, M., Kawasaki, S., Higa, T., Suzuki, T., Yasuda, Y., Tani, M., and Usui, Y.	4.巻 70(1)
2.論文標題	5 . 発行年
Resistivity characterisation of hakone volcano, central japan, by three-dimensional magnetotelluric inversion	2018年
3.雑誌名 Earth, Planets Space	6.最初と最後の頁 0
掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子)	査読の有無
10.1186/s40623-018-0848-y	有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
1.著者名	4.巻
Yoshida, K., Kuwatani, T., Yasumoto, A., Haraguchi, S., Ueki, K., and Iwamori, H.	113(3)
2.論文標題	5 . 発行年
Geofcm: A new method for statistical classification of geochemical data using spatial contextual information	2018年
3.雑誌名	6 . 最初と最後の頁
J. Mineral. Petrol. Sci.	159-169
掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子)	査読の有無
10.2465/jmps.171127	有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
1.著者名	4.巻
Usui, Y., Kasaya, T., Ogawa, Y., and Iwamoto, H.	214(2)
2.論文標題	5 . 発行年
Marine magnetotelluric inversion with an unstructured tetrahedral mesh	2018年
3.雑誌名 Geophys. J. Int.	6.最初と最後の頁 952-974
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.1093/gji/ggy171	有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
1.著者名	4.巻
Nakao, A., Iwamori, H., Nakakuki, T., Suzuki, Y. J., and Nakamura, H.	45(11)
2.論文標題	5 . 発行年
Roles of hydrous lithospheric mantle in deep water transportation and subduction dynamics	2018年
3.雑誌名 Geophys. Res. Lett.	6.最初と最後の頁 5336-5343
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.1029/2017gI076953	有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著

. ***	1 <u>4 44</u>
1. 著者名	4.巻
Nakagawa, T., Iwamori, H., Yanagi, R., and Nakao, A.	5(1)
2 *A-+4#.	F 38/-7-
2.論文標題	5.発行年
On the evolution of the water ocean in the plate-mantle system	2018年
- 401 -	
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Prog Earth Planet Sci.	0
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.1186/s40645-018-0209-2	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	_
1 . 著者名	4 . 巻
Katoh, S., Iio, Y., Katao, H., Sawada, M., Tomisaka, K., Miura, T., and Yoneda, I.	70(1)
Naturi, S., 110, T., Natau, H., Sawaua, W., Tumisaka, N., Willia, T., and Tumeda, T.	70(1)
2 - 绘办证明	C 発行在
2. 論文標題	5.発行年
The relationship between s-wave reflectors and deep low-frequency earthquakes in the northern	2018年
kinki district, southwestern japan	6 PM P/
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Earth, Planets Space	0
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.1186/s40623-018-0921-6	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
	1
1 . 著者名	4 . 巻
Iwamori, H., Nakamura, H., Yoshida, M., Nakagawa, T., Ueki, K., Nakao, A., Nishizawa, T., and	0
Haraguchi, S.	
2 . 論文標題	5.発行年
·····	
Trace-element characteristics of east-west mantle geochemical hemispheres	2018年
2 145+47	て 見知に見後の百
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
C.R. Geosci.	0
18 #11 A A A A A A A A A A A A A A A A A A	
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.1016/j.crte.2018.09.007	有
10.1016/j.crte.2018.09.007	
10.1016/j.crte.2018.09.007 オープンアクセス	有国際共著
10.1016/j.crte.2018.09.007	
10.1016/j.crte.2018.09.007 オープンアクセス	
10.1016/j.crte.2018.09.007 オープンアクセス	
10.1016/j.crte.2018.09.007 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名	国際共著
10.1016/j.crte.2018.09.007 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
10.1016/j.crte.2018.09.007 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Haraguchi, S., Ueki, K., Yoshida, K., Kuwatani, T., Mohamed, M., Horiuchi, S., and Iwamori, H.	国際共著 - 4.巻 124(12)
10.1016/j.crte.2018.09.007 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1. 著者名 Haraguchi, S., Ueki, K., Yoshida, K., Kuwatani, T., Mohamed, M., Horiuchi, S., and Iwamori, H. 2.論文標題	国際共著 - 4.巻 124(12) 5.発行年
10.1016/j.crte.2018.09.007 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 Haraguchi, S., Ueki, K., Yoshida, K., Kuwatani, T., Mohamed, M., Horiuchi, S., and Iwamori, H.	国際共著 - 4.巻 124(12)
10.1016/j.crte.2018.09.007 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1. 著者名 Haraguchi, S., Ueki, K., Yoshida, K., Kuwatani, T., Mohamed, M., Horiuchi, S., and Iwamori, H. 2. 論文標題 Geochemical database of japanese islands for basement rocks	国際共著 - 4.巻 124(12) 5.発行年 2018年
10.1016/j.crte.2018.09.007 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 Haraguchi, S., Ueki, K., Yoshida, K., Kuwatani, T., Mohamed, M., Horiuchi, S., and Iwamori, H. 2.論文標題 Geochemical database of japanese islands for basement rocks 3.雑誌名	国際共著 - 4 . 巻 124(12) 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁
10.1016/j.crte.2018.09.007 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1. 著者名 Haraguchi, S., Ueki, K., Yoshida, K., Kuwatani, T., Mohamed, M., Horiuchi, S., and Iwamori, H. 2. 論文標題 Geochemical database of japanese islands for basement rocks	国際共著 - 4.巻 124(12) 5.発行年 2018年
10.1016/j.crte.2018.09.007 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 Haraguchi, S., Ueki, K., Yoshida, K., Kuwatani, T., Mohamed, M., Horiuchi, S., and Iwamori, H. 2.論文標題 Geochemical database of japanese islands for basement rocks 3.雑誌名	国際共著 - 4 . 巻 124(12) 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Haraguchi, S., Ueki, K., Yoshida, K., Kuwatani, T., Mohamed, M., Horiuchi, S., and Iwamori, H. 2 . 論文標題 Geochemical database of japanese islands for basement rocks 3 . 雑誌名 The Journal of the Geological Society of Japan	国際共著 - 4 . 巻 124(12) 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 1049-1054
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Haraguchi, S., Ueki, K., Yoshida, K., Kuwatani, T., Mohamed, M., Horiuchi, S., and Iwamori, H. 2 . 論文標題 Geochemical database of japanese islands for basement rocks 3 . 雑誌名 The Journal of the Geological Society of Japan	国際共著 - 4 . 巻 124(12) 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 1049-1054
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Haraguchi, S., Ueki, K., Yoshida, K., Kuwatani, T., Mohamed, M., Horiuchi, S., and Iwamori, H. 2 . 論文標題 Geochemical database of japanese islands for basement rocks 3 . 雑誌名 The Journal of the Geological Society of Japan	国際共著 - 4 . 巻 124(12) 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 1049-1054
10.1016/j.crte.2018.09.007 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1. 著者名 Haraguchi, S., Ueki, K., Yoshida, K., Kuwatani, T., Mohamed, M., Horiuchi, S., and Iwamori, H. 2. 論文標題 Geochemical database of japanese islands for basement rocks 3. 雑誌名 The Journal of the Geological Society of Japan 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.5575/geosoc.2018.0027	国際共著 - 4 . 巻 124(12) - 5 . 発行年 2018年 - 6 . 最初と最後の頁 1049-1054 - 査読の有無 - 有
10.1016/j.crte.2018.09.007 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1. 著者名 Haraguchi, S., Ueki, K., Yoshida, K., Kuwatani, T., Mohamed, M., Horiuchi, S., and Iwamori, H. 2. 論文標題 Geochemical database of japanese islands for basement rocks 3. 雑誌名 The Journal of the Geological Society of Japan	国際共著 - 4 . 巻 124(12) 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 1049-1054

1 - 著書名		1
2 . 論文標題 Random network model of electrical conduction in two-phase rock 2 . 前校音 Random network model of electrical conduction in two-phase rock 2 . 前校音 Random network model of electrical conduction in two-phase rock 2 . 前校音 Random network model of electrical conduction in two-phase rock 2 . 前校音 Random network model of electrical conduction in two-phase rock 2 . 前校音 Random network model of electrical conduction in two-phase rock 2 . 前校音 Random network model of electrical conduction in two-phase rock 3 . 前校音 Random network model of electrical conduction in two-phase rock 3 . 前校音 Random Ran	1.著者名	4 . 巻
Random network model of electrical conduction in two-phase rock 2018年 3. 雑誌を 1. 禁むを 1. 大きなのでは、	Fuji-ta, K., Seki, M., and Ichiki, M.	112(6)
Random network model of electrical conduction in two-phase rock 2018年 3. 雑誌を 1. 禁むを 1. 大きなのでは、		
3. 精融名 Mineral. Petrol. 6. 最初と競技の頁 857-864 87-804 月戦論文のDOI (デジタルオブジェクト護別子) 10.1007/s00710-018-0385-8 第一プンアクセス オープンアクセス 1. 著名名 Pata Naki, Uyeshira Wakoto, Handa Shun, Shinoizuni Masashi, Tanaka Yoshikazu, Hashinoto Takoshi, Kagiyana Touneomi, Utada Hisashi, Munekane Hiroshi, Ichiki Masahiro, Fuji-ta Kiyoshi 2. 論文模型 3-D electrical resistivity structure based on geonognetic transfer functions exploring the features of arc magmatism bemeath Kyushu, Southeest Japan Arc 3. 精緻名 Journal of Geophysical Research: Solid Earth 772-190 18戦論文のDOI (デジタルオブジェクト護別子) 10.1002/2016jb013179 第一プンアクセス 1. 著名名 Pelise IV. Caldwell T. G., Bannister S., Bertrand E. A., Ogsma Y., Bennie S. L., Ichihara H. 2. 論文模型 Mapping subduction interface coupling using magnetotellurics: Hikurangi margin, New Zealand 8. A 表	2 . 論文標題	
機論なのDDI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s00710-018-0385-8	Random network model of electrical conduction in two-phase rock	2018年
機論なのDDI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s00710-018-0385-8		
接動論文のDDI(デジタルオブジェクト週別子) 1. 高者名 Hata Maki, Uyeshima Makoto, Handa Shun, Shinoizuni Masashi, Tanaka Yoshikazu, Hashimoto Takashi, Kagiyana Tsuneoni, Utada Hisashi, Munekane Hiroshi, Ichiki Masahiro, Fuji-ta Kiyoshi 1. 高者名 Hata Maki, Uyeshima Makoto, Handa Shun, Shinoizuni Masashi, Tanaka Yoshikazu, Hashimoto Takashi, Kagiyana Tsuneoni, Utada Hisashi, Munekane Hiroshi, Ichiki Masahiro, Fuji-ta Kiyoshi 1. 22 1. 論文標題 3-0 electrical resistivity structure based on geomagnetic transfer functions exploring the features of arc magnatism beneath Kyushu, Southwest Japan Arc 1. 通報音 (172 – 190) 1. 3. 編誌名 Journal of Geophysical Research: Solid Earth 1. 27ンアクセス 1. 第名名 Heise W., Caldwell T. G., Bannister S., Bertrand E. A., Ogawa Y., Bennie S. L., Ichihara H. 2. 論文標題 Mapping subduction interface coupling using magnetotellurics: Hikurangi margin, New Zealand 2. Miki名 Geophysical Research Letters 3. Miki名 Geophysical Research Letters 4. 卷 6. 最初と微後の頁 9261~9266 9261~9266 1. 著名名 I. 著名名 I. 著名名 I. 著名名 I. 著名名 I. 著名名 I. 英祖名 Geophysical Research Letters 4. 卷 6. 是初と微後の頁 9261~9266 9261~	│ 3.雑誌名	6.最初と最後の頁
1. 1. 1907/s00710-018-0585-8 有	Mineral. Petrol.	857-864
1. 1. 1907/s00710-018-0585-8 有		
1. 1. 1907/s00710-018-0585-8 有		
1. 1. 1907/s00710-018-0585-8 有	掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
1. 著者名		
著名名 1 著名名 1 表名名 122	10.1007/2007 10 010 0000 0	
著名名 1 著名名 1 表名名 122	オーゴンアクセス	国際共著
1 著名名 Hata Maki, Uyeshima Makoto, Handa Shun, Shimoizumi Masashi, Tanaka Yoshikazu, Hashimoto Takeshi, Kagiyama Tsuneoni, Utada Hisashi, Munekane Hiroshi, Ichiki Masahiro, Fuji-ta Kiyoshi 122 122 122 122 122 122 122 123 122 123 122 123 124 122 124 12		
Hata Maki, Uyeshina Makoto, Handa Shun, Shimoizumi Masashi, Tanaka Yoshikazu, Hashimoto Takeshi, Kagiyama Tsuneoni, Utada Hisashi, Munekane Hiroshi, Ichiki Masahiro, Fuji-ta Kiyoshi 2. 論文標題 3-D electrical resistivity structure based on georagnetic transfer functions exploring the teatures of arc magnatism beneath Kyushu, Southwest Japan Arc 3. 孫認石 3. 孫認石 3. 如此日 Geophysical Research: Solid Earth [精誠経石]	カープラブと外にはない、 大はカープラブラとスが 四乗	
Hata Maki, Uyeshina Makoto, Handa Shun, Shimoizumi Masashi, Tanaka Yoshikazu, Hashimoto Takeshi, Kagiyama Tsuneoni, Utada Hisashi, Munekane Hiroshi, Ichiki Masahiro, Fuji-ta Kiyoshi 2. 論文標題 3-D electrical resistivity structure based on georagnetic transfer functions exploring the teatures of arc magnatism beneath Kyushu, Southwest Japan Arc 3. 孫認石 3. 孫認石 3. 如此日 Geophysical Research: Solid Earth [精誠経石]	4 ****	4 ***
Takeshi, Kagiyama Tsuneomi, Utada Hisashi, Munekane Hiroshi, Ichiki Masahiro, Fuji-ta Kiyoshi 2 . 論文標題 3-D electrical resistivity structure based on georagnetic transfer functions exploring the features of are magnatism beneath Kyushu, Southwest Japan Arc 3 . 姚蘇名 Journal of Geophysical Research: Solid Earth 6 . 最初と最後の頁 172~190 18觀論文のの1(デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/2016jb013179 7 ーブンアクセス 4 ーブンアクセス 1 . 著者名 Heise W., Caldwell T. G., Bannister S., Bertrand E. A., Ogawa Y., Bennie S. L., Ichihara H. 2 . 論文標題 3 . 姚蘇名 Geophysical Research Letters 6 . 最初と最後の頁 9261~9266 1 . 著者名 House W., Caldwell T. G., Bannister S., Bertrand E. A., Ogawa Y., Bennie S. L., Ichihara H. 1 . 漢者名 Geophysical Research Letters 1 . 養養の同りないにデジタルオブジェクト識別子) 1 . 1 . 著者名 House W., Caldwell T. G., Bannister S., Bertrand E. A., Ogawa Y., Bennie S. L., Ichihara H. 2 . 論文構題 3 . 姚蘇名 Geophysical Research Letters 3 . 姚蘇名 Geophysical Research Letters 4 . 養 . 最初と最後の頁 9261~9266 1 . 著者名 House Kentaro, Noriuchi Shigeki 2 . 論文件理 Which is heterogeneous, stress or strength? An estimation from high-density seismic observations 3 . 姚蘇名 Earth, Planets and Space 1 . 最初と最後の頁 Earth, Planets and Space 4 . 養 . 最初と最後の頁 Earth, Planets and Space 5 . 飛行年 2017年	—	
2 、論文様題 3-D electrical resistivity structure based on geomagnetic transfer functions exploring the features of arc magnatism beneath Kyushu, Southwest Japan Arc 3 ・雑誌名 Journal of Geophysical Research: Solid Earth		122
3-D elactrical resistivity structure based on geomagnetic transfer functions exploring the features of arc magnatism beneath Kyushu, Southwest Japan Arc 3 . 触誌名 Journal of Geophysical Research: Solid Earth 172~190 18数論文の201 (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/2016jb013179 右 ブンアクセス オーブンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著名名 Heise W.、Caldwell T. G.、Bannister S.、Bertrand E. A.、Ogawa Y.、Bennie S. L.、Ichihara H. 2 . 論文標題 Mapping subduction interface coupling using magnetotelluries: Hikurangi margin, New Zealand 3 . 雑誌名 Geophysical Research Letters 3 . 雑誌名 Geophysical Research Letters 4 . 巻 10.1002/2017g1074641 カーブンアクセス 1 . 著名名 Iio Yoshihisa, Yoneda Itaru, Sawada Masayo, Miura Tsutomu, Katao Hiroshi, Takada Yoichiro, Omura Kentaro, Horiuchi Shigeki Which is heterogeneous, stress or strength? An estimation from high-density seismic observations 3 . 雑誌名 Earth, Planets and Space 6 . 最初と最後の頁 Earth, Planets and Space 7 . 是初と最後の頁 Earth, Planets and Space 8 . 是読の有無 10.1186/s40623-017-0730-3 国際共著	Takeshi、Kagiyama Tsuneomi、Utada Hisashi、Munekane Hiroshi、Ichiki Masahiro、Fuji-ta Kiyoshi	
3-D elactrical resistivity structure based on geomagnetic transfer functions exploring the features of arc magnatism beneath Kyushu, Southwest Japan Arc 3 . 触誌名 Journal of Geophysical Research: Solid Earth 172~190 18数論文の201 (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/2016jb013179 右 ブンアクセス オーブンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著名名 Heise W.、Caldwell T. G.、Bannister S.、Bertrand E. A.、Ogawa Y.、Bennie S. L.、Ichihara H. 2 . 論文標題 Mapping subduction interface coupling using magnetotelluries: Hikurangi margin, New Zealand 3 . 雑誌名 Geophysical Research Letters 3 . 雑誌名 Geophysical Research Letters 4 . 巻 10.1002/2017g1074641 カーブンアクセス 1 . 著名名 Iio Yoshihisa, Yoneda Itaru, Sawada Masayo, Miura Tsutomu, Katao Hiroshi, Takada Yoichiro, Omura Kentaro, Horiuchi Shigeki Which is heterogeneous, stress or strength? An estimation from high-density seismic observations 3 . 雑誌名 Earth, Planets and Space 6 . 最初と最後の頁 Earth, Planets and Space 7 . 是初と最後の頁 Earth, Planets and Space 8 . 是読の有無 10.1186/s40623-017-0730-3 国際共著		
3-D elactrical resistivity structure based on geomagnetic transfer functions exploring the features of arc magnatism beneath Kyushu, Southwest Japan Arc 3 . 触誌名 Journal of Geophysical Research: Solid Earth 172~190 18数論文の201 (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/2016jb013179 右 ブンアクセス オーブンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著名名 Heise W.、Caldwell T. G.、Bannister S.、Bertrand E. A.、Ogawa Y.、Bennie S. L.、Ichihara H. 2 . 論文標題 Mapping subduction interface coupling using magnetotelluries: Hikurangi margin, New Zealand 3 . 雑誌名 Geophysical Research Letters 3 . 雑誌名 Geophysical Research Letters 4 . 巻 10.1002/2017g1074641 カーブンアクセス 1 . 著名名 Iio Yoshihisa, Yoneda Itaru, Sawada Masayo, Miura Tsutomu, Katao Hiroshi, Takada Yoichiro, Omura Kentaro, Horiuchi Shigeki Which is heterogeneous, stress or strength? An estimation from high-density seismic observations 3 . 雑誌名 Earth, Planets and Space 6 . 最初と最後の頁 Earth, Planets and Space 7 . 是初と最後の頁 Earth, Planets and Space 8 . 是読の有無 10.1186/s40623-017-0730-3 国際共著		
3-D elactrical resistivity structure based on geomagnetic transfer functions exploring the features of arc magnatism beneath Kyushu, Southwest Japan Arc 3 . 触誌名 Journal of Geophysical Research: Solid Earth 172~190 18数論文の201 (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/2016jb013179 右 ブンアクセス オーブンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著名名 Heise W.、Caldwell T. G.、Bannister S.、Bertrand E. A.、Ogawa Y.、Bennie S. L.、Ichihara H. 2 . 論文標題 Mapping subduction interface coupling using magnetotelluries: Hikurangi margin, New Zealand 3 . 雑誌名 Geophysical Research Letters 3 . 雑誌名 Geophysical Research Letters 4 . 巻 10.1002/2017g1074641 カーブンアクセス 1 . 著名名 Iio Yoshihisa, Yoneda Itaru, Sawada Masayo, Miura Tsutomu, Katao Hiroshi, Takada Yoichiro, Omura Kentaro, Horiuchi Shigeki Which is heterogeneous, stress or strength? An estimation from high-density seismic observations 3 . 雑誌名 Earth, Planets and Space 6 . 最初と最後の頁 Earth, Planets and Space 7 . 是初と最後の頁 Earth, Planets and Space 8 . 是読の有無 10.1186/s40623-017-0730-3 国際共著	2 . 論文標題	5 . 発行年
features of arc magmatism beneath Kyushu, Southwest Japan Arc 3 M誌2名 Journal of Geophysical Research: Solid Earth 172-190 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/2016jb013179 オープンアクセス 国際共著 1 著名名 Heise W., Caldwell T. G., Bannister S., Bertrand E. A., Ogawa Y., Bennie S. L., Ichihara H. 2 論文標題 Mapping subduction interface coupling using magnetotellurics: Hikurangi margin, New Zealand 3 雑誌名 Geophysical Research Letters 3 雑誌名 Geophysical Research Letters 4 . 巻 4 . 巻 6 . 最初と最後の頁 9261~9266 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/2017g1074641 カープンアクセス 1 著名名 Ilo Yoshihisa, Yoneda Itaru, Sawada Masayo, Miura Tsutomu, Katao Hiroshi, Takada Yoichiro, Omura Kentaro, Horluchi Shigeki 2 . 論文標題 Which is heterogeneous, stress or strength? An estimation from high-density seismic observations 3 雑誌名 Earth, Planets and Space 「最初に最後の頁 看載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s40623-017-0730-3 「高読の有無 有 オープンアクセス 国際共著		
3.雑誌名 Journal of Geophysical Research: Solid Earth 6.最初と最後の頁 172-190 2	features of arc magmatism beneath Kvushu. Southwest Japan Arc	
Journal of Geophysical Research: Solid Earth 172-199		6 最初と最後の百
掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子)	** *** * *	
### 10.1002/2016jb013179 有	Journal of Jeophysical Research. Juliu Editii	172 - 130
### 10.1002/2016jb013179 有		
### 10.1002/2016jb013179 有	おおかなのの/ / プックリー・オッパート - 500 ロフン	本芸の大価
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1. 養者名 Heise W., Caldwell T. G., Bannister S., Bertrand E. A., Ogawa Y., Bennie S. L., Ichihara H. 2. 論文標題 Mapping subduction interface coupling using magnetotellurics: Hikurangi margin, New Zealand 3. 雑誌名 Geophysical Research Letters 4. 巻 Geophysical Research Letters 5. 発行年 2017年 3. 雑誌名 Geophysical Research Letters 6. 最初と最後の頁 9261~9266 掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) 10.1002/2017g1074641 7ープンアクセス 1. 著者名 Iio Yoshihisa, Yoneda Itaru, Sawada Masayo, Miura Tsutomu, Katao Hiroshi, Takada Yoichiro, Omura Kentaro, Horiuchi Shigeki 2. 論文標題 Which is heterogeneous, stress or strength? An estimation from high-density seismic observations 3. 雑誌名 Earth, Planets and Space 「表載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) 10.1186/s40623-017-0730-3 有 オープンアクセス 国際共著		_
### ### #############################	10.1002/2016jb013179	有
### ### #############################		
1. 著者名 Heise W.、Caldwell T. G.、Bannister S.、Bertrand E. A.、Ogawa Y.、Bennie S. L.、Ichihara H. 2. 論文標題 Mapping subduction interface coupling using magnetotellurics: Hikurangi margin, New Zealand 3. 雑誌名 Geophysical Research Letters 3. 雑誌名 Geophysical Research Letters 4. 意 Geophysical Research Letters 4. 意 7-ブンアクセス 国際共著 オーブンアクセスとしている(また、その予定である) 1. 著者名 I io Yoshihisa, Yoneda Itaru, Sawada Masayo, Miura Tsutomu, Katao Hiroshi, Takada Yoichiro, Omura Kentaro, Horiuchi Shigeki 2. 論文標題 Which is heterogeneous, stress or strength? An estimation from high-density seismic observations 3. 雑誌名 Earth, Planets and Space 「超載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s40623-017-0730-3 「直読の有無 有 オープンアクセス 国際共著		国際共著
1. 著者名 Heise W.、Caldwell T. G.、Bannister S.、Bertrand E. A.、Ogawa Y.、Bennie S. L.、Ichihara H. 2. 論文標題 Mapping subduction interface coupling using magnetotellurics: Hikurangi margin, New Zealand 3. 雑誌名 Geophysical Research Letters 3. 雑誌名 Geophysical Research Letters 4. 意 Geophysical Research Letters 4. 意 7-ブンアクセス 国際共著 オーブンアクセスとしている(また、その予定である) 1. 著者名 I io Yoshihisa, Yoneda Itaru, Sawada Masayo, Miura Tsutomu, Katao Hiroshi, Takada Yoichiro, Omura Kentaro, Horiuchi Shigeki 2. 論文標題 Which is heterogeneous, stress or strength? An estimation from high-density seismic observations 3. 雑誌名 Earth, Planets and Space 「超載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s40623-017-0730-3 「直読の有無 有 オープンアクセス 国際共著	オープンアクセスとしている(また、その予定である)	-
Heise W., Caldwell T. G., Bannister S., Bertrand E. A., Ogawa Y., Bennie S. L., Ichihara H. 2. 論文標題 Mapping subduction interface coupling using magnetotellurics: Hikurangi margin, New Zealand 3. 雑誌名 Geophysical Research Letters 3. 雑誌名 Geophysical Research Letters 4. 最初の有無 10.1002/2017g1074641 4. 巻 1io Yoshihisa, Yoneda Itaru, Sawada Masayo, Miura Tsutomu, Katao Hiroshi, Takada Yoichiro, Omura Kentaro, Horiuchi Shigeki 2. 論文標題 Which is heterogeneous, stress or strength? An estimation from high-density seismic observations 3. 雑誌名 Earth, Planets and Space 相範論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s40623-017-0730-3 有 オープンアクセス 国際共著		
Heise W., Caldwell T. G., Bannister S., Bertrand E. A., Ogawa Y., Bennie S. L., Ichihara H. 2. 論文標題 Mapping subduction interface coupling using magnetotellurics: Hikurangi margin, New Zealand 3. 雑誌名 Geophysical Research Letters 3. 雑誌名 Geophysical Research Letters 4. 最初の有無 10.1002/2017g1074641 4. 巻 1io Yoshihisa, Yoneda Itaru, Sawada Masayo, Miura Tsutomu, Katao Hiroshi, Takada Yoichiro, Omura Kentaro, Horiuchi Shigeki 2. 論文標題 Which is heterogeneous, stress or strength? An estimation from high-density seismic observations 3. 雑誌名 Earth, Planets and Space 相範論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s40623-017-0730-3 有 オープンアクセス 国際共著		
2.論文標題 Mapping subduction interface coupling using magnetotellurics: Hikurangi margin, New Zealand 3. 雑誌名 Geophysical Research Letters 6. 最初と最後の頁 9261~9266 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/2017g1074641 有 オープンアクセス 1. 著者名 lio Yoshihisa, Yoneda Itaru, Sawada Masayo, Miura Tsutomu, Katao Hiroshi, Takada Yoichiro, Omura Kentaro, Horiuchi Shigeki 2. 論文標題 Which is heterogeneous, stress or strength? An estimation from high-density seismic observations 3. 雑誌名 Earth, Planets and Space 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s40623-017-0730-3 有 オープンアクセス 国際共著	1.著者名	4 . 巻
Mapping subduction interface coupling using magnetotellurics: Hikurangi margin, New Zealand 2017年 3 . 雑誌名 Geophysical Research Letters 6 . 最初と最後の頁 9261 ~ 9266 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/2017g1074641	—	_
Mapping subduction interface coupling using magnetotellurics: Hikurangi margin, New Zealand 2017年 3 . 雑誌名 Geophysical Research Letters 6 . 最初と最後の頁 9261 ~ 9266 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/2017g1074641	—	_
3.雑誌名 Geophysical Research Letters 6.最初と最後の頁 9261~9266 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/2017g1074641 オーブンアクセス オーブンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 Iio Yoshihisa、Yoneda Itaru、Sawada Masayo、Miura Tsutomu、Katao Hiroshi、Takada Yoichiro、Omura Kentaro、Horiuchi Shigeki 2.論文標題 Which is heterogeneous、stress or strength? An estimation from high-density seismic observations 3.雑誌名 Earth、Planets and Space 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s40623-017-0730-3 有 オーブンアクセス 国際共著	Heise W., Caldwell T. G., Bannister S., Bertrand E. A., Ogawa Y., Bennie S. L., Ichihara H.	44
BatimixのDDI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/2017g1074641	Heise W.、Caldwell T. G.、Bannister S.、Bertrand E. A.、Ogawa Y.、Bennie S. L.、Ichihara H. 2.論文標題	5 . 発行年
BatimixのDDI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/2017g1074641	Heise W.、Caldwell T. G.、Bannister S.、Bertrand E. A.、Ogawa Y.、Bennie S. L.、Ichihara H. 2.論文標題	5 . 発行年
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/2017g1074641	Heise W.、Caldwell T. G.、Bannister S.、Bertrand E. A.、Ogawa Y.、Bennie S. L.、Ichihara H. 2 . 論文標題 Mapping subduction interface coupling using magnetotellurics: Hikurangi margin, New Zealand	44 5.発行年 2017年
10.1002/2017g1074641 有 オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 Iio Yoshihisa、Yoneda Itaru、Sawada Masayo、Miura Tsutomu、Katao Hiroshi、Takada Yoichiro、Omura Kentaro、Horiuchi Shigeki 2.論文標題 Which is heterogeneous, stress or strength? An estimation from high-density seismic observations 3.雑誌名 Earth, Planets and Space 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s40623-017-0730-3 有 国際共著	Heise W.、Caldwell T. G.、Bannister S.、Bertrand E. A.、Ogawa Y.、Bennie S. L.、Ichihara H. 2 . 論文標題 Mapping subduction interface coupling using magnetotellurics: Hikurangi margin, New Zealand 3 . 雑誌名	44 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁
10.1002/2017g1074641 有 オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 Iio Yoshihisa、Yoneda Itaru、Sawada Masayo、Miura Tsutomu、Katao Hiroshi、Takada Yoichiro、Omura Kentaro、Horiuchi Shigeki 2.論文標題 Which is heterogeneous, stress or strength? An estimation from high-density seismic observations 3.雑誌名 Earth, Planets and Space 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s40623-017-0730-3 有 国際共著	Heise W.、Caldwell T. G.、Bannister S.、Bertrand E. A.、Ogawa Y.、Bennie S. L.、Ichihara H. 2 . 論文標題 Mapping subduction interface coupling using magnetotellurics: Hikurangi margin, New Zealand 3 . 雑誌名	44 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁
10.1002/2017g1074641 有 オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 Iio Yoshihisa、Yoneda Itaru、Sawada Masayo、Miura Tsutomu、Katao Hiroshi、Takada Yoichiro、Omura Kentaro、Horiuchi Shigeki 2.論文標題 Which is heterogeneous, stress or strength? An estimation from high-density seismic observations 3.雑誌名 Earth, Planets and Space 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s40623-017-0730-3 有 国際共著	Heise W.、Caldwell T. G.、Bannister S.、Bertrand E. A.、Ogawa Y.、Bennie S. L.、Ichihara H. 2 . 論文標題 Mapping subduction interface coupling using magnetotellurics: Hikurangi margin, New Zealand 3 . 雑誌名	44 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁
オープンアクセス 国際共著 該当する 1 . 著者名	Heise W.、Caldwell T. G.、Bannister S.、Bertrand E. A.、Ogawa Y.、Bennie S. L.、Ichihara H. 2 . 論文標題 Mapping subduction interface coupling using magnetotellurics: Hikurangi margin, New Zealand 3 . 雑誌名 Geophysical Research Letters	5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 9261~9266
オープンアクセス 国際共著 該当する 1 . 著者名	Heise W.、Caldwell T. G.、Bannister S.、Bertrand E. A.、Ogawa Y.、Bennie S. L.、Ichihara H. 2 . 論文標題 Mapping subduction interface coupling using magnetotellurics: Hikurangi margin, New Zealand 3 . 雑誌名 Geophysical Research Letters 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 9261~9266
オープンアクセスとしている(また、その予定である) 該当する 1.著者名 Iio Yoshihisa、Yoneda Itaru、Sawada Masayo、Miura Tsutomu、Katao Hiroshi、Takada Yoichiro、Omura Kentaro、Horiuchi Shigeki 2.論文標題 Which is heterogeneous, stress or strength? An estimation from high-density seismic observations 3.雑誌名 Earth、Planets and Space 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s40623-017-0730-3 国際共著	Heise W.、Caldwell T. G.、Bannister S.、Bertrand E. A.、Ogawa Y.、Bennie S. L.、Ichihara H. 2 . 論文標題 Mapping subduction interface coupling using magnetotellurics: Hikurangi margin, New Zealand 3 . 雑誌名 Geophysical Research Letters 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	44 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 9261~9266
オープンアクセスとしている(また、その予定である) 該当する 1.著者名 Iio Yoshihisa、Yoneda Itaru、Sawada Masayo、Miura Tsutomu、Katao Hiroshi、Takada Yoichiro、Omura Kentaro、Horiuchi Shigeki 2.論文標題 Which is heterogeneous, stress or strength? An estimation from high-density seismic observations 3.雑誌名 Earth、Planets and Space 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s40623-017-0730-3 国際共著	Heise W.、Caldwell T. G.、Bannister S.、Bertrand E. A.、Ogawa Y.、Bennie S. L.、Ichihara H. 2 . 論文標題 Mapping subduction interface coupling using magnetotellurics: Hikurangi margin, New Zealand 3 . 雑誌名 Geophysical Research Letters 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	44 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 9261~9266
1 . 著者名 Iio Yoshihisa、Yoneda Itaru、Sawada Masayo、Miura Tsutomu、Katao Hiroshi、Takada Yoichiro、Omura Kentaro、Horiuchi Shigeki 2 . 論文標題 Which is heterogeneous, stress or strength? An estimation from high-density seismic observations 3 . 雑誌名 Earth, Planets and Space 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s40623-017-0730-3 有 本一プンアクセス 国際共著	Heise W.、Caldwell T. G.、Bannister S.、Bertrand E. A.、Ogawa Y.、Bennie S. L.、Ichihara H. 2 . 論文標題 Mapping subduction interface coupling using magnetotellurics: Hikurangi margin, New Zealand 3 . 雑誌名 Geophysical Research Letters 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/2017g1074641	44 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 9261~9266 査読の有無
lio Yoshihisa、Yoneda Itaru、Sawada Masayo、Miura Tsutomu、Katao Hiroshi、Takada Yoichiro、 69 Omura Kentaro、Horiuchi Shigeki 2. 論文標題 Which is heterogeneous, stress or strength? An estimation from high-density seismic observations 3. 雑誌名 Earth、Planets and Space 6. 最初と最後の頁 - 日本語の内無 10.1186/s40623-017-0730-3 有	Heise W.、Caldwell T. G.、Bannister S.、Bertrand E. A.、Ogawa Y.、Bennie S. L.、Ichihara H. 2 . 論文標題 Mapping subduction interface coupling using magnetotellurics: Hikurangi margin, New Zealand 3 . 雑誌名 Geophysical Research Letters 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/2017g1074641 オープンアクセス	44 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 9261~9266 査読の有無 有
lio Yoshihisa、Yoneda Itaru、Sawada Masayo、Miura Tsutomu、Katao Hiroshi、Takada Yoichiro、 69 Omura Kentaro、Horiuchi Shigeki 2. 論文標題 Which is heterogeneous, stress or strength? An estimation from high-density seismic observations 3. 雑誌名 Earth、Planets and Space 6. 最初と最後の頁 - 日本語の内無 10.1186/s40623-017-0730-3 有	Heise W.、Caldwell T. G.、Bannister S.、Bertrand E. A.、Ogawa Y.、Bennie S. L.、Ichihara H. 2 . 論文標題 Mapping subduction interface coupling using magnetotellurics: Hikurangi margin, New Zealand 3 . 雑誌名 Geophysical Research Letters 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/2017g1074641 オープンアクセス	44 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 9261~9266 査読の有無 有
Omura Kentaro、Horiuchi Shigeki 2.論文標題 Which is heterogeneous, stress or strength? An estimation from high-density seismic observations 3.雑誌名 Earth, Planets and Space 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1186/s40623-017-0730-3 有 オープンアクセス 国際共著	Heise W.、Caldwell T. G.、Bannister S.、Bertrand E. A.、Ogawa Y.、Bennie S. L.、Ichihara H. 2 . 論文標題 Mapping subduction interface coupling using magnetotellurics: Hikurangi margin, New Zealand 3 . 雑誌名 Geophysical Research Letters 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/2017g1074641 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	44 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 9261~9266 査読の有無 有 国際共著 該当する
2.論文標題 Which is heterogeneous, stress or strength? An estimation from high-density seismic observations5.発行年 2017年3.雑誌名 Earth, Planets and Space6.最初と最後の頁 -掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) 10.1186/s40623-017-0730-3査読の有無 有オープンアクセス国際共著	Heise W.、Caldwell T. G.、Bannister S.、Bertrand E. A.、Ogawa Y.、Bennie S. L.、Ichihara H. 2 . 論文標題 Mapping subduction interface coupling using magnetotellurics: Hikurangi margin, New Zealand 3 . 雑誌名 Geophysical Research Letters 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/2017g1074641 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	44 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 9261~9266 査読の有無 有 国際共著 該当する
Which is heterogeneous, stress or strength? An estimation from high-density seismic observations 3. 雑誌名 Earth, Planets and Space 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1186/s40623-017-0730-3 有 オープンアクセス IB際共著	Heise W.、Caldwell T. G.、Bannister S.、Bertrand E. A.、Ogawa Y.、Bennie S. L.、Ichihara H. 2 . 論文標題 Mapping subduction interface coupling using magnetotellurics: Hikurangi margin, New Zealand 3 . 雑誌名 Geophysical Research Letters 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/2017g1074641 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 Iio Yoshihisa、Yoneda Itaru、Sawada Masayo、Miura Tsutomu、Katao Hiroshi、Takada Yoichiro、	44 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 9261~9266 査読の有無 有 国際共著 該当する
observations 6.最初と最後の頁 3.雑誌名 6.最初と最後の頁 Earth, Planets and Space - 掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) 査読の有無 10.1186/s40623-017-0730-3 有 オープンアクセス 国際共著	Heise W.、Caldwell T. G.、Bannister S.、Bertrand E. A.、Ogawa Y.、Bennie S. L.、Ichihara H. 2 . 論文標題 Mapping subduction interface coupling using magnetotellurics: Hikurangi margin, New Zealand 3 . 雑誌名 Geophysical Research Letters 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/2017g1074641 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 Iio Yoshihisa、Yoneda Itaru、Sawada Masayo、Miura Tsutomu、Katao Hiroshi、Takada Yoichiro、Omura Kentaro、Horiuchi Shigeki	44 5.発行年 2017年 6.最初と最後の頁 9261~9266 査読の有無 有 国際共著 該当する 4.巻 69
3.雑誌名 6.最初と最後の頁 Earth, Planets and Space - 掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) 査読の有無 10.1186/s40623-017-0730-3 有 オープンアクセス 国際共著	Heise W.、Caldwell T. G.、Bannister S.、Bertrand E. A.、Ogawa Y.、Bennie S. L.、Ichihara H. 2 . 論文標題 Mapping subduction interface coupling using magnetotellurics: Hikurangi margin, New Zealand 3 . 雑誌名 Geophysical Research Letters 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/2017g1074641 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 Iio Yoshihisa、Yoneda Itaru、Sawada Masayo、Miura Tsutomu、Katao Hiroshi、Takada Yoichiro、Omura Kentaro、Horiuchi Shigeki 2 . 論文標題	44 5.発行年 2017年 6.最初と最後の頁 9261~9266 査読の有無 有 国際共著 該当する 4.巻 69 5.発行年
Earth, Planets and Space - 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 10.1186/s40623-017-0730-3 有 オープンアクセス 国際共著	Heise W.、Caldwell T. G.、Bannister S.、Bertrand E. A.、Ogawa Y.、Bennie S. L.、Ichihara H. 2 . 論文標題 Mapping subduction interface coupling using magnetotellurics: Hikurangi margin, New Zealand 3 . 雑誌名 Geophysical Research Letters 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/2017g1074641 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 Iio Yoshihisa、Yoneda Itaru、Sawada Masayo、Miura Tsutomu、Katao Hiroshi、Takada Yoichiro、Omura Kentaro、Horiuchi Shigeki 2 . 論文標題 Which is heterogeneous, stress or strength? An estimation from high-density seismic	44 5.発行年 2017年 6.最初と最後の頁 9261~9266 査読の有無 有 国際共著 該当する 4.巻 69 5.発行年
掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1186/s40623-017-0730-3 オープンアクセス 国際共著	Heise W.、Caldwell T. G.、Bannister S.、Bertrand E. A.、Ogawa Y.、Bennie S. L.、Ichihara H. 2.論文標題 Mapping subduction interface coupling using magnetotellurics: Hikurangi margin, New Zealand 3.雑誌名 Geophysical Research Letters 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/2017g1074641 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 lio Yoshihisa、Yoneda Itaru、Sawada Masayo、Miura Tsutomu、Katao Hiroshi、Takada Yoichiro、Omura Kentaro、Horiuchi Shigeki 2.論文標題 Which is heterogeneous, stress or strength? An estimation from high-density seismic observations	44 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 9261~9266 査読の有無 有 国際共著 該当する 4 . 巻 69 5 . 発行年 2017年
掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1186/s40623-017-0730-3 オープンアクセス 国際共著	Heise W.、Caldwell T. G.、Bannister S.、Bertrand E. A.、Ogawa Y.、Bennie S. L.、Ichihara H. 2.論文標題 Mapping subduction interface coupling using magnetotellurics: Hikurangi margin, New Zealand 3.雑誌名 Geophysical Research Letters 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/2017g1074641 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 lio Yoshihisa、Yoneda Itaru、Sawada Masayo、Miura Tsutomu、Katao Hiroshi、Takada Yoichiro、Omura Kentaro、Horiuchi Shigeki 2.論文標題 Which is heterogeneous, stress or strength? An estimation from high-density seismic observations	44 5.発行年 2017年 6.最初と最後の頁 9261~9266 査読の有無 有 国際共著 該当する 4.巻 69 5.発行年 2017年
10.1186/s40623-017-0730-3 有 オープンアクセス 国際共著	Heise W.、Caldwell T. G.、Bannister S.、Bertrand E. A.、Ogawa Y.、Bennie S. L.、Ichihara H. 2.論文標題 Mapping subduction interface coupling using magnetotellurics: Hikurangi margin, New Zealand 3.雑誌名 Geophysical Research Letters 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/2017g1074641 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 Iio Yoshihisa、Yoneda Itaru、Sawada Masayo、Miura Tsutomu、Katao Hiroshi、Takada Yoichiro、Omura Kentaro、Horiuchi Shigeki 2.論文標題 Which is heterogeneous, stress or strength? An estimation from high-density seismic observations 3.雑誌名	44 5.発行年 2017年 6.最初と最後の頁 9261~9266 査読の有無 有 国際共著 該当する 4.巻 69 5.発行年 2017年
10.1186/s40623-017-0730-3 有 オープンアクセス 国際共著	Heise W.、Caldwell T. G.、Bannister S.、Bertrand E. A.、Ogawa Y.、Bennie S. L.、Ichihara H. 2.論文標題 Mapping subduction interface coupling using magnetotellurics: Hikurangi margin, New Zealand 3.雑誌名 Geophysical Research Letters 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/2017g1074641 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 Iio Yoshihisa、Yoneda Itaru、Sawada Masayo、Miura Tsutomu、Katao Hiroshi、Takada Yoichiro、Omura Kentaro、Horiuchi Shigeki 2.論文標題 Which is heterogeneous, stress or strength? An estimation from high-density seismic observations 3.雑誌名	44 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 9261~9266 査読の有無 有 国際共著 該当する 4 . 巻 69 5 . 発行年 2017年
10.1186/s40623-017-0730-3 有 オープンアクセス 国際共著	Heise W.、Caldwell T. G.、Bannister S.、Bertrand E. A.、Ogawa Y.、Bennie S. L.、Ichihara H. 2.論文標題 Mapping subduction interface coupling using magnetotellurics: Hikurangi margin, New Zealand 3.雑誌名 Geophysical Research Letters 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/2017g1074641 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 Iio Yoshihisa、Yoneda Itaru、Sawada Masayo、Miura Tsutomu、Katao Hiroshi、Takada Yoichiro、Omura Kentaro、Horiuchi Shigeki 2.論文標題 Which is heterogeneous, stress or strength? An estimation from high-density seismic observations 3.雑誌名	44 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 9261~9266 査読の有無 有 国際共著 該当する 4 . 巻 69 5 . 発行年 2017年
オープンアクセス 国際共著	Heise W.、Caldwell T. G.、Bannister S.、Bertrand E. A.、Ogawa Y.、Bennie S. L.、Ichihara H. 2.論文標題 Mapping subduction interface coupling using magnetotellurics: Hikurangi margin, New Zealand 3.雑誌名 Geophysical Research Letters 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/2017g1074641 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 Iio Yoshihisa、Yoneda Itaru、Sawada Masayo、Miura Tsutomu、Katao Hiroshi、Takada Yoichiro、Omura Kentaro、Horiuchi Shigeki 2.論文標題 Which is heterogeneous, stress or strength? An estimation from high-density seismic observations 3.雑誌名 Earth、Planets and Space	44 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 9261~9266 査読の有無 有 国際共著 該当する 4 . 巻 69 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁
	Heise W.、Caldwell T. G.、Bannister S.、Bertrand E. A.、Ogawa Y.、Bennie S. L.、Ichihara H. 2 . 論文標題 Mapping subduction interface coupling using magnetotellurics: Hikurangi margin, New Zealand 3 . 雑誌名 Geophysical Research Letters 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/2017g1074641 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 Iio Yoshihisa、Yoneda Itaru、Sawada Masayo、Miura Tsutomu、Katao Hiroshi、Takada Yoichiro、Omura Kentaro、Horiuchi Shigeki 2 . 論文標題 Which is heterogeneous, stress or strength? An estimation from high-density seismic observations 3 . 雑誌名 Earth、Planets and Space	44 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 9261~9266 査読の有無 有 国際共著 該当する 4 . 巻 69 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 -
	Heise W.、Caldwell T. G.、Bannister S.、Bertrand E. A.、Ogawa Y.、Bennie S. L.、Ichihara H. 2 . 論文標題 Mapping subduction interface coupling using magnetotellurics: Hikurangi margin, New Zealand 3 . 雑誌名 Geophysical Research Letters 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/2017g1074641 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 Iio Yoshihisa、Yoneda Itaru、Sawada Masayo、Miura Tsutomu、Katao Hiroshi、Takada Yoichiro、Omura Kentaro、Horiuchi Shigeki 2 . 論文標題 Which is heterogeneous, stress or strength? An estimation from high-density seismic observations 3 . 雑誌名 Earth、Planets and Space	44 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 9261~9266 査読の有無 有 国際共著 該当する 4 . 巻 69 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 -
オーノノテッピ人にひている(また、ての『たてのる) -	Heise W., Caldwell T. G., Bannister S., Bertrand E. A., Ogawa Y., Bennie S. L., Ichihara H. 2 . 論文標題 Mapping subduction interface coupling using magnetotellurics: Hikurangi margin, New Zealand 3 . 雑誌名 Geophysical Research Letters 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/2017g1074641 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 I io Yoshihisa、Yoneda Itaru、Sawada Masayo、Miura Tsutomu、Katao Hiroshi、Takada Yoichiro、Omura Kentaro、Horiuchi Shigeki 2 . 論文標題 Which is heterogeneous, stress or strength? An estimation from high-density seismic observations 3 . 雑誌名 Earth, Planets and Space 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s40623-017-0730-3	44 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 9261~9266 査読の有無 有 国際共著 該当する 4 . 巻 69 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 - 査読の有無 有
	Heise W.、Caldwell T. G.、Bannister S.、Bertrand E. A.、Ogawa Y.、Bennie S. L.、Ichihara H. 2 . 論文標題 Mapping subduction interface coupling using magnetotellurics: Hikurangi margin, New Zealand 3 . 雑誌名 Geophysical Research Letters 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/2017g1074641 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 Iio Yoshihisa、Yoneda Itaru、Sawada Masayo、Miura Tsutomu、Katao Hiroshi、Takada Yoichiro、Omura Kentaro、Horiuchi Shigeki 2 . 論文標題 Which is heterogeneous, stress or strength? An estimation from high-density seismic observations 3 . 雑誌名 Earth、Planets and Space 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s40623-017-0730-3	44 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 9261~9266 査読の有無 有 国際共著 該当する 4 . 巻 69 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 - 査読の有無 有

Wamori Hikaru, Yoshida Kenta, Nakamura Hitomi, Kuwatani Tatsu, Hamada Morihisa, Haraguchi Satoru, Ueki Kenta 2. 論文標題 5. 発行年 2017年 70 70 70 70 70 70 70	#15	1
Satoru, Ueki Kenta Classification of geochemical data based on multivariate statistical analyses: Complementary roles of clustr, principal component, and independent component analyses 1. 過話名 2. 読み程章 6. 最初と最後の頁 984-1012 8覇誠文のの(デジタルオブジェクト観例子) 10.1002/2016gc006663 4. 意 7-プンアクセス 7-プンアクセスとしている(また、その予定である) 1. 著名名 Nakagawa Takashi, Iwamori Hikaru 2. 読文程章 122 2. 読文程章 122 2. 読文程章 122 3. 測述器 3. 訓述器 6. 最初と最後の頁 984-1012 9. 読み行程 2017年 2017日 20	1.著者名 - Namari Hikaru Vochida Kenta Nakamura Hitami Kuwatani Tatsu Hamada Marihisa Haragushi	4.巻
2. 論文機類 Classification of geochemical data based on multivariate statistical analyses: Complementary roles of cluster, principal component, and independent component analyses Cocchemistry, Geophysics, Geosystems 6. 最初上の279年7月 (10.1002/2016gco06633 年 (10.1002/2016gco0		
Classification of goochemical data based on multivariate statistical analyses: Complementary roles of cluster, principal component, and independent component analyses 3		5 発行任
roles of cluster, principal component, and independent component analyses 3 / sikk 6 Geochemistry, Geophysics, Geosystems 6 994-1012 994		
3. 論該名 Geochemistry, Geophysics, Geosystems Geochemistry, Geophysics, Geosystems 994~1012 994~1012 994~1012 10.1002/2016geo06663 オープンアクセス コープンアクセスとしている(また、その予定である) 1. 著名名 Nakagawa Takashi, Iwamori Hikaru 2. 論文標題 Long-Tarm Stability of Plate-Like Behavior Caused by Hydrous Wantle Convection and Water Absorption in the Deep Wantle 3. 接続名 3. 接続名 3. 技術名 3. 技術名 3. 技術名 3. 大きないのの1(デジタルオプジェクト識別子) 10.1002/2017 jb014052 オープンアクセス オープンアクセスオープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 日本アンアクセス オープンアクセスはおい。又はオープンアクセスが困難 イオープンアクセス 1. 著名名 Nishizawa Tatsuji, Nakarura Hitoni, Churikova Tatiana, Gordeychik Boris, Ishizuka Osamu, Haragachi Satrovi, Miyazaki Takashi, Vaglarov Bogdan Stefanov, Chang ding, Hanada Worihisa, Kimura Jun-Ichi, Ueki Kenta, Toyana Chiaki, Nakao Atsushi, Iwamori Hikaru 2. 論文標題 Geonesis of ultra-high-Ni olivine in high-Mg andesite lava triggered by seamount subduction 3. 機能名 Scientific Reports		20174
(Seochemistry, Geophysics, Geosystems 994-1012 (6 是初と是後の百
高載論文のDOI(デジタルオブジェクト護別子) 1. 著名名 Nakagawa Takashi, Iwamori Hikaru 2. 論文標題 Long-Term Stability of Plate-Like Behavior Caused by Hydrous Mantle Convection and Water Absorption in the Deep Mantle 3. 制誌名 Journal of Geophysical Research: Solid Earth 3. 制誌名 Journal of Geophysical Research: Solid Earth 4. 巻 10.1002/2017/pb14/052 3. 制誌名 3. 和		
### 10.1002/2016gc008663 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1. 著者名 Makagawa Takashi, Iwamori Hikaru 2. 論文程題 Long-Term Stability of Plate-Like Behavior Caused by Hydrous Mantle Convection and Water Absorption in the Deep Mantle 3. 強持石 Journal of Geophysical Research: Solid Earth #### 2017年 #### 2017年 #### 2017年 ### 2017	deochemistry, deophysics, deosystems	994~1012
### 10.1002/2016gc008663 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1. 著者名 Makagawa Takashi, Iwamori Hikaru 2. 論文程題 Long-Term Stability of Plate-Like Behavior Caused by Hydrous Mantle Convection and Water Absorption in the Deep Mantle 3. 強持石 Journal of Geophysical Research: Solid Earth #### 2017年 #### 2017年 #### 2017年 ### 2017		
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1. 著者名 Makagawa Takashi, Iwamori Hikaru 2. 論文標題 Long-Term Stability of Plate-Like Behavior Caused by Hydrous Mantle Convection and Water Absorption in the Deep Wantle 3. Niki8石 Journal of Geophysical Research: Solid Earth 3. Niki8石 Journal of Geophysical Research: Solid Earth 4. 巻 71. では、アプラクレスプジェクト機別子) 10.1002/2071/bi014052 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 4. 巻 71. 著者名 Nishizawa Tatsuji, Nakamura Hitoni, Churikova Tatiana, Gordeychik Boris, Ishizuka Osamu, Haraguchi Satoru, Miyazaki Takashi, Vaglarov Bogdan Stefanov, Chang Ging, Hanada Morihisa, Kimura Jun-Ichi, Ueki Kenta, Toyama Chiaki, Nakao Atsushi, Iwamori Hikaru 2. 論文標題 Genesis of ultra-high-Ni olivine in high-Mg andesite lava triggered by seamount subduction 3. NikiSC Genesis of ultra-high-Ni olivine in high-Mg andesite lava triggered by seamount subduction 5. 発行年 2017年 2017年 5. 発行年 2017年 5. 最初と最後の頁 11515 本語の有無 有 オープンアクセス 1. 著者名 7. クープンアクセス 2. 自然表現 7. クープンアクセスとしている(また、その予定である) 3. Niki8名 7. クープンアクセス 4. 巻 7. クープンアクセス 1. 著者名 7. クープンアクセス 1. 著者名 7. クープンアクセス 1. 著者名 7. クープンアクセス 1. その子定である) 3. Niki8名 7. クープンアクセス 1. 著者名 7. クープンアクセス 2. 自然表現 7. クープンアクセス 2. 自然表現 7. クープンアクセス 2. 自然表現 7. クープンアクセス 3. Niki8名 7. クープンアクセス 4. 巻 7. クープンアクセス 2. 自然表現 7. クープンアクセス 3. Niki8名 7. クープンアクセス 4. 巻 7. クープンアクセス 2. 自然表現 7. クープンアクセス 2. 自然表現 7. クープンアクセス 2. 自然表現 7. クープンアクセス 2. 自然表現 7. クープンアクセス 2. 自然の 7. クープンアクセス 2. 自然表現 7. クープンアクセス 2. 自然の 7. クープ・アクト 7. 回答の 7. クープ・アクト 7. のの 7.	掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1. 著者名 Makagawa Takashi, Iwamori Hikaru 2. 論文標題 Long-Term Stability of Plate-Like Behavior Caused by Hydrous Mantle Convection and Water Absorption in the Deep Wantle 3. Niki8石 Journal of Geophysical Research: Solid Earth 3. Niki8石 Journal of Geophysical Research: Solid Earth 4. 巻 71. では、アプラクレスプジェクト機別子) 10.1002/2071/bi014052 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 4. 巻 71. 著者名 Nishizawa Tatsuji, Nakamura Hitoni, Churikova Tatiana, Gordeychik Boris, Ishizuka Osamu, Haraguchi Satoru, Miyazaki Takashi, Vaglarov Bogdan Stefanov, Chang Ging, Hanada Morihisa, Kimura Jun-Ichi, Ueki Kenta, Toyama Chiaki, Nakao Atsushi, Iwamori Hikaru 2. 論文標題 Genesis of ultra-high-Ni olivine in high-Mg andesite lava triggered by seamount subduction 3. NikiSC Genesis of ultra-high-Ni olivine in high-Mg andesite lava triggered by seamount subduction 5. 発行年 2017年 2017年 5. 発行年 2017年 5. 最初と最後の頁 11515 本語の有無 有 オープンアクセス 1. 著者名 7. クープンアクセス 2. 自然表現 7. クープンアクセスとしている(また、その予定である) 3. Niki8名 7. クープンアクセス 4. 巻 7. クープンアクセス 1. 著者名 7. クープンアクセス 1. 著者名 7. クープンアクセス 1. 著者名 7. クープンアクセス 1. その子定である) 3. Niki8名 7. クープンアクセス 1. 著者名 7. クープンアクセス 2. 自然表現 7. クープンアクセス 2. 自然表現 7. クープンアクセス 2. 自然表現 7. クープンアクセス 3. Niki8名 7. クープンアクセス 4. 巻 7. クープンアクセス 2. 自然表現 7. クープンアクセス 3. Niki8名 7. クープンアクセス 4. 巻 7. クープンアクセス 2. 自然表現 7. クープンアクセス 2. 自然表現 7. クープンアクセス 2. 自然表現 7. クープンアクセス 2. 自然表現 7. クープンアクセス 2. 自然の 7. クープンアクセス 2. 自然表現 7. クープンアクセス 2. 自然の 7. クープ・アクト 7. 回答の 7. クープ・アクト 7. のの 7.	10.1002/2016gc006663	有
1. 著者名 Makagawa Takashi、 Iwamori Hikaru 2. 論文課題 Long-Term Stability of Plate-Like Behavior Caused by Hydrous Mantle Convection and Water Absorption in the Deep Mantle 3. 課題名 Journal of Seephysical Research: Solid Earth 最高論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/2017)B014052 4. 一 4. 一 11. 著者名 Mishizawa Tatsuji、 Nakamura Hitomi、 Churikova Tatiana、 Gordeychik Boris、 Ishizuka Osamu、 Haraguchi Satoru、 Miyazaki Takashi、 Vaglarov Bogdan Stefanov、 Chang Qing, Hamada Morihisa、 Kimura Jun-Ichi、 Ueki Kenta, Toyama Chiaki, Nakao Atsushi、 Iwamori Hikaru 2. 論文權題 Cenesis of ultra-high-Ni olivine in high-Mg andesite lava triggered by seamount subduction 3. 雑誌名 Scientific Reports 日本子ンアクセスとしている(また、その予定である) 1. 著者名 Ono Kenya、 Harada Yuya、 Yoneda Akira、 Yamamoto Junji、 Yoshiasa Akira、 Sugiyama Kazumasa、 Arima Hiroshi, Watanabe Tohru 2. 論文権題 Cono Kenya、 Harada Yuya、 Yoneda Akira、 Yamamoto Junji、 Yoshiasa Akira、 Sugiyama Kazumasa、 Arima Hiroshi, Watanabe Tohru 2. 論文権理 Determination of elastic constants of single-crystal chromian spinel by resonant ultrasound spectroscopy and implications for fluid inclusion geobarometry 3. 雑誌名 Ono Kenya、 Harada Yuya、 Yoneda Akira、 Yamamoto Junji、 Yoshiasa Akira、 Sugiyama Kazumasa、 Arima Hiroshi, Watanabe Tohru 2. 論文権理 Determination of elastic constants of single-crystal chromian spinel by resonant ultrasound spectroscopy and implications for fluid inclusion geobarometry 3. 雑誌名 Physics and Chemistry of Minerals 最高論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) doi:10.1007/950/269-017-0912-3 日本プンアクセス 日本プンアクセス		
1. 著名名 Nakagawa Takashi, Iwamori Hikaru 2. 論文標題 Long-Term Stability of Plate-Like Behavior Caused by Hydrous Mantle Convection and Water Absorption in the Deep Mantle 3. 付表 付表		国際共著
Nakagawa Takashi, Iwamori Hikaru 2. 論文標題 Long-Torn Stability of Plate-Like Behavior Caused by Hydrous Mantle Convection and Water Absorption in the Deep Mantle 3. 雑誌名 Journal of Geophysical Research: Solid Earth 6. 最初と最後の頁 8431-8445 1. 著書名 7-ブンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1. 著書名 Nishizama Tatsuji, Nakamura Hitomi, Churikova Tatiana, Gordeychik Boris, Ishizuka Osamu, Haraguchi Satoru, Miyazaki Takashi, Vaglarov Bogdan Stefanov, Chang Ging, Hamada Morihisa, Kimura Jun-Ichi, Ueki Kenta, Toyama Chiaki, Nakao Atsushi, Iwamori Hikaru 2. 論文標題 Genesis of ultra-high-Ni olivine in high-Mg andesite lava triggered by seamount subduction 3. 雑誌名 Scientific Reports 6. 最初と最後の頁 11515 第載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) 10.1038/s41598-017-10276-3 1. 著書名 Ono Kenya, Harada Yuya, Yoneda Akira, Yamamoto Junji, Yoshiasa Akira, Sugiyama Kazumasa, Arima Hiroshi, Watanabe Tohru 2. 論文標題 Determination of elastic constants of single-crystal chromian spinel by resonant ultrasound spectroscopy and implications for fluid inclusion geobarometry 3. 雑誌名 Physics and Chemistry of Minerals 6. 最初と最後の頁 237-247 西際共著 金107年 237-247 西際共著 金107年 237-247	オープンアクセスとしている(また、その予定である)	-
Nakagawa Takashi, Iwamori Hikaru 122 2. 論文標題 5. 第行年 2017年 2017年 Absorption in the Deep Mantle 2017年 Absorption in the Deep Mantle 2017年		T
2. 論文標題 Long-Term Stability of Plate-Like Behavior Caused by Hydrous Mantle Convection and Water Absorption in the Deep Mantle Absorption in the Deep Mantle Journal of Geophysical Research: Solid Earth	—	_
Long-Term Stability of Plate-Like Behavior Caused by Hydrous Mantle Convection and Water Absorption in the Deep Mantle 3. 雑誌名 Journal of Geophysical Research: Solid Earth 6. 最初と最後の頁 8431 - 8445 6. 最初論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 8431 - 8445 6. 最初と最後の頁 8431 - 8445 6. 最初論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 8431 - 8445 6. 最初と最後の頁 8431 - 8445 6. 最初は名 8451 6. 最初と最後の頁 8451 - 8451 6. 最初と最後の頁 8451 6. 最初と最後の頁 8451 6. 最初と最後の頁 8451 6. 是初と最後の頁 8451 6. 是初と最後の目 8451 6. 是初と最後の頁 8451 6. 是初と最後の目 8451 6	Nakagawa Takashi、Iwamori Hikaru	122
Long-Term Stability of Plate-Like Behavior Caused by Hydrous Mantle Convection and Water Absorption in the Deep Mantle 3. 雑誌名 Journal of Geophysical Research: Solid Earth 6. 最初と最後の頁 8431 - 8445 6. 最初を最後の頁 8431 - 8445 6. 最初と最後の頁 8431 - 8445 6. 最初を最初を表述を表述を表述を表述を表述を表述を表述を表述を表述を表述を表述を表述を表述を	0 *A-LIEUX	F 78/- F
Absorption in the Deep Mantle Journal of Geophysical Research: Solid Earth 6 . 最初と最後の頁 8431 ~ 8445 a . 雑誌名 Journal of Geophysical Research: Solid Earth 6 . 最初と最後の頁 8431 ~ 8445 a . 本ープンアクセス 1 . 著名名 Nishizawa Tatsuji, Nakamura Hitomi, Churikova Tatiana, Gordeychik Boris, Ishizuka Osamu, Haraguchi Satoru, Miyazaki Takashi, Vaglarov Bogdan Stefanov, Chang Qing, Hanada Morihisa, Kimura Jun-Ichi, Ueki Kenta, Toyama Chiaki, Nakao Atsushi, Iwamori Hikaru 2 . 論文標題 Genesis of ultra-high-Ni olivine in high-Mg andesite lava triggered by seamount subduction 3 . 雜誌名 Scientific Reports a . 雜記ののDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41598-017-10276-3 a . 雜記名		
3. 雑誌名 Journal of Geophysical Research: Solid Earth 6. 最初と最後の頁 8431~8445 at 31~8445 a	Long-Term Stability of Plate-Like Benavior Caused by Hydrous Mantle Convection and Water	2017年
Journal of Geophysical Research: Solid Earth 8431~8445 843		6 早知 4 早悠 の百
書観論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	** *** * *	
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1. 著者名 Nishizawa Tatsuji、Nakamura Hitomi、Churikova Tatiana、Gordeychik Boris、Ishizuka Osamu、Haraguchi Satoru、Miyazaki Takashi、Vaglarov Bogdan Stefanov、Chang Qing、Hamada Morihisa、Kimura Jun-Ichi、Ueki Kenta、Toyama Chiaki、Nakao Atsushi、Iwamori Hikaru 2. 論文標題 Genesis of ultra-high-Ni olivine in high-Mg andesite lava triggered by seamount subduction 3. 雑誌名 Scientific Reports 4. 巻 7(1) 5. 発行年 2017年 6. 最初と最後の頁 11515 3. 雑誌名 Scientific Reports 4. 巻 4. 世 プンアクセス 1. 著者名 Ono Kenya、Harada Yuya、Yoneda Akira、Yamamoto Junji、Yoshiasa Akira、Sugiyama Kazumasa、Arima Hiroshi、Watanabe Tohru 2. 論文程度 Determination of elastic constants of single-crystal chromian spinel by resonant ultrasound spectroscopy and implications for fluid inclusion geobarometry 3. 雑誌名 Physics and Chemistry of Minerals 4. 巻 6. 最初と最後の頁 237~247 章読の有無 doi:10.1007/s00269-017-0912-3	Journal of Geophysical Research: 50110 Earth	0431 ~ 0445
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1. 著者名 Nishizawa Tatsuji、Nakamura Hitomi、Churikova Tatiana、Gordeychik Boris、Ishizuka Osamu、Haraguchi Satoru、Miyazaki Takashi、Vaglarov Bogdan Stefanov、Chang Qing、Hamada Morihisa、Kimura Jun-Ichi、Ueki Kenta、Toyama Chiaki、Nakao Atsushi、Iwamori Hikaru 2. 論文標題 Genesis of ultra-high-Ni olivine in high-Mg andesite lava triggered by seamount subduction 3. 雑誌名 Scientific Reports 4. 巻 7(1) 5. 発行年 2017年 6. 最初と最後の頁 11515 編載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41598-017-10276-3 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1. 著者名 Ono Kenya、Harada Yuya、Yoneda Akira、Yamamoto Junji、Yoshiasa Akira、Sugiyama Kazumasa、Arima Hiroshi、Watanabe Tohru 2. 論文課題 Determination of elastic constants of single-crystal chromian spinel by resonant ultrasound spectroscopy and implications for fluid inclusion geobarometry 3. 雑誌名 Physics and Chemistry of Minerals a 読みのDOI(デジタルオプジェクト識別子) doi:10.1007/s00269-017-0912-3 #オープンアクセス		
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1. 著者名 Nishizawa Tatsuji、Nakamura Hitomi、Churikova Tatiana、Gordeychik Boris、Ishizuka Osamu、Haraguchi Satoru、Miyazaki Takashi、Vaglarov Bogdan Stefanov、Chang Qing、Hamada Morihisa、Kimura Jun-Ichi、Ueki Kenta、Toyama Chiaki、Nakao Atsushi、Iwamori Hikaru 2. 論文標題 Genesis of ultra-high-Ni olivine in high-Mg andesite lava triggered by seamount subduction 3. 雑誌名 Scientific Reports 4. 巻 7(1) 5. 発行年 2017年 6. 最初と最後の頁 11515 3. 雑誌名 Scientific Reports 4. 巻 4. 世 プンアクセス 1. 著者名 Ono Kenya、Harada Yuya、Yoneda Akira、Yamamoto Junji、Yoshiasa Akira、Sugiyama Kazumasa、Arima Hiroshi、Watanabe Tohru 2. 論文程度 Determination of elastic constants of single-crystal chromian spinel by resonant ultrasound spectroscopy and implications for fluid inclusion geobarometry 3. 雑誌名 Physics and Chemistry of Minerals 4. 巻 6. 最初と最後の頁 237~247 章読の有無 doi:10.1007/s00269-017-0912-3		査読の有無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1. 著者名 Nishizawa Tatsuji、Nakamura Hitomi、Churikova Tatiana、Gordeychik Boris、Ishizuka Osamu、Haraguchi Satoru、Miyazaki Takashi、Vaglarov Bogdan Stefanov、Chang Qing、Hamada Morihisa、Kimura Jun-Ichi、Ueki Kenta、Toyama Chiaki、Nakao Atsushi、Iwamori Hikaru 2. 論文標題 Genesis of ultra-high-Ni olivine in high-Mg andesite lava triggered by seamount subduction 3. 雑誌名 Scientific Reports 4. 巻 7(1) 7(1) 7(1) 7(1) 7(1) 7(1) 7(1) 7(1)		
1. 著者名 Nishizawa Tatsuji, Nakamura Hitomi, Churikova Tatiana, Gordeychik Boris, Ishizuka Osamu, Haraguchi Satoru, Miyazaki Takashi, Vaglarov Bogdan Stefanov, Chang Qing, Hamada Morihisa, Kimura Jun-Ichi, Ueki Kenta, Toyama Chiaki, Nakao Atsushi, Iwamori Hikaru 2. 論文標題 Genesis of ultra-high-Ni olivine in high-Mg andesite lava triggered by seamount subduction 3. 雑誌名 Scientific Reports 6. 最初と最後の頁 11515 書觀論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41598-017-10276-3 11. 著者名 Cho Kenya, Harada Yuya, Yoneda Akira, Yamamoto Junji, Yoshiasa Akira, Sugiyama Kazumasa, Arima Hiroshi, Watanabe Tohru 2. 論文標題 Determination of elastic constants of single-crystal chromian spinel by resonant ultrasound spectroscopy and implications for fluid inclusion geobarometry 3. 雑誌名 Physics and Chemistry of Minerals 6. 最初と最後の頁 237-247 書觀論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) doi:10.1007/s00269-017-0912-3 有 1. 本者名 日本ブンアクセス		
1. 著者名 Nishizawa Tatsuji, Nakamura Hitomi, Churikova Tatiana, Gordeychik Boris, Ishizuka Osamu, Haraguchi Satoru, Miyazaki Takashi, Vaglarov Bogdan Stefanov, Chang Qing, Hamada Morihisa, Kimura Jun-Ichi, Ueki Kenta, Toyama Chiaki, Nakao Atsushi, Iwamori Hikaru 2. 論文標題 Genesis of ultra-high-Ni olivine in high-Mg andesite lava triggered by seamount subduction 3. 雑誌名 Scientific Reports 6. 最初と最後の頁 11515 書載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41598-017-10276-3 第一プンアクセス 11. 著者名 Ono Kenya, Harada Yuya, Yoneda Akira, Yamamoto Junji, Yoshiasa Akira, Sugiyama Kazumasa, Arima Hiroshi, Watanabe Tohru 2. 論文標題 Determination of elastic constants of single-crystal chromian spinel by resonant ultrasound spectroscopy and implications for fluid inclusion geobarometry 3. 雑誌名 Physics and Chemistry of Minerals 4. 巻 6. 最初と最後の頁 237 - 247 書載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) doi:10.1007/s00269-017-0912-3 国際共著	オープンアクセス	国際共著
Nishizawa Tatsuji, Nakamura Hitomi, Churikova Tatiana, Gordeychik Boris, Ishizuka Osamu, Haraguchi Satoru, Miyazaki Takashi, Vaglarov Bogdan Stefanov, Chang Qing, Hamada Morihisa, Kimura Jun-Ichi, Ueki Kenta, Toyama Chiaki, Nakao Atsushi, Iwamori Hikaru 2. 論文標題 Genesis of ultra-high-Ni olivine in high-Mg andesite lava triggered by seamount subduction 3. 姓誌名 Scientific Reports 6. 最初と最後の頁 11515 animora Maragara Maragar	オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
Nishizawa Tatsuji, Nakamura Hitomi, Churikova Tatiana, Gordeychik Boris, Ishizuka Osamu, Haraguchi Satoru, Miyazaki Takashi, Vaglarov Bogdan Stefanov, Chang Qing, Hamada Morihisa, Kimura Jun-Ichi, Ueki Kenta, Toyama Chiaki, Nakao Atsushi, Iwamori Hikaru 2. 論文標題 Genesis of ultra-high-Ni olivine in high-Mg andesite lava triggered by seamount subduction 3. 姓誌名 Scientific Reports 6. 最初と最後の頁 11515 animora Maragara Maragar		
Haraguchi Satoru, Miyazaki Takashi, Vaglarov Bogdan Stefanov, Chang Qing, Hamada Morihisa, Kimura Jun-Ichi, Ueki Kenta, Toyama Chiaki, Nakao Atsushi, Iwamori Hikaru 2.論文標題 Genesis of ultra-high-Ni olivine in high-Mg andesite lava triggered by seamount subduction 3.雑誌名 Scientific Reports 6.最初と最後の頁 11515 4.是初りに表現のでは、「デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41598-017-10276-3 1.著者名 Ono Kenya, Harada Yuya, Yoneda Akira, Yamamoto Junji, Yoshiasa Akira, Sugiyama Kazumasa, Arima Hiroshi, Watanabe Tohru 2.論文標題 Petermination of elastic constants of single-crystal chromian spinel by resonant ultrasound spectroscopy and implications for fluid inclusion geobarometry 3.雑誌名 Physics and Chemistry of Minerals at アンアクセス 国際共著 at ・ランアクセス 国際共著 at ・ランアクセス 国際共著	1.著者名	4 . 巻
Kimura Jun-Ichi、Ueki Kenta、Toyama Chiaki、Nakao Atsushi、Iwamori Hikaru 2. 論文標題 Genesis of ultra-high-Ni olivine in high-Mg andesite lava triggered by seamount subduction 3. 雑誌名 Scientific Reports 4. 過載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41598-017-10276-3 4. 一ブンアクセス 1. 著者名 Ono Kenya、Harada Yuya、Yoneda Akira、Yamamoto Junji、Yoshiasa Akira、Sugiyama Kazumasa、Arima Hiroshi、Watanabe Tohru 2. 論文種題 Determination of elastic constants of single-crystal chromian spinel by resonant ultrasound spectroscopy and implications for fluid inclusion geobarometry 3. 雑誌名 Physics and Chemistry of Minerals 4. 巻 2017年 5. 発行年 2017年 5. 発行年 2017年 6. 最初と最後の頁 237-247 5. 発行年 2017年 6. 最初と最後の頁 237-247		7(1)
2 . 論文標題 Genesis of ultra-high-Ni olivine in high-Mg andesite lava triggered by seamount subduction 3 . 雑誌名 Scientific Reports 電載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41598-017-10276-3 オープンアクセス コープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 Ono Kenya、 Harada Yuya、 Yoneda Akira、 Yamamoto Junji、 Yoshiasa Akira、 Sugiyama Kazumasa、 Arima Hiroshi、 Watanabe Tohru 2 . 論文標題 Determination of elastic constants of single-crystal chromian spinel by resonant ultrasound spectroscopy and implications for fluid inclusion geobarometry 3 . 雑誌名 Physics and Chemistry of Minerals 電談の有無 電影の有無 1 . 素子 2017年 2		
Genesis of ultra-high-Ni olivine in high-Mg andesite lava triggered by seamount subduction 3 . 雑誌名 Scientific Reports 6 . 最初と最後の頁 11515 電載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41598-017-10276-3 オーブンアクセス 本ーブンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 Ono Kenya、 Harada Yuya、 Yoneda Akira、 Yamamoto Junji、 Yoshiasa Akira、 Sugiyama Kazumasa、 Arima Hiroshi、 Watanabe Tohru 2 . 論文標題 Determination of elastic constants of single-crystal chromian spinel by resonant ultrasound spectroscopy and implications for fluid inclusion geobarometry 3 . 雑誌名 Physics and Chemistry of Minerals 4 . 巻 5 . 発行年 2017年 2017年 2017年 217年 227~247 - 本・プンアクセス 国際共著	Kimura Jun-Ichi、Ueki Kenta、Toyama Chiaki、Nakao Atsushi、Iwamori Hikaru	
Genesis of ultra-high-Ni olivine in high-Mg andesite lava triggered by seamount subduction 3 . 雑誌名 Scientific Reports 6 . 最初と最後の頁 11515 a 載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41598-017-10276-3 10. 本 カーブンアクセス コ際共著 カーブンアクセスとしている(また、その予定である) 10. 本 著名 Ono Kenya、 Harada Yuya、 Yoneda Akira、 Yamamoto Junji、 Yoshiasa Akira、 Sugiyama Kazumasa、 Arima Hiroshi、 Watanabe Tohru 2 . 論文標題 Determination of elastic constants of single-crystal chromian spinel by resonant ultrasound spectroscopy and implications for fluid inclusion geobarometry 3 . 雑誌名 Physics and Chemistry of Minerals a 監視の方法 2017年 a 監視の表 2017年 a 監視の方法 2017年 a 監視の方法 2017年 a 監視の方法 2017年 a 監視の方法 2017年 a これの表 2017年 a 記述 2017年 a	A A LIFE	= 7V./= f=
3.雑誌名 Scientific Reports 6.最初と最後の頁 11515 action file Reports 6.最初と最後の頁 11515 action file Reports 6.最初と最後の頁 11515 action file Reports action file Re		
Scientific Reports 11515 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 有 オーブンアクセス 国際共著 該当する 1. 著者名 Ono Kenya、 Harada Yuya、 Yoneda Akira、 Yamamoto Junji、 Yoshiasa Akira、 Sugiyama Kazumasa、 Arima Hiroshi、 Watanabe Tohru 2. 論文標題 Determination of elastic constants of single-crystal chromian spinel by resonant ultrasound spectroscopy and implications for fluid inclusion geobarometry 3. 雑誌名 Physics and Chemistry of Minerals 5. 最初と最後の頁 237~247 電談の有無 有 オープンアクセス 国際共著	Genesis of ultra-high-Ni olivine in high-Mg andesite lava triggered by seamount subduction	2017年
Scientific Reports 11515 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 有 オーブンアクセス 国際共著 該当する 1 . 著者名 Ono Kenya, Harada Yuya, Yoneda Akira, Yamamoto Junji, Yoshiasa Akira, Sugiyama Kazumasa, Arima Hiroshi, Watanabe Tohru 2 . 論文標題 5 . 発行年 Determination of elastic constants of single-crystal chromian spinel by resonant ultrasound spectroscopy and implications for fluid inclusion geobarometry 3 . 雑誌名 Physics and Chemistry of Minerals 6 . 最初と最後の頁 237~247	o htt÷t-47	6 早知 ト皇後の百
最載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)		
10.1038/s41598-017-10276-3 有	Scientific Reports	11515
10.1038/s41598-017-10276-3 有 国際共著 オープンアクセスとしている(また、その予定である) 国際共著 該当する は、著者名 Ono Kenya、Harada Yuya、Yoneda Akira、Yamamoto Junji、Yoshiasa Akira、Sugiyama Kazumasa、Arima Hiroshi、Watanabe Tohru 2 . 論文標題 5 . 発行年 2017年 2017年 3 . 雑誌名 Physics and Chemistry of Minerals 6 . 最初と最後の頁 237~247 電読の有無 有 オープンアクセス 国際共著		
10.1038/s41598-017-10276-3 有 国際共著 オープンアクセスとしている(また、その予定である) 国際共著 該当する は、著者名 Ono Kenya、Harada Yuya、Yoneda Akira、Yamamoto Junji、Yoshiasa Akira、Sugiyama Kazumasa、Arima Hiroshi、Watanabe Tohru 2 . 論文標題 5 . 発行年 2017年 2017年 3 . 雑誌名 Physics and Chemistry of Minerals 6 . 最初と最後の頁 237~247 電読の有無 有 オープンアクセス 国際共著	 最載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・
オープンアクセス 国際共著 オープンアクセスとしている(また、その予定である)		
オープンアクセスとしている(また、その予定である) 該当する 1 . 著者名 Ono Kenya、Harada Yuya、Yoneda Akira、Yamamoto Junji、Yoshiasa Akira、Sugiyama Kazumasa、Arima Hiroshi、Watanabe Tohru 2 . 論文標題 Determination of elastic constants of single-crystal chromian spinel by resonant ultrasound spectroscopy and implications for fluid inclusion geobarometry 3 . 雑誌名 Physics and Chemistry of Minerals 「表記の有無 では、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、この	101.1007011000 011.10270 0	F
オープンアクセスとしている(また、その予定である) 該当する 1 . 著者名 Ono Kenya、Harada Yuya、Yoneda Akira、Yamamoto Junji、Yoshiasa Akira、Sugiyama Kazumasa、Arima Hiroshi、Watanabe Tohru 2 . 論文標題 Determination of elastic constants of single-crystal chromian spinel by resonant ultrasound spectroscopy and implications for fluid inclusion geobarometry 3 . 雑誌名 Physics and Chemistry of Minerals 「表記の有無 では、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、この	オープンアクセス	国際共著
1 . 著者名 Ono Kenya、Harada Yuya、Yoneda Akira、Yamamoto Junji、Yoshiasa Akira、Sugiyama Kazumasa、Arima Hiroshi、Watanabe Tohru 2 . 論文標題 Determination of elastic constants of single-crystal chromian spinel by resonant ultrasound spectroscopy and implications for fluid inclusion geobarometry 3 . 雑誌名 Physics and Chemistry of Minerals 日本記念のDOI(デジタルオブジェクト識別子) doi:10.1007/s00269-017-0912-3 本子プンアクセス 4 . 巻 45 45 45 5 . 発行年 2017年 2017		
Ono Kenya、Harada Yuya、Yoneda Akira、Yamamoto Junji、Yoshiasa Akira、Sugiyama Kazumasa、Arima Hiroshi、Watanabe Tohru 2 . 論文標題 Determination of elastic constants of single-crystal chromian spinel by resonant ultrasound spectroscopy and implications for fluid inclusion geobarometry 3 . 雑誌名 Physics and Chemistry of Minerals 6 . 最初と最後の頁 237~247 a a a a a b c c c d d d d d d d d d d		
Ono Kenya、Harada Yuya、Yoneda Akira、Yamamoto Junji、Yoshiasa Akira、Sugiyama Kazumasa、Arima Hiroshi、Watanabe Tohru 2 . 論文標題 Determination of elastic constants of single-crystal chromian spinel by resonant ultrasound spectroscopy and implications for fluid inclusion geobarometry 3 . 雑誌名 Physics and Chemistry of Minerals 6 . 最初と最後の頁 237~247 atima 45 45 46 Atima 45 Ati	1 . 著者名	4 . 巻
Hiroshi、Watanabe Tohru 2.論文標題 Determination of elastic constants of single-crystal chromian spinel by resonant ultrasound spectroscopy and implications for fluid inclusion geobarometry 3.雑誌名 Physics and Chemistry of Minerals 6.最初と最後の頁 237~247		
Determination of elastic constants of single-crystal chromian spinel by resonant ultrasound spectroscopy and implications for fluid inclusion geobarometry 3 . 雑誌名 Physics and Chemistry of Minerals a a a a a b a c c c c c c c c c c c c	Hiroshi, Watanabe Tohru	
Determination of elastic constants of single-crystal chromian spinel by resonant ultrasound spectroscopy and implications for fluid inclusion geobarometry 3. 雑誌名 Physics and Chemistry of Minerals a a a a a a b a c c c c c c c c c c c c	2 . 論文標題	5 . 発行年
spectroscopy and implications for fluid inclusion geobarometry3. 雑誌名6.最初と最後の頁 237~247Physics and Chemistry of Minerals237~247曷載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) doi:10.1007/s00269-017-0912-3査読の有無 有オープンアクセス国際共著		
Physics and Chemistry of Minerals 237~247 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 doi:10.1007/s00269-017-0912-3 有 オープンアクセス 国際共著	spectroscopy and implications for fluid inclusion geobarometry	
掲載論文のD0I (デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 doi:10.1007/s00269-017-0912-3 有 オープンアクセス 国際共著		
doi:10.1007/s00269-017-0912-3 有 オープンアクセス 国際共著	Physics and Chemistry of Minerals	237 ~ 247
doi:10.1007/s00269-017-0912-3 有 オープンアクセス 国際共著		
doi:10.1007/s00269-017-0912-3 有 オープンアクセス 国際共著	見載於立のDOL / ごぶんルオブジェクト端回フヽ	本芸の方無
オープンアクセス 国際共著		
	QUI. 10. 1007/S00209-017-0912-3	月
	」 フンティ CA	四

1.著者名	4 244
	4.巻
Sema Fumie、Watanabe Tohru	271
2.論文標題	5 . 発行年
Determination of elastic constants of a single-crystal topaz and their temperature dependence	2017年
via sphere resonance method	C 871 84 5 7
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Physics of the Earth and Planetary Interiors	64 ~ 72
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)	<u> </u> 査読の有無
10.1016/j.pepi.2017.08.006	有
オープンアクセス	国際共著
オープファクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	
1 . 著者名	4 . 巻
Tsubokawa, Y., and Ishikawa, M.	112(3)
) 於文極暗	5
2 . 論文標題	5.発行年
Sintering nanocrystalline diopside from pulverized diopside crystals	2017年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
J. Mineral. Petrol. Sci.,	127-131
見載於立のDOI / ごごカリナブご- クト端回スト	本芸の方無
弱載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.2465/jmps.161114c.	有
↑ープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	HMAN -
つ フファッ ころ C はらい 、 人はり フファッ ころり 四衆	
1 . 著者名	4.巻
Tsubokawa Yumiko、Ishikawa Masahiro	69
2 . 論文標題	5.発行年
Sintering polycrystalline olivine and polycrystalline clinopyroxene containing trace amount of	2017年
graphite from natural crystals	
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Earth, Planets and Space	- · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
·	
『載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	 杏誌の有無
	 査読の有無
引載論文のD01(デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s40623-017-0717-0	 査読の有無 有
10.1186/s40623-017-0717-0 オープンアクセス	
10.1186/s40623-017-0717-0	有
10.1186/s40623-017-0717-0 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著
10.1186/s40623-017-0717-0 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) I.著者名	有 国際共著 - 4.巻
10.1186/s40623-017-0717-0 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著
10.1186/s40623-017-0717-0 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) I.著者名 Ueki, K., and Iwamori, H.	有 国際共著 - 4.巻 290-291
10.1186/s40623-017-0717-0 オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である) . 著者名 Ueki, K., and Iwamori, H.	有 国際共著 - 4.巻 290-291 5.発行年
10.1186/s40623-017-0717-0 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 Ueki, K., and Iwamori, H. 2.論文標題 Geochemical differentiation processes for arc magma of the sengan volcanic cluster,	有 国際共著 - 4.巻 290-291
10.1186/s40623-017-0717-0 オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 Ueki, K., and Iwamori, H. 2.論文標題 Geochemical differentiation processes for arc magma of the sengan volcanic cluster, northeastern Japan, constrained from principal component analysis	有 国際共著 - 4.巻 290-291 5.発行年 2017年
10.1186/s40623-017-0717-0 オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 Ueki, K., and Iwamori, H. 2.論文標題 Geochemical differentiation processes for arc magma of the sengan volcanic cluster, northeastern Japan, constrained from principal component analysis 3.雑誌名	有 国際共著 - 4 . 巻 290-291 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁
10.1186/s40623-017-0717-0 オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 Ueki, K., and Iwamori, H. 2.論文標題 Geochemical differentiation processes for arc magma of the sengan volcanic cluster, northeastern Japan, constrained from principal component analysis	有 国際共著 - 4.巻 290-291 5.発行年 2017年
10.1186/s40623-017-0717-0 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 Ueki, K., and Iwamori, H. 2 . 論文標題 Geochemical differentiation processes for arc magma of the sengan volcanic cluster, northeastern Japan, constrained from principal component analysis 3 . 雑誌名 Lithos	有 国際共著 - 4 . 巻 290-291 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 60-75
10.1186/s40623-017-0717-0 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 Ueki, K., and Iwamori, H. 2 . 論文標題 Geochemical differentiation processes for arc magma of the sengan volcanic cluster, northeastern Japan, constrained from principal component analysis 3 . 雑誌名 Lithos	有 国際共著 - 4 . 巻 290-291 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁
10.1186/s40623-017-0717-0 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 Ueki, K., and Iwamori, H. 2 . 論文標題 Geochemical differentiation processes for arc magma of the sengan volcanic cluster, northeastern Japan, constrained from principal component analysis 3 . 雑誌名 Lithos	有 国際共著 - 4 . 巻 290-291 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 60-75
10.1186/s40623-017-0717-0 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1. 著者名 Ueki, K., and Iwamori, H. 2. 論文標題 Geochemical differentiation processes for arc magma of the sengan volcanic cluster, northeastern Japan, constrained from principal component analysis 3. 雑誌名 Lithos B載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.lithos.2017.08.001	有 国際共著 - 4.巻 290-291 5.発行年 2017年 6.最初と最後の頁 60-75 査読の有無
オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 Ueki, K., and Iwamori, H. 2 . 論文標題 Geochemical differentiation processes for arc magma of the sengan volcanic cluster, northeastern Japan, constrained from principal component analysis 3 . 雑誌名 Lithos	有 国際共著 - 4 . 巻 290-291 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 60-75

1.著者名	
	4 . 巻
Wannamaker, P., Hill, G., Stodt, J., Maris, V., Ogawa, Y., Selway, K., Boren, G., Bertrand, E.,	8(1)
Uhlmann, D.,	, ,
2.論文標題	5.発行年
Uplift of the central transantarctic mountains	2017年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Nat. Commun.	1588
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.1038/s41467-017-01577-2	有
10.1030/541407-017-01377-2	F
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	該当する
1.著者名	4 . 巻
Yoshida, M., Iwamori, H., Hamano, Y., and Suetsugu, D.	29(9)
Toomaa, III., Tallallo, T., and Guereage, D.	- (-)
2.論文標題	5.発行年
·····	
Heat transport and coupling modes in rayleigh-benard convection occurring between two layers	2017年
with largely different viscosities	
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Physics of Fluids	96602
·	
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.1063/1.4989592	有
10.1063/1.4969592	治
+ -f\.\.\.\.\.\.\.\.\.\.\.\.\.\.\.\.\.\.\.	国際共 芸
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	-
1.著者名	4 . 巻
石川正弘	123(6)
	.==(=)
2 全全文 # 田田百	5
2. 論文標題	5.発行年
2. 論文標題 岩石の弾性波速度に基づく島弧地殻深部及び最上部マントルの構成岩石の推定:伊豆弧と東北本州弧	5 . 発行年 2017年
岩石の弾性波速度に基づく島弧地殻深部及び最上部マントルの構成岩石の推定:伊豆弧と東北本州弧	2017年
岩石の弾性波速度に基づく島弧地殻深部及び最上部マントルの構成岩石の推定:伊豆弧と東北本州弧 3.雑誌名	
岩石の弾性波速度に基づく島弧地殻深部及び最上部マントルの構成岩石の推定:伊豆弧と東北本州弧	2017年
岩石の弾性波速度に基づく島弧地殻深部及び最上部マントルの構成岩石の推定:伊豆弧と東北本州弧 3.雑誌名	2017年 6.最初と最後の頁
岩石の弾性波速度に基づく島弧地殻深部及び最上部マントルの構成岩石の推定:伊豆弧と東北本州弧 3.雑誌名	2017年 6.最初と最後の頁
岩石の弾性波速度に基づく島弧地殻深部及び最上部マントルの構成岩石の推定:伊豆弧と東北本州弧 3.雑誌名 地質雑	2017年 6 . 最初と最後の頁 355-364
岩石の弾性波速度に基づく島弧地殻深部及び最上部マントルの構成岩石の推定:伊豆弧と東北本州弧 3.雑誌名 地質雑 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	2017年 6.最初と最後の頁 355-364 査読の有無
岩石の弾性波速度に基づく島弧地殻深部及び最上部マントルの構成岩石の推定:伊豆弧と東北本州弧 3.雑誌名 地質雑	2017年 6 . 最初と最後の頁 355-364
岩石の弾性波速度に基づく島弧地殻深部及び最上部マントルの構成岩石の推定:伊豆弧と東北本州弧 3.雑誌名 地質雑 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.5575/geosoc.2017.0027	2017年 6.最初と最後の頁 355-364 査読の有無 無
岩石の弾性波速度に基づく島弧地殻深部及び最上部マントルの構成岩石の推定:伊豆弧と東北本州弧 3.雑誌名 地質雑 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.5575/geosoc.2017.0027 オープンアクセス	2017年 6.最初と最後の頁 355-364 査読の有無
岩石の弾性波速度に基づく島弧地殻深部及び最上部マントルの構成岩石の推定:伊豆弧と東北本州弧 3.雑誌名 地質雑 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.5575/geosoc.2017.0027	2017年 6.最初と最後の頁 355-364 査読の有無 無
岩石の弾性波速度に基づく島弧地殻深部及び最上部マントルの構成岩石の推定:伊豆弧と東北本州弧 3.雑誌名 地質雑 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.5575/geosoc.2017.0027 オープンアクセス	2017年 6.最初と最後の頁 355-364 査読の有無 無
岩石の弾性波速度に基づく島弧地殻深部及び最上部マントルの構成岩石の推定:伊豆弧と東北本州弧 3.雑誌名 地質雑 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.5575/geosoc.2017.0027 オープンアクセス	2017年 6.最初と最後の頁 355-364 査読の有無 無
岩石の弾性波速度に基づく島弧地殻深部及び最上部マントルの構成岩石の推定:伊豆弧と東北本州弧 3.雑誌名 地質雑 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.5575/geosoc.2017.0027 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名	2017年 6.最初と最後の頁 355-364 査読の有無 無 国際共著
岩石の弾性波速度に基づく島弧地殻深部及び最上部マントルの構成岩石の推定:伊豆弧と東北本州弧 3.雑誌名 地質雑 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.5575/geosoc.2017.0027 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 Hamada, M., Kimura, JI., Chang, Q., Hanyu, T., Ushikubo, T., Shimizu, K., Ito, M., Ozawa, T.,	2017年 6.最初と最後の頁 355-364 査読の有無 無 国際共著
岩石の弾性波速度に基づく島弧地殻深部及び最上部マントルの構成岩石の推定:伊豆弧と東北本州弧 3.雑誌名 地質雑 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.5575/geosoc.2017.0027 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 Hamada, M., Kimura, JI., Chang, Q., Hanyu, T., Ushikubo, T., Shimizu, K., Ito, M., Ozawa, T., and Iwamori, H.	2017年 6.最初と最後の頁 355-364 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 52(1)
岩石の弾性波速度に基づく島弧地殻深部及び最上部マントルの構成岩石の推定:伊豆弧と東北本州弧 3.雑誌名 地質雑 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.5575/geosoc.2017.0027 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 Hamada, M., Kimura, JI., Chang, Q., Hanyu, T., Ushikubo, T., Shimizu, K., Ito, M., Ozawa, T., and Iwamori, H. 2.論文標題	2017年 6.最初と最後の頁 355-364 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 52(1) 5.発行年
岩石の弾性波速度に基づく島弧地殻深部及び最上部マントルの構成岩石の推定:伊豆弧と東北本州弧 3.雑誌名 地質雑 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.5575/geosoc.2017.0027 オープンアクセス オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 Hamada, M., Kimura, JI., Chang, Q., Hanyu, T., Ushikubo, T., Shimizu, K., Ito, M., Ozawa, T., and Iwamori, H. 2.論文標題 High-precision in situ analysis of Pb isotopes in melt inclusions by LA-ICP-MS and application	2017年 6.最初と最後の頁 355-364 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 52(1)
岩石の弾性波速度に基づく島弧地殻深部及び最上部マントルの構成岩石の推定:伊豆弧と東北本州弧 3.雑誌名 地質雑 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.5575/geosoc.2017.0027 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1. 著者名 Hamada, M., Kimura, JI., Chang, Q., Hanyu, T., Ushikubo, T., Shimizu, K., Ito, M., Ozawa, T., and Iwamori, H. 2. 論文標題 High-precision in situ analysis of Pb isotopes in melt inclusions by LA-ICP-MS and application of independent component analysis	2017年 6.最初と最後の頁 355-364 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 52(1) 5.発行年 2018年
岩石の弾性波速度に基づく島弧地殻深部及び最上部マントルの構成岩石の推定:伊豆弧と東北本州弧 3.雑誌名 地質雑 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.5575/geosoc.2017.0027 オープンアクセス オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 Hamada, M., Kimura, JI., Chang, Q., Hanyu, T., Ushikubo, T., Shimizu, K., Ito, M., Ozawa, T., and Iwamori, H. 2.論文標題 High-precision in situ analysis of Pb isotopes in melt inclusions by LA-ICP-MS and application	2017年 6.最初と最後の頁 355-364 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 52(1) 5.発行年
岩石の弾性波速度に基づく島弧地殻深部及び最上部マントルの構成岩石の推定:伊豆弧と東北本州弧 3.雑誌名 地質雑 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.5575/geosoc.2017.0027 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 Hamada, M., Kimura, JI., Chang, Q., Hanyu, T., Ushikubo, T., Shimizu, K., Ito, M., Ozawa, T., and Iwamori, H. 2.論文標題 High-precision in situ analysis of Pb isotopes in melt inclusions by LA-ICP-MS and application of independent component analysis	2017年 6.最初と最後の頁 355-364 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 52(1) 5.発行年 2018年
岩石の弾性波速度に基づく島弧地殻深部及び最上部マントルの構成岩石の推定:伊豆弧と東北本州弧 3.雑誌名 地質雑 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.5575/geosoc.2017.0027 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 Hamada, M., Kimura, JI., Chang, Q., Hanyu, T., Ushikubo, T., Shimizu, K., Ito, M., Ozawa, T., and Iwamori, H. 2.論文標題 High-precision in situ analysis of Pb isotopes in melt inclusions by LA-ICP-MS and application of independent component analysis 3.雑誌名	2017年 6.最初と最後の頁 355-364 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 52(1) 5.発行年 2018年 6.最初と最後の頁
岩石の弾性波速度に基づく島弧地殻深部及び最上部マントルの構成岩石の推定:伊豆弧と東北本州弧 3.雑誌名 地質雑 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.5575/geosoc.2017.0027 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 Hamada, M., Kimura, JI., Chang, Q., Hanyu, T., Ushikubo, T., Shimizu, K., Ito, M., Ozawa, T., and Iwamori, H. 2.論文標題 High-precision in situ analysis of Pb isotopes in melt inclusions by LA-ICP-MS and application of independent component analysis 3.雑誌名	2017年 6.最初と最後の頁 355-364 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 52(1) 5.発行年 2018年 6.最初と最後の頁
岩石の弾性波速度に基づく島弧地殻深部及び最上部マントルの構成岩石の推定:伊豆弧と東北本州弧 3 . 雑誌名 地質雑 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.5575/geosoc.2017.0027 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 Hamada, M., Kimura, JI., Chang, Q., Hanyu, T., Ushikubo, T., Shimizu, K., Ito, M., Ozawa, T., and Iwamori, H. 2 . 論文標題 High-precision in situ analysis of Pb isotopes in melt inclusions by LA-ICP-MS and application of independent component analysis 3 . 雑誌名 Geochem. J.	2017年 6.最初と最後の頁 355-364 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 52(1) 5.発行年 2018年 6.最初と最後の頁 69-74
岩石の弾性波速度に基づく島弧地殻深部及び最上部マントルの構成岩石の推定:伊豆弧と東北本州弧 3.雑誌名 地質雑 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.5575/geosoc.2017.0027 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 Hamada, M., Kimura, JI., Chang, Q., Hanyu, T., Ushikubo, T., Shimizu, K., Ito, M., Ozawa, T., and Iwamori, H. 2.論文標題 High-precision in situ analysis of Pb isotopes in melt inclusions by LA-ICP-MS and application of independent component analysis 3.雑誌名 Geochem. J.	2017年 6.最初と最後の頁 355-364 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 52(1) 5.発行年 2018年 6.最初と最後の頁 69-74 査読の有無
岩石の弾性波速度に基づく島弧地殻深部及び最上部マントルの構成岩石の推定:伊豆弧と東北本州弧 3 . 雑誌名 地質雑 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.5575/geosoc.2017.0027 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 Hamada, M., Kimura, JI., Chang, Q., Hanyu, T., Ushikubo, T., Shimizu, K., Ito, M., Ozawa, T., and Iwamori, H. 2 . 論文標題 High-precision in situ analysis of Pb isotopes in melt inclusions by LA-ICP-MS and application of independent component analysis 3 . 雑誌名 Geochem. J.	2017年 6.最初と最後の頁 355-364 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 52(1) 5.発行年 2018年 6.最初と最後の頁 69-74
岩石の弾性波速度に基づく島弧地殻深部及び最上部マントルの構成岩石の推定:伊豆弧と東北本州弧 3.雑誌名 地質雑 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.5575/geosoc.2017.0027 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 Hamada, M., Kimura, JI., Chang, Q., Hanyu, T., Ushikubo, T., Shimizu, K., Ito, M., Ozawa, T., and Iwamori, H. 2.論文標題 High-precision in situ analysis of Pb isotopes in melt inclusions by LA-ICP-MS and application of independent component analysis 3.雑誌名 Geochem. J. 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.2343/geochemj.2.0497.	2017年 6.最初と最後の頁 355-364 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 52(1) 5.発行年 2018年 6.最初と最後の頁 69-74 査読の有無 有
岩石の弾性波速度に基づく島弧地殻深部及び最上部マントルの構成岩石の推定:伊豆弧と東北本州弧 3.雑誌名 地質雑 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.5575/geosoc.2017.0027 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 Hamada, M., Kimura, JI., Chang, Q., Hanyu, T., Ushikubo, T., Shimizu, K., Ito, M., Ozawa, T., and Iwamori, H. 2.論文標題 High-precision in situ analysis of Pb isotopes in melt inclusions by LA-ICP-MS and application of independent component analysis 3.雑誌名 Geochem. J.	2017年 6.最初と最後の頁 355-364 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 52(1) 5.発行年 2018年 6.最初と最後の頁 69-74 査読の有無

1.著者名	
	4 . 巻
lio, Y., Kishimoto, S., Nakao, S., Miura, T., Yoneda, I., Sawada, M., and Katao, H.	723,
2.論文標題	5 . 発行年
·····	
Extremely weak fault planes: An estimate of focal mechanisms from stationary seismic activity	2018年
in the San'in district, Japan	
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Tectonophysics	136-148
rectorophysics	130-140
旧ギシムナのDOL / デンタリーナーデンター 1 さかロリフン	本结の大何
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
doi:10.1016/j.tecto.2017.12.007	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	-
1.著者名	4 . 巻
Matsumoto Norio, Shigematsu Norio	70
2 . 論文標題	5 . 発行年
In-situ permeability of fault zones estimated by hydraulic tests and continuous groundwater-	2018年
pressure observations	2010 '
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Earth, Planets and Space	-
曷載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	本芸の方無
	査読の有無
10.1186/s40623-017-0765-5	有
† − プンアクセス	国際共著
」 フラテラピス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	
4 771 / EVEC CAIR (PIE (CAIR CARR)	<u>-</u>
1 . 著者名	4 . 巻
—	_
Nakamura, H., Iwamori, H., Ishizuka, O., and Nishizawa, T.	723
2.論文標題	
Distribution of slab-derived fluids around the edge of the philippine sea plate from central to	
	2010-
northeast Japan	C 目初し日4.5万
	6.最初と最後の頁
3.維誌名	
3.雑誌名 Tectonophysics	297-308
	297-308
Tectonophysics	297-308 査読の有無
Tectonophysics	
Tectonophysics 引載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.tecto.2017.12.004.	 査読の有無 有
Tectonophysics 引載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.tecto.2017.12.004. オープンアクセス	査読の有無
Tectonophysics 引載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.tecto.2017.12.004.	 査読の有無 有
Tectonophysics 引載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.tecto.2017.12.004. オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	 査読の有無 有
Tectonophysics 引載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.tecto.2017.12.004. オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻
Tectonophysics 引載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.tecto.2017.12.004. オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) I. 著者名 Wannamaker, P., Hill, G., Stodt, J., Maris, V., Ogawa, Y., Selway, K., Boren, G., Bertrand, E.,	査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻
Tectonophysics 引載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.tecto.2017.12.004. オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) I. 著者名 Wannamaker, P., Hill, G., Stodt, J., Maris, V., Ogawa, Y., Selway, K., Boren, G., Bertrand, E., Uhlmann, D., Ayling, B., Green, A. M., and Feucht, D.	査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 9(1)
Tectonophysics 引載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.tecto.2017.12.004. オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) I. 著者名 Wannamaker, P., Hill, G., Stodt, J., Maris, V., Ogawa, Y., Selway, K., Boren, G., Bertrand, E., Uhlmann, D., Ayling, B., Green, A. M., and Feucht, D. 2. 論文標題	重読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 9(1) 5 . 発行年
Tectonophysics 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.tecto.2017.12.004. オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1. 著者名 Wannamaker, P., Hill, G., Stodt, J., Maris, V., Ogawa, Y., Selway, K., Boren, G., Bertrand, E., Uhlmann, D., Ayling, B., Green, A. M., and Feucht, D.	査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 9(1)
R載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.tecto.2017.12.004. オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 Wannamaker, P., Hill, G., Stodt, J., Maris, V., Ogawa, Y., Selway, K., Boren, G., Bertrand, E., Uhlmann, D., Ayling, B., Green, A. M., and Feucht, D. 2.論文標題 Author correction: Uplift of the central transantarctic mountains	直読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 9(1) 5 . 発行年 2018年
Tectonophysics 引載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.tecto.2017.12.004. オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) I. 著者名 Wannamaker, P., Hill, G., Stodt, J., Maris, V., Ogawa, Y., Selway, K., Boren, G., Bertrand, E., Uhlmann, D., Ayling, B., Green, A. M., and Feucht, D. 2. 論文標題 Author correction: Uplift of the central transantarctic mountains 3. 雑誌名	直読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 9(1) 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁
Tectonophysics 引載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.tecto.2017.12.004. オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1. 著者名 Wannamaker, P., Hill, G., Stodt, J., Maris, V., Ogawa, Y., Selway, K., Boren, G., Bertrand, E., Uhlmann, D., Ayling, B., Green, A. M., and Feucht, D. 2. 論文標題 Author correction: Uplift of the central transantarctic mountains	直読の有無 有 国際共著 - 4.巻 9(1) 5.発行年 2018年
Tectonophysics 引載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.tecto.2017.12.004. オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1. 著者名 Wannamaker, P., Hill, G., Stodt, J., Maris, V., Ogawa, Y., Selway, K., Boren, G., Bertrand, E., Uhlmann, D., Ayling, B., Green, A. M., and Feucht, D. 2. 論文標題 Author correction: Uplift of the central transantarctic mountains 3. 雑誌名	重読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 9(1) 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.tecto.2017.12.004. オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 Wannamaker, P., Hill, G., Stodt, J., Maris, V., Ogawa, Y., Selway, K., Boren, G., Bertrand, E., Uhlmann, D., Ayling, B., Green, A. M., and Feucht, D. 2.論文標題 Author correction: Uplift of the central transantarctic mountains 3.雑誌名	直読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 9(1) 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁
R載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.tecto.2017.12.004. オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 Wannamaker, P., Hill, G., Stodt, J., Maris, V., Ogawa, Y., Selway, K., Boren, G., Bertrand, E., Uhlmann, D., Ayling, B., Green, A. M., and Feucht, D. 2 . 論文標題 Author correction: Uplift of the central transantarctic mountains 3 . 雑誌名 Nat. Commun.	直読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 9(1) 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 740
同戦論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.tecto.2017.12.004. オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1. 著者名 Wannamaker, P., Hill, G., Stodt, J., Maris, V., Ogawa, Y., Selway, K., Boren, G., Bertrand, E., Uhlmann, D., Ayling, B., Green, A. M., and Feucht, D. 2. 論文標題 Author correction: Uplift of the central transantarctic mountains 3. 雑誌名 Nat. Commun. 同戦論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41467-018-03349-y	直読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 9(1) 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 740 査読の有無
R載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1016/j.tecto.2017.12.004. オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 Wannamaker, P., Hill, G., Stodt, J., Maris, V., Ogawa, Y., Selway, K., Boren, G., Bertrand, E., Uhlmann, D., Ayling, B., Green, A. M., and Feucht, D. 2 . 論文標題 Author correction: Uplift of the central transantarctic mountains 3 . 雑誌名 Nat. Commun.	査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 9(1) 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 740

1.著者名 Yoshida, K., Kuwatani, T., Hirajima, T., Iwamori, H., and Akaho, S.	
Vachida K Kuwatani T Hiraiima T Lwamari H and Akaba C	4 . 巻
TOSITUA, N., NUWATAITI, T., HITAJIIIIA, T., TWAIIIOTT, H., AHU AKAHO, S.	36(1)
2.論文標題	5 . 発行年
Progressive evolution of whole-rock composition during metamorphism revealed by multivariate	2018年
statistical analyses	2010
	6 見知と見後の百
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
J. Metamorph. Geol.,	41-54
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.1111/jmg.12282.	有
10.1111/jiiig.12202.	F
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	<u> </u>

1 . 著者名	4 . 巻
飯尾能久,	32
2 . 論文標題	5.発行年
地震観測システムの小型化・軽量化・低コスト化	2017年
や辰猷州ノヘノムツ小空心・牲星心・ルコヘドル	2017+
3 NAST 7	て 目切し目化で下
3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁
日本地震工学会誌.	8-12
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無 無
40	***
オープンアクセス	国際共著
=	
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1.著者名	4 . 巻
飯尾能久	60 A
2 . 論文標題	5.発行年
2	コ . 光1」十
2016年熊本地震の発生過程について	2017年
	2017年
3.雑誌名	2017年
	2017年 6 . 最初と最後の頁
3.雑誌名	2017年 6 . 最初と最後の頁
3.雑誌名 防災研究所年報	2017年 6 . 最初と最後の頁 158-163
3 . 雑誌名 防災研究所年報 掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子)	2017年 6.最初と最後の頁 158-163 査読の有無
3.雑誌名 防災研究所年報	2017年 6 . 最初と最後の頁 158-163
3 . 雑誌名 防災研究所年報 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	2017年 6.最初と最後の頁 158-163 査読の有無 無
3 . 雑誌名 防災研究所年報 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス	2017年 6.最初と最後の頁 158-163 査読の有無
3 . 雑誌名 防災研究所年報 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	2017年 6.最初と最後の頁 158-163 査読の有無 無
3 . 雑誌名 防災研究所年報 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス	2017年 6.最初と最後の頁 158-163 査読の有無 無
3.雑誌名 防災研究所年報 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	2017年 6.最初と最後の頁 158-163 査読の有無 無 国際共著
3 . 雑誌名 防災研究所年報 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	2017年 6.最初と最後の頁 158-163 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻
3 . 雑誌名 防災研究所年報 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 飯尾能久,米田 格,澤田麻沙代,伊藤喜宏,片尾 浩,冨坂和秀,長岡愛理,松本 聡,宮崎真大,酒井慎一,加	2017年 6.最初と最後の頁 158-163 査読の有無 無 国際共著
3 . 雑誌名 防災研究所年報 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 飯尾能久,米田 格,澤田麻沙代,伊藤喜宏,片尾 浩,冨坂和秀,長岡愛理,松本 聡,宮崎真大,酒井慎一,加藤愛太郎,林 能成,山品匡史,大久保慎人,野口竜也,香川敬生	2017年 6.最初と最後の頁 158-163 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 60 B
3 . 雑誌名 防災研究所年報 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 飯尾能久,米田 格,澤田麻沙代,伊藤喜宏,片尾 浩,冨坂和秀,長岡愛理,松本 聡,宮崎真大,酒井慎一,加藤愛太郎,林 能成,山品匡史,大久保慎人,野口竜也,香川敬生 2 . 論文標題	2017年 6.最初と最後の頁 158-163 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 60 B
3 . 雑誌名 防災研究所年報 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 飯尾能久,米田 格,澤田麻沙代,伊藤喜宏,片尾 浩,冨坂和秀,長岡愛理,松本 聡,宮崎真大,酒井慎一,加藤愛太郎,林 能成,山品匡史,大久保慎人,野口竜也,香川敬生	2017年 6.最初と最後の頁 158-163 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 60 B
3 . 雑誌名 防災研究所年報 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 飯尾能久,米田 格,澤田麻沙代,伊藤喜宏,片尾 浩,冨坂和秀,長岡愛理,松本 聡,宮崎真大,酒井慎一,加藤愛太郎,林 能成,山品匡史,大久保慎人,野口竜也,香川敬生 2 . 論文標題	2017年 6.最初と最後の頁 158-163 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 60 B
3 . 雑誌名 防災研究所年報 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 飯尾能久,米田 格,澤田麻沙代,伊藤喜宏,片尾 浩,冨坂和秀,長岡愛理,松本 聡,宮崎真大,酒井慎一,加藤愛太郎,林 能成,山品匡史,大久保慎人,野口竜也,香川敬生 2 . 論文標題 鳥取県西部地域における満点地震観測	2017年 6.最初と最後の頁 158-163 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 60 B 5.発行年 2017年
3 . 雑誌名 防災研究所年報 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 飯尾能久,米田 格,澤田麻沙代,伊藤喜宏,片尾 浩,冨坂和秀,長岡愛理,松本 聡,宮崎真大,酒井慎一,加藤愛太郎,林 能成,山品匡史,大久保慎人,野口竜也,香川敬生 2 . 論文標題 鳥取県西部地域における満点地震観測 3 . 雑誌名	2017年 6.最初と最後の頁 158-163 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 60 B 5.発行年 2017年 6.最初と最後の頁
3 . 雑誌名 防災研究所年報 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 飯尾能久,米田 格,澤田麻沙代,伊藤喜宏,片尾 浩,冨坂和秀,長岡愛理,松本 聡,宮崎真大,酒井慎一,加藤愛太郎,林 能成,山品匡史,大久保慎人,野口竜也,香川敬生 2 . 論文標題 鳥取県西部地域における満点地震観測	2017年 6.最初と最後の頁 158-163 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 60 B 5.発行年 2017年
3 . 雑誌名 防災研究所年報 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 飯尾能久,米田 格,澤田麻沙代,伊藤喜宏,片尾 浩,冨坂和秀,長岡愛理,松本 聡,宮崎真大,酒井慎一,加藤愛太郎,林 能成,山品匡史,大久保慎人,野口竜也,香川敬生 2 . 論文標題 鳥取県西部地域における満点地震観測 3 . 雑誌名	2017年 6.最初と最後の頁 158-163 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 60 B 5.発行年 2017年 6.最初と最後の頁
3 . 雑誌名 防災研究所年報 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 飯尾能久,米田 格,澤田麻沙代,伊藤喜宏,片尾 浩,冨坂和秀,長岡愛理,松本 聡,宮崎真大,酒井慎一,加藤愛太郎,林 能成,山品匡史,大久保慎人,野口竜也,香川敬生 2 . 論文標題 鳥取県西部地域における満点地震観測 3 . 雑誌名 防災研究所年報	2017年 6.最初と最後の頁 158-163 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 60 B 5.発行年 2017年 6.最初と最後の頁 382-389.
3 . 雑誌名 防災研究所年報 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 飯尾能久,米田 格,澤田麻沙代,伊藤喜宏,片尾 浩,冨坂和秀,長岡愛理,松本 聡,宮崎真大,酒井慎一,加藤愛太郎,林 能成,山品匡史,大久保慎人,野口竜也,香川敬生 2 . 論文標題 鳥取県西部地域における満点地震観測 3 . 雑誌名 防災研究所年報 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	2017年 6.最初と最後の頁 158-163 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 60 B 5.発行年 2017年 6.最初と最後の頁 382-389.
3 . 雑誌名 防災研究所年報 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 飯尾能久,米田 格,澤田麻沙代,伊藤喜宏,片尾 浩,冨坂和秀,長岡愛理,松本 聡,宮崎真大,酒井慎一,加藤愛太郎,林 能成,山品匡史,大久保慎人,野口竜也,香川敬生 2 . 論文標題 鳥取県西部地域における満点地震観測 3 . 雑誌名 防災研究所年報	2017年 6.最初と最後の頁 158-163 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 60 B 5.発行年 2017年 6.最初と最後の頁 382-389.
3 . 雑誌名 防災研究所年報 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オーブンアクセス オーブンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 飯尾能久,米田 格,澤田麻沙代,伊藤喜宏,片尾 浩,冨坂和秀,長岡愛理,松本 聡,宮崎真大,酒井慎一,加藤愛太郎,林 能成,山品匡史,大久保慎人,野口竜也,香川敬生 2 . 論文標題 鳥取県西部地域における満点地震観測 3 . 雑誌名 防災研究所年報 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	2017年 6.最初と最後の頁 158-163 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 60 B 5.発行年 2017年 6.最初と最後の頁 382-389.
3 . 雑誌名 防災研究所年報 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 飯尾能久,米田 格,澤田麻沙代,伊藤喜宏,片尾 浩,冨坂和秀,長岡愛理,松本 聡,宮崎真大,酒井慎一,加藤愛太郎,林 能成,山品匡史,大久保慎人,野口竜也,香川敬生 2 . 論文標題 鳥取県西部地域における満点地震観測 3 . 雑誌名 防災研究所年報 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	2017年 6.最初と最後の頁 158-163 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 60 B 5.発行年 2017年 6.最初と最後の頁 382-389.

1.著者名	4 . 巻
梅田浩司	62
2 . 論文標題 飯豊山は噴火するか? - 地質,地球物理,地球化学データから見た飯豊山下の深部構造 -	5 . 発行年 2017年
3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁
青森地学	1-3.
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -
1.著者名	4 . 巻
Aoki, S., Iio, Y., Katao, H., Miura, T., Yoneda, I., and Sawada, M.	68(1)
2.論文標題 Three-dimensional distribution of s wave reflectors in the northern Kinki district, southwestern Japan	5 . 発行年 2016年
3.雑誌名 Earth, Planets Space	6.最初と最後の頁 107
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s40623-016-0468-3	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著
	4 244
1 . 著者名 Horiuchi, S., and Iwamori, H.	4.巻 121(5)
2.論文標題 A consistent model for fluid distribution, viscosity distribution, and flow-thermal structure in subduction zone	5 . 発行年 2016年
3.雑誌名 J. Geophys. Res.	6.最初と最後の頁 3238-3260
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
n/a-n/a, doi:10.1002/2015jb012384.	有
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著 -
1.著者名	4 . 巻
I. 看有石 Ichihara, H., Mogi, T., Tanimoto, K., Yamaya, Y., Hashimoto, T., Uyeshima, M., and Ogawa, Y.	4 . 상 17(4)
2.論文標題 Crustal structure and fluid distribution beneath the southern part of the hidaka collision zone revealed by 3-d electrical resistivity modeling	5 . 発行年 2016年
3.雑誌名 Geochem. Geophys. Geosyst.	6.最初と最後の頁 1480-1491
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	
10.1002/2015gc006222.	有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
シングン これにはない 人がは シング これは 田本	

1.著者名 Koshida, K., Ishikawa, A., Iwamori, H., and Komiya, T.	4.巻 283
2.論文標題 Petrology and geochemistry of mafic rocks in the acasta gneiss complex: Implications for the oldest mafic rocks and their origin	5 . 発行年 2016年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Precambrian Res.	190-207
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	<u>│</u> │ 査読の有無
10.1016/j.precamres.2016.07.004.	有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著
1. 著者名	4 . 巻
I . 看有右 Nakao, A., Iwamori, H., and Nakakuki, T.	4 . 설 454
2.論文標題	5 . 発行年
Effects of water transportation on subduction dynamics: Roles of viscosity and density reduction	2016年
3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁
Earth Planet. Sci. Lett.	178-191
掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子)	<u>」</u> - 査読の有無
10.1016/j.epsI.2016.08.016.	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	-
1 . 著者名	4.巻
Niwa, M., Shimada, K., Tamura, H., Shibata, K., Sueoka, S., Yasue, Ki., Ishimaru, T., and Umeda, K.	64(2)
2. 論文標題 Thermal constraints on clay growth in fault gouge and their relationship with fault-zone evolution and hydrothermal alteration: Case study of gouges in the kojaku granite, central japan,.	5 . 発行年 2016年
2 hh÷t-47	て 見知は見後の百
3.雑誌名 Clays Clay Minerals	6 . 最初と最後の頁 86-107
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)	 査読の有無
何単以前人の101(アクタルオフクエッド部成列士) doi:10.1346/ccmn.2016.0640202.	有
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著
1.著者名	4 . 巻
Saito, S., Ishikawa, M., Arima, M., and Tatsumi, Y.	4 · 등 677-678
2.論文標題 Laboratory measurements of vp and vs in a porosity-developed crustal rock: Experimental investigation into the effects of porosity at deep crustal pressures	5 . 発行年 2016年
3.雑誌名 Tectonophysics	6.最初と最後の頁 218-226
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)	<u></u> 査読の有無
10.1016/j.tecto.2016.03.044.	有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
コープンプラントにいいない、人間の「プラブラント」のは、	

1 . 著者名	4 . 巻
Seki, K., Kanda, W., Tanbo, T., Ohba, T., Ogawa, Y., Takakura, S., Nogami, K., Ushioda, M., Suzuki, A., Saito, Z., and Matsunaga, Y.	4 · 중 325
2.論文標題 Resistivity structure and geochemistry of the jigokudani valley hydrothermal system, mt. Tateyama, japan	5 . 発行年 2016年
3.雑誌名 J. Volcanol. Geotherm. Res	6.最初と最後の頁 15-26
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jvolgeores.2016.06.010.	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
	A 211
1 . 著者名 Ueki, K., and Iwamori, H.	4.巻 17(5)
2.論文標題 Density and seismic velocity of hydrous melts under crustal and upper mantle conditions	5 . 発行年 2016年
3.雑誌名 Geochem. Geophys. Geosyst.	6.最初と最後の頁 1799-1814
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 1002/2015gc006242	 査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著

1.著者名 Wang, L., Lewis, A. M., Ogawa, Y., Jones, W. V., and Costelloe, M. T.	4 . 巻
2.論文標題 Modeling geomagnetic induction hazards using a 3-d electrical conductivity model of australia	5.発行年 2016年
3.雑誌名 Space Weather	6.最初と最後の頁 1125-1135
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/2016sw001436	<u> </u> 査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著
1 . 著者名 Yasukawa, K., Nakamura, K., Fujinaga, K., Iwamori, H., and Kato, Y.	4.巻
	6 5.発行年 2016年
Yasukawa, K., Nakamura, K., Fujinaga, K., Iwamori, H., and Kato, Y. 2 . 論文標題 Tracking the spatiotemporal variations of statistically independent components involving	5 . 発行年
Yasukawa, K., Nakamura, K., Fujinaga, K., Iwamori, H., and Kato, Y. 2 . 論文標題 Tracking the spatiotemporal variations of statistically independent components involving enrichment of rare-earth elements in deep-sea sediments 3 . 雑誌名	6 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁
Yasukawa, K., Nakamura, K., Fujinaga, K., Iwamori, H., and Kato, Y. 2 . 論文標題 Tracking the spatiotemporal variations of statistically independent components involving enrichment of rare-earth elements in deep-sea sediments 3 . 雑誌名 Sci. Rep.	5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 29603

1.著者名	4 . 巻
石川正弘,谷健一郎,桑谷立,金丸龍夫,小林健太	122(7)
	, ,
2 . 論文標題	5 . 発行年
·····	
丹沢山地の地質:伊豆衝突帯のジオダイナミクス,, 122(7), 291-304, doi:10.5575/geosoc.2016.0030.	2016年
3.雑誌名	6 . 最初と最後の頁
地質学雑誌	291-304
- CSC 1 OPERIOR	20. 00.
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	木はの左仰
	査読の有無
10.5575/geosoc.2016.0030.	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	_
2 2 2 2 2 Color of Allor 2 2 2 2 Color Days	
4 *************************************	4 **
1 . 著者名	4 . 巻
徳安佳代子,古田定昭,國分(齋藤)陽子,梅田浩司	15
2.論文標題	5.発行年
日本原子力研究開発機構・土岐地球年代学研究所光ルミネッセンス測定装置への密封線源の導入と放射線	2016年
	2010 1
管理	C = 1 = 4 = =
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
日本放射線安全管理学会誌	80-87
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
doi:10.11269/jjrsm.15.80.	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	-
1 . 著者名	4 . 巻
—	
Hata, M., Uyeshima, M., Handa, S., Shimoizumi, M., Tanaka, Y., Hashimoto, T., Kagiyama, T.,	122(1)
Utada, H., Munekane, H., Ichiki, M., and Fuji-ta, K.	
2 . 論文標題	5.発行年
3-d electrical resistivity structure based on geomagnetic transfer functions exploring the	2017年
features of arc magmatism beneath kyushu, southwest japan arc	
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
J. Geophys. Res.	172-190
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.1002/2016jb013179.	有
	7
ナーゴンマクセフ	国際 井菜
オーブンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	-
1.著者名	4 . 巻
—	18(3)
	10(0)
Iwamori, H., Yoshida, K., Nakamura, H., Kuwatani, T., Hamada, M., Haraguchi, S., and Ueki, K.	` '
	= 7V./= h=
2 . 論文標題	5.発行年
2.論文標題 Classification of geochemical data based on multivariate statistical analyses: Complementary	5 . 発行年 2017年
2.論文標題 Classification of geochemical data based on multivariate statistical analyses: Complementary	
2. 論文標題 Classification of geochemical data based on multivariate statistical analyses: Complementary roles of cluster, principal component, and independent component analyses	2017年
2.論文標題 Classification of geochemical data based on multivariate statistical analyses: Complementary roles of cluster, principal component, and independent component analyses 3.雑誌名	2017年 6 . 最初と最後の頁
2.論文標題 Classification of geochemical data based on multivariate statistical analyses: Complementary roles of cluster, principal component, and independent component analyses	2017年
2.論文標題 Classification of geochemical data based on multivariate statistical analyses: Complementary roles of cluster, principal component, and independent component analyses 3.雑誌名	2017年 6 . 最初と最後の頁
2.論文標題 Classification of geochemical data based on multivariate statistical analyses: Complementary roles of cluster, principal component, and independent component analyses 3.雑誌名 Geochem. Geophys. Geosyst.	2017年 6 . 最初と最後の頁 944-1012
2.論文標題 Classification of geochemical data based on multivariate statistical analyses: Complementary roles of cluster, principal component, and independent component analyses 3.雑誌名	2017年 6 . 最初と最後の頁
2.論文標題 Classification of geochemical data based on multivariate statistical analyses: Complementary roles of cluster, principal component, and independent component analyses 3.雑誌名 Geochem. Geophys. Geosyst. 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	2017年 6.最初と最後の頁 944-1012 査読の有無
2.論文標題 Classification of geochemical data based on multivariate statistical analyses: Complementary roles of cluster, principal component, and independent component analyses 3.雑誌名 Geochem. Geophys. Geosyst.	2017年 6 . 最初と最後の頁 944-1012
2.論文標題 Classification of geochemical data based on multivariate statistical analyses: Complementary roles of cluster, principal component, and independent component analyses 3.雑誌名 Geochem. Geophys. Geosyst. 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/2016gc006663	2017年 6.最初と最後の頁 944-1012 査読の有無 有
2. 論文標題 Classification of geochemical data based on multivariate statistical analyses: Complementary roles of cluster, principal component, and independent component analyses 3. 雑誌名 Geochem. Geophys. Geosyst. 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/2016gc006663 オープンアクセス	2017年 6.最初と最後の頁 944-1012 査読の有無
2.論文標題 Classification of geochemical data based on multivariate statistical analyses: Complementary roles of cluster, principal component, and independent component analyses 3.雑誌名 Geochem. Geophys. Geosyst. 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1002/2016gc006663	2017年 6.最初と最後の頁 944-1012 査読の有無 有

1. 書名名 (Soly year, Y., Aizawa, K., Karda, P., Heshinoto, T., Koyana, T., Yanaya, Y., and Soly year. 3. (Soly year. 3. (Sol) year. 3. (Soly year. 3. (Sol)		
2 . 第2時間 Three-disensional resistivity structure of asama volcano revealed by data-space magnetotelluric inversion using unstructured tetrahedral elements 3. 降話名 Geophys. J. Int.		_
Three-dimensional resistivity structure of asama volcano revealed by data-space magnetotelluric inversion using unstructured tetrahedral elements		
3 ・ 結結名 (金の中外s. J. Int.	Three-dimensional resistivity structure of asama volcano revealed by data-space magnetotelluric	
		こ 目知に目後の百
1. 1		
1. 1	掲載論文のDOL(デジタルオブジェクト辨別子)	
1. 著名名 4. 巻		_
1. 著名名 4. 巻	オープンアクヤス	国際共著
Matsuyana, T., and Iwanori, H. 2. 論文様題 Analysis of plate spin motion and its implications for strength of plate boundary 3. 雑誌名 Earth, Planets and Space お記録なのDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1188/s40623-016-0405-5 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1. 著者名 Illichibayashi, K., Watanabe, T., Harigane, Y., and Ohara, Y. 2. 論文標題 The effect of a hydrous phase on P-wave velocity anisotropy within a detachment shear zone in the slow-spreading oceanic crust: A case study from the Godzilla Wegamullion, Philippine Sea 3. 雑誌名 Island Arc 3. 雑誌名 Island Arc 1. 著者名 Morikawa, N., Kazahaya, K., Takahashi, M., Inamura, A., Takahashi, H. A., Yasuhara, M., Ohwada, M., Sato, T., Nakana, A., Handa, H., Sunino, H., and Nagao, K. 2. 論文標題 Midespread distribution of ascending fluids transporting mantle helium in the fore-arc region and their upwelling processes: Noble gas and major element composition of deep groundwater in the Kii Peninsula, southwest Japan 3. 雑誌名 Geochimica et Cosnochimica Acta 18截論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1016/j.gea.2016.03.017 オープンアクセス 国際共著		- -
Matsuyana, T., and Iwanori, H. 2. 論文様題 Analysis of plate spin motion and its implications for strength of plate boundary 3. 雑誌名 Earth, Planets and Space お記録なのDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1188/s40623-016-0405-5 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1. 著者名 Illichibayashi, K., Watanabe, T., Harigane, Y., and Ohara, Y. 2. 論文標題 The effect of a hydrous phase on P-wave velocity anisotropy within a detachment shear zone in the slow-spreading oceanic crust: A case study from the Godzilla Wegamullion, Philippine Sea 3. 雑誌名 Island Arc 3. 雑誌名 Island Arc 1. 著者名 Morikawa, N., Kazahaya, K., Takahashi, M., Inamura, A., Takahashi, H. A., Yasuhara, M., Ohwada, M., Sato, T., Nakana, A., Handa, H., Sunino, H., and Nagao, K. 2. 論文標題 Midespread distribution of ascending fluids transporting mantle helium in the fore-arc region and their upwelling processes: Noble gas and major element composition of deep groundwater in the Kii Peninsula, southwest Japan 3. 雑誌名 Geochimica et Cosnochimica Acta 18截論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1016/j.gea.2016.03.017 オープンアクセス 国際共著	4. ****	
Analysis of plate spin motion and its implications for strength of plate boundary 3 . 雑誌名 Earth, Planets and Space おようファクセス 「精彩論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s40623-016-0405-5 オープンアクセス 1 . 著名名 Michibayashi, K., Watanabe, T., Harigane, Y., and Ohara, Y. 1 . 著名名 Michibayashi, K., Watanabe, T., Harigane, Y., and Ohara, Y. 2 . 論文標題 The effect of a hydrous phase on P-wave velocity anisotropy within a detachment shear zone in the slow-spreading oceanic crust: A case study from the Godzilla Megamullion, Philippine Sea 3 . 雑誌名 Island Arc 1 . 著名名 Mori kawa, N., Kazahaya, K., Takahashi, M., Inamura, A., Takahashi, H. A., Yasuhara, M., Ohwada, M., Sato, T., Nakama, A., Handa, H., Sumlino, H., and Nagao, K. 2 . 論文標題 Widespread distribution of ascending fluids transporting mantle helium in the fore-arc region and their upwelling processes: Noble gas and major element composition of deep groundwater in the Kil Peninsula, southwest Japan 3 . 雑誌名 Geochimica et Cosmochimica Acta ###imix QDOI (デジタルオプジェクト識別子) 10.1016/j. gcal.2016.03.017 ###imix QDOI (デジタルオプジェクト識別子) 10.1016/j. gcal.2016.03.017		
Analysis of plate spin motion and its implications for strength of plate boundary 3 . 雑誌名 Earth, Planets and Space おようファクセス 「精彩論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s40623-016-0405-5 オープンアクセス 1 . 著名名 Michibayashi, K., Watanabe, T., Harigane, Y., and Ohara, Y. 1 . 著名名 Michibayashi, K., Watanabe, T., Harigane, Y., and Ohara, Y. 2 . 論文標題 The effect of a hydrous phase on P-wave velocity anisotropy within a detachment shear zone in the slow-spreading oceanic crust: A case study from the Godzilla Megamullion, Philippine Sea 3 . 雑誌名 Island Arc 1 . 著名名 Mori kawa, N., Kazahaya, K., Takahashi, M., Inamura, A., Takahashi, H. A., Yasuhara, M., Ohwada, M., Sato, T., Nakama, A., Handa, H., Sumlino, H., and Nagao, K. 2 . 論文標題 Widespread distribution of ascending fluids transporting mantle helium in the fore-arc region and their upwelling processes: Noble gas and major element composition of deep groundwater in the Kil Peninsula, southwest Japan 3 . 雑誌名 Geochimica et Cosmochimica Acta ###imix QDOI (デジタルオプジェクト識別子) 10.1016/j. gcal.2016.03.017 ###imix QDOI (デジタルオプジェクト識別子) 10.1016/j. gcal.2016.03.017	2 ≒☆☆種頭	5 発行年
Earth, Planets and Space 36 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 直読の有無 有 カーブンアクセス 1. 著名名		
Earth, Planets and Space 36 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 直読の有無 有 カーブンアクセス 1. 著名名	3.雑誌名	6.最初と最後の百
### 10.1188/s40623-016-0405-5 ### 17-プンアクセス ### 188/s40623-016-0405-5		
### 10.1188/s40623-016-0405-5 ### 17-プンアクセス ### 188/s40623-016-0405-5 ### 188/s40623-016-0405-5 ### 188/s40623-016-0405-5 ### 188/s40623-016-0405-5 ### 188/s40623-016-0405-5 ### 188/s40623-016-0405-5 ### 198/s40623-016-0405-5 ### 188/s40623-016-0405-5 ### 198/s40623-016-0405-5	掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	<u> </u> 査読の有無
*** - オープンアクセスとしている(また、その予定である) - ** 1. 著者名 Michibayashi, K., Watanabe, T., Harigane, Y., and Ohara, Y.		
*** - オープンアクセスとしている(また、その予定である) - ** 1. 著者名 Michibayashi, K., Watanabe, T., Harigane, Y., and Ohara, Y.	オープンアクセス	国際共著
Michibayashi, K., Watanabe, T., Harigane, Y., and Ohara, Y. 2.論文標題 The effect of a hydrous phase on P-wave velocity anisotropy within a detachment shear zone in the slow-spreading oceanic crust: A case study from the Godzilla Megamullion, Philippine Sea 3. 雑誌名 Island Arc 6.最初と最後の頁 in press 4. 一プンアクセス 1. 著者名 Morikawa, N., Kazahaya, K., Takahashi, M., Inamura, A., Takahashi, H. A., Yasuhara, M., Ohwada, M., Sato, T., Nakama, A., Handa, H., Sumino, H., and Nagao, K. 2. 論文標題 3. 雑誌名 Geochimica et Cosmochimica Acta 1. 養養名 Geochimica et Cosmochimica Acta 2. 論文子シアクセス 1. 養養名 Geochimica et Cosmochimica Acta 3. 雑誌名 Geochimica et Cosmochimica Acta 4. 巻 2. 記念文書 2. 論文子シアクセス 2. 論文子シアクセス 2. 論文子シアクセス 1. 養養名 2. 論文子シアクセス 2. 論文子シアクセス 2. 論文子シアクセス 3. 雑誌名 Geochimica et Cosmochimica Acta		-
Michibayashi, K., Watanabe, T., Harigane, Y., and Ohara, Y. 2.論文標題 The effect of a hydrous phase on P-wave velocity anisotropy within a detachment shear zone in the slow-spreading oceanic crust: A case study from the Godzilla Megamullion, Philippine Sea 3. 雑誌名 Island Arc 6.最初と最後の頁 in press 4. 一プンアクセス 1. 著者名 Morikawa, N., Kazahaya, K., Takahashi, M., Inamura, A., Takahashi, H. A., Yasuhara, M., Ohwada, M., Sato, T., Nakama, A., Handa, H., Sumino, H., and Nagao, K. 2. 論文標題 3. 雑誌名 Geochimica et Cosmochimica Acta 1. 養養名 Geochimica et Cosmochimica Acta 2. 論文子シアクセス 1. 養養名 Geochimica et Cosmochimica Acta 3. 雑誌名 Geochimica et Cosmochimica Acta 4. 巻 2. 記念文書 2. 論文子シアクセス 2. 論文子シアクセス 2. 論文子シアクセス 1. 養養名 2. 論文子シアクセス 2. 論文子シアクセス 2. 論文子シアクセス 3. 雑誌名 Geochimica et Cosmochimica Acta	4 ***/	
2. 論文標題 The effect of a hydrous phase on P-wave velocity anisotropy within a detachment shear zone in the slow-spreading oceanic crust: A case study from the Godzilla Megamullion, Philippine Sea 3. 雑誌名 Island Arc 4. 差 表示プンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1. 著者名 Morikawa, N., Kazahaya, K., Takahashi, M., Inamura, A., Takahashi, H. A., Yasuhara, M., Ohwada, M., Sato, T., Nakama, A., Handa, H., Sumino, H., and Nagao, K. 2. 論文標題 Widespread distribution of ascending fluids transporting mantle helium in the fore-arc region and their upwelling processes: Noble gas and major element composition of deep groundwater in the Kii Peninsula, southwest Japan 超戦論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) 10.1016/j.gca.2016.03.017 五読の有無 10.1016/j.gca.2016.03.017 五読の有無 10.1016/j.gca.2016.03.017		· -
The effect of a hydrous phase on P-wave velocity anisotropy within a detachment shear zone in the slow-spreading oceanic crust: A case study from the Godzilla Megamullion, Philippine Sea 3 . 雑誌名 Island Arc 6 . 最初と最後の頁 in press 掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) 10.1111/iar.12132 オープンアクセス 1 . 著者名 Morikawa, N., Kazahaya, K., Takahashi, M., Inamura, A., Takahashi, H. A., Yasuhara, M., Ohwada, M., Sato, T., Nakama, A., Handa, H., Sumino, H., and Nagao, K. 2 . 論文標題 Widespread distribution of ascending fluids transporting mantle helium in the fore-arc region and their upwelling processes: Noble gas and major element composition of deep groundwater in the Kii Peninsula, southwest Japan 3 . 雑誌名 Ceochimica et Cosmochimica Acta 4 . 巻 182 5 . 発行年 2016年 4 . 巻 2016年 5 . 発行年 2016年 4 . 最初と最後の頁 173-196 4 . 最初と最後の頁 173-196	mrombayaom, it., natanabe, i., narigane, i., and onara, i.	p. 666
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	The effect of a hydrous phase on P-wave velocity anisotropy within a detachment shear zone in	
掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1111/iar.12132		
10.1111/iar.12132 有 国際共著 オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 - 国際共著 オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 - 1. 著者名 Morikawa, N., Kazahaya, K., Takahashi, M., Inamura, A., Takahashi, H. A., Yasuhara, M., Ohwada, M., Sato, T., Nakama, A., Handa, H., Sumino, H., and Nagao, K. 2. 論文標題 Widespread distribution of ascending fluids transporting mantle helium in the fore-arc region and their upwelling processes: Noble gas and major element composition of deep groundwater in the Kii Peninsula, southwest Japan 6. 最初と最後の頁 173-196 173-196 173-196 173-196 173-196 173-196	ISTANG AFC	in press
10.1111/iar.12132 有 国際共著 オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 - コープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 - 1・著者名 Morikawa, N., Kazahaya, K., Takahashi, M., Inamura, A., Takahashi, H. A., Yasuhara, M., Ohwada, M., Sato, T., Nakama, A., Handa, H., Sumino, H., and Nagao, K. 2・論文標題 Widespread distribution of ascending fluids transporting mantle helium in the fore-arc region and their upwelling processes: Noble gas and major element composition of deep groundwater in the Kii Peninsula, southwest Japan	掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	

***	オープンアクセス	国際共著
Morikawa, N., Kazahaya, K., Takahashi, M., Inamura, A., Takahashi, H. A., Yasuhara, M., Ohwada, M., Sato, T., Nakama, A., Handa, H., Sumino, H., and Nagao, K. 2.論文標題 Widespread distribution of ascending fluids transporting mantle helium in the fore-arc region and their upwelling processes: Noble gas and major element composition of deep groundwater in the Kii Peninsula, southwest Japan 3.雑誌名 Geochimica et Cosmochimica Acta 4. 最初と最後の頁 173-196 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.gca.2016.03.017 有 本一プンアクセス 国際共著		-
Morikawa, N., Kazahaya, K., Takahashi, M., Inamura, A., Takahashi, H. A., Yasuhara, M., Ohwada, M., Sato, T., Nakama, A., Handa, H., Sumino, H., and Nagao, K. 2.論文標題 Widespread distribution of ascending fluids transporting mantle helium in the fore-arc region and their upwelling processes: Noble gas and major element composition of deep groundwater in the Kii Peninsula, southwest Japan 3.雑誌名 Geochimica et Cosmochimica Acta 6.最初と最後の頁 173-196 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.gca.2016.03.017 直読の有無 イープンアクセス 国際共著	. ###/#	Г. ж
2.論文標題 Widespread distribution of ascending fluids transporting mantle helium in the fore-arc region and their upwelling processes: Noble gas and major element composition of deep groundwater in the Kii Peninsula, southwest Japan5.発行年 2016年3.雑誌名 Geochimica et Cosmochimica Acta6.最初と最後の頁 173-196掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.gca.2016.03.017査読の有無 有オープンアクセス国際共著	Morikawa, N., Kazahaya, K., Takahashi, M., Inamura, A., Takahashi, H. A., Yasuhara, M., Ohwada,	
Widespread distribution of ascending fluids transporting mantle helium in the fore-arc region and their upwelling processes: Noble gas and major element composition of deep groundwater in the Kii Peninsula, southwest Japan 3.雑誌名 Geochimica et Cosmochimica Acta 6.最初と最後の頁 173-196 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 有 オープンアクセス 国際共著		5.発行年
Geochimica et Cosmochimica Acta 173-196 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 10.1016/j.gca.2016.03.017 有 オープンアクセス 国際共著	Widespread distribution of ascending fluids transporting mantle helium in the fore-arc region and their upwelling processes: Noble gas and major element composition of deep groundwater in	
Geochimica et Cosmochimica Acta 173-196 掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) 査読の有無 10.1016/j.gca.2016.03.017 有 オープンアクセス 国際共著	2 NA 51 47	C 目知 L 目後 本五
10.1016/j.gca.2016.03.017 有 オープンアクセス 国際共著		
10.1016/j.gca.2016.03.017 有 オープンアクセス 国際共著	掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	 査読の有無
オープンアクセスとしている(また、その予定である) -		国際共著
	オープンアクセスとしている(また、その予定である)	-

1.著者名	4 . 巻
Nakamura, H., Chiba, K., Chang, Q., Morikawa, N., Kazahaya, K., and Iwamori, H.	5
2.論文標題	5 . 発行年
Origin of the Arima-type and associated spring waters in the Kinki district,Southwest Japan	2016年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
J Geo1 Geophys	240
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.4172/2381-8719.1000240	有
オープンアクセス	
	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	-
. ##6	. 14
1 . 著者名	4 . 巻
Sakuma, H., and Ichiki, M.	16(1)
	F 30/-/-
2.論文標題	5.発行年
Density and isothermal compressibility of supercritical H2O-NaCl fluid: molecular dynamics	2016年
study from 673 to 2000 K, 0.2 to 2 GPa, and 0 to 22 wt% NaCl concentrations	C = 17 L = 14 2 =
3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁
Geofluids	89-102
<u>-</u> 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)	本性の方無
	査読の有無
10.1111/gfl.12138	有
オープンアクセス	国際共著
オープンテラセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国际共有
オープンアグ ピス こはない、 又はオープンアグ ピスが 凶難	-
1 艾之夕	Λ *
1.著者名	4.巻
1.著者名 Sakuma, H., and Ichiki, M.	4 . 巻 121(2)
Sakuma, H., and Ichiki, M.	121(2)
Sakuma, H., and Ichiki, M. 2 . 論文標題	121(2)
Sakuma, H., and Ichiki, M.	121(2)
Sakuma, H., and Ichiki, M. 2 .論文標題 Electrical conductivity of NaCI-H2O fluid in the crust, Journal of Geophysical Research	121(2) 5.発行年 2016年
Sakuma, H., and Ichiki, M. 2 .論文標題 Electrical conductivity of NaCI-H2O fluid in the crust, Journal of Geophysical Research 3 .雑誌名	121(2) 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁
Sakuma, H., and Ichiki, M. 2 .論文標題 Electrical conductivity of NaCI-H2O fluid in the crust, Journal of Geophysical Research	121(2) 5.発行年 2016年
Sakuma, H., and Ichiki, M. 2 .論文標題 Electrical conductivity of NaCI-H2O fluid in the crust, Journal of Geophysical Research 3 .雑誌名	121(2) 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁
Sakuma, H., and Ichiki, M. 2 . 論文標題 Electrical conductivity of NaCI-H2O fluid in the crust, Journal of Geophysical Research 3 . 雜誌名 Journal of Geophysical Research: Solid Earth	121(2) 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 577-594
Sakuma, H., and Ichiki, M. 2. 論文標題 Electrical conductivity of NaCI-H2O fluid in the crust, Journal of Geophysical Research 3. 雑誌名 Journal of Geophysical Research: Solid Earth 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	121(2) 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 577-594 査読の有無
Sakuma, H., and Ichiki, M. 2 . 論文標題 Electrical conductivity of NaCI-H2O fluid in the crust, Journal of Geophysical Research 3 . 雜誌名 Journal of Geophysical Research: Solid Earth	121(2) 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 577-594
Sakuma, H., and Ichiki, M. 2. 論文標題 Electrical conductivity of NaCI-H2O fluid in the crust, Journal of Geophysical Research 3. 雑誌名 Journal of Geophysical Research: Solid Earth 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1002/2015jb012219	121(2) 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 577-594 査読の有無
Sakuma, H., and Ichiki, M. 2. 論文標題 Electrical conductivity of NaCI-H2O fluid in the crust, Journal of Geophysical Research 3. 雑誌名 Journal of Geophysical Research: Solid Earth 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/2015jb012219 オープンアクセス	121(2) 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 577-594 査読の有無
Sakuma, H., and Ichiki, M. 2. 論文標題 Electrical conductivity of NaCI-H2O fluid in the crust, Journal of Geophysical Research 3. 雑誌名 Journal of Geophysical Research: Solid Earth 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1002/2015jb012219	121(2) 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 577-594 査読の有無
Sakuma, H., and Ichiki, M. 2. 論文標題 Electrical conductivity of NaCI-H2O fluid in the crust, Journal of Geophysical Research 3. 雑誌名 Journal of Geophysical Research: Solid Earth 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1002/2015jb012219 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	121(2) 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 577-594 査読の有無 有 国際共著
Sakuma, H., and Ichiki, M. 2. 論文標題 Electrical conductivity of NaCI-H2O fluid in the crust, Journal of Geophysical Research 3. 雑誌名 Journal of Geophysical Research: Solid Earth 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/2015jb012219 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	121(2) 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 577-594 査読の有無 有 国際共著 -
Sakuma, H., and Ichiki, M. 2. 論文標題 Electrical conductivity of NaCI-H2O fluid in the crust, Journal of Geophysical Research 3. 雑誌名 Journal of Geophysical Research: Solid Earth 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1002/2015jb012219 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	121(2) 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 577-594 査読の有無 有 国際共著
Sakuma, H., and Ichiki, M. 2.論文標題 Electrical conductivity of NaCI-H2O fluid in the crust, Journal of Geophysical Research 3.雑誌名 Journal of Geophysical Research: Solid Earth 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1002/2015jb012219 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 岩森光	121(2) 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 577-594 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 61
Sakuma, H., and Ichiki, M. 2. 論文標題 Electrical conductivity of NaCI-H2O fluid in the crust, Journal of Geophysical Research 3. 雑誌名 Journal of Geophysical Research: Solid Earth 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/2015jb012219 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1. 著者名 岩森光 2. 論文標題	121(2) 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 577-594 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 61 5 . 発行年
Sakuma, H., and Ichiki, M. 2.論文標題 Electrical conductivity of NaCI-H2O fluid in the crust, Journal of Geophysical Research 3.雑誌名 Journal of Geophysical Research: Solid Earth 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/2015jb012219 オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 岩森光	121(2) 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 577-594 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 61
Sakuma, H., and Ichiki, M. 2. 論文標題 Electrical conductivity of NaCI-H2O fluid in the crust, Journal of Geophysical Research 3. 雑誌名 Journal of Geophysical Research: Solid Earth 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/2015jb012219 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1. 著者名 岩森光 2. 論文標題 マントル対流と全地球ダイナミクス	121(2) 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 577-594 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 61 5 . 発行年 2016年
Sakuma, H., and Ichiki, M. 2. 論文標題 Electrical conductivity of NaCI-H2O fluid in the crust, Journal of Geophysical Research 3. 雑誌名 Journal of Geophysical Research: Solid Earth 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/2015jb012219 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1. 著者名 岩森光 2. 論文標題 マントル対流と全地球ダイナミクス 3. 雑誌名	121(2) 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 577-594 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 61 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁
Sakuma, H., and Ichiki, M. 2.論文標題 Electrical conductivity of NaCI-H2O fluid in the crust, Journal of Geophysical Research 3.雑誌名 Journal of Geophysical Research: Solid Earth 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/2015jb012219 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 岩森光 2.論文標題 マントル対流と全地球ダイナミクス	121(2) 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 577-594 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 61 5 . 発行年 2016年
Sakuma, H., and Ichiki, M. 2. 論文標題 Electrical conductivity of NaCI-H2O fluid in the crust, Journal of Geophysical Research 3. 雑誌名 Journal of Geophysical Research: Solid Earth 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/2015jb012219 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1. 著者名 岩森光 2. 論文標題 マントル対流と全地球ダイナミクス 3. 雑誌名	121(2) 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 577-594 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 61 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁
Sakuma, H., and Ichiki, M. 2 . 論文標題 Electrical conductivity of NaCI-H2O fluid in the crust, Journal of Geophysical Research 3 . 雑誌名 Journal of Geophysical Research: Solid Earth 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/2015jb012219 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 岩森光 2 . 論文標題 マントル対流と全地球ダイナミクス 3 . 雑誌名 火山	121(2) 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 577-594 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 61 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 1-22
Sakuma, H., and Ichiki, M. 2.論文標題 Electrical conductivity of NaCI-H2O fluid in the crust, Journal of Geophysical Research 3.雑誌名 Journal of Geophysical Research: Solid Earth 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/2015jb012219 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 岩森光 2.論文標題 マントル対流と全地球ダイナミクス 3.雑誌名 火山 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	121(2) 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 577-594 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 61 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 1-22 査読の有無
Sakuma, H., and Ichiki, M. 2.論文標題 Electrical conductivity of NaCl-H2O fluid in the crust, Journal of Geophysical Research 3.雑誌名 Journal of Geophysical Research: Solid Earth 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/2015jb012219 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 岩森光 2.論文標題 マントル対流と全地球ダイナミクス 3.雑誌名 火山	121(2) 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 577-594 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 61 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 1-22
Sakuma, H., and Ichiki, M. 2.論文標題 Electrical conductivity of NaCI-H2O fluid in the crust, Journal of Geophysical Research 3.雑誌名 Journal of Geophysical Research: Solid Earth 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/2015jb012219 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 岩森光 2.論文標題 マントル対流と全地球ダイナミクス 3.雑誌名 火山 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	121(2) 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 577-594 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 61 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 1-22 査読の有無
Sakuma, H., and Ichiki, M. 2 . 論文標題 Electrical conductivity of NaCI-H2O fluid in the crust, Journal of Geophysical Research 3 . 雑誌名 Journal of Geophysical Research: Solid Earth 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/2015jb012219 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 岩森光 2 . 論文標題 マントル対流と全地球ダイナミクス 3 . 雑誌名 火山 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	121(2) 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 577-594 査読の有無 4 . 巻 61 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 1-22 査読の有無 有

1.著者名	4 . 巻
「	58
2.論文標題	5.発行年
地球科学の原子力安全への貢献 (その1) 地球科学からみた地殻流体と地層処分技術への応用	2016年
	2010—
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
日本原子力学会誌	110-114
日华原1万于玄岭	110-114
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	有
4 U	19
オープンアクセス	国際共著
. , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
	T . W
1. 著者名	4 . 巻
Ichiki, M., Ogawa, Y., Kaida, T., Koyama, T., Uyeshima, M., Demachi, T., Hirahara, S., Honkura,	120(12)
Y., Kanda, W., Kono, T., Matsushima, M., Nakayama, T., Suzuki, S., and Toh, H	
2.論文標題	5 . 発行年
Electrical image of subduction zone beneath northeastern Japan	2015年
3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁
Journal of Geophysical Research: Solid Earth	7937-7965
Courties of Coophysical Research. Softa Lartin	7307 7300
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.1002/2015jb012028	有
10.1002/2013]0012026	月
オープンアクセス	国際共著
	国际共 有
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	<u>-</u>
. #26	T . 24
1 . 著者名	4 . 巻
lida, K., Iwamori, H., Orihashi, Y., Park, T., Jwa, YJ., Kwon, ST., Danhara, T., and Iwano,	24(2)
H.	
2.論文標題	5 . 発行年
ectonic reconstruction of batholith formation based on the spatiotemporal distribution of	2015年
Cretaceous-Paleogene granitic rocks in southwestern Japan	
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Island Arc	205-220
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	 │ 査読の有無
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/jar.12103	査読の有無 有
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/iar.12103	査読の有無 有
10.1111/iar.12103	有
10.1111/iar.12103 オープンアクセス	_
10.1111/iar.12103	有
10.1111/iar.12103 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	有 国際共著 -
10.1111/iar.12103 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名	有 国際共著 - 4.巻
10.1111/iar.12103 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	有 国際共著 -
10.1111/iar.12103 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Iwamori, H., and Nakamura, H.	有 国際共著 - 4.巻 27(3)
10.1111/iar.12103 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Iwamori, H., and Nakamura, H. 2 . 論文標題	有 国際共著 - 4.巻 27(3) 5.発行年
10.1111/iar.12103 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名	有 国際共著 - 4.巻 27(3)
10.1111/iar.12103 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 Iwamori, H., and Nakamura, H. 2.論文標題 Isotopic heterogeneity of oceanic, arc and continental basalts and its implications for mantle dynamics	有 国際共著 - 4.巻 27(3) 5.発行年 2015年
10.1111/iar.12103 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 Iwamori, H., and Nakamura, H. 2.論文標題 Isotopic heterogeneity of oceanic, arc and continental basalts and its implications for mantle	有 国際共著 - 4.巻 27(3) 5.発行年
10.1111/iar.12103 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 Iwamori, H., and Nakamura, H. 2.論文標題 Isotopic heterogeneity of oceanic, arc and continental basalts and its implications for mantle dynamics	有 国際共著 - 4.巻 27(3) 5.発行年 2015年
10.1111/iar.12103 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 Iwamori, H., and Nakamura, H. 2.論文標題 Isotopic heterogeneity of oceanic, arc and continental basalts and its implications for mantle dynamics 3.雑誌名	有 国際共著 - 4 . 巻 27(3) 5 . 発行年 2015年 6 . 最初と最後の頁
10.1111/iar.12103 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 Iwamori, H., and Nakamura, H. 2.論文標題 Isotopic heterogeneity of oceanic, arc and continental basalts and its implications for mantle dynamics 3.雑誌名	有 国際共著 - 4 . 巻 27(3) 5 . 発行年 2015年 6 . 最初と最後の頁
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Iwamori, H., and Nakamura, H. 2 . 論文標題 Isotopic heterogeneity of oceanic, arc and continental basalts and its implications for mantle dynamics 3 . 雑誌名 Gondwana Research	有 国際共著 - 4 . 巻 27(3) 5 . 発行年 2015年 6 . 最初と最後の頁 1131-1152
オープンアクセス	有 国際共著 - 4 . 巻 27(3) 5 . 発行年 2015年 6 . 最初と最後の頁 1131-1152
オープンアクセス	有 国際共著 - 4 . 巻 27(3) 5 . 発行年 2015年 6 . 最初と最後の頁 1131-1152
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Iwamori, H., and Nakamura, H. 2 . 論文標題 Isotopic heterogeneity of oceanic, arc and continental basalts and its implications for mantle dynamics 3 . 雑誌名 Gondwana Research 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.gr.2014.09.003	有 国際共著 - 4 . 巻 27(3) 5 . 発行年 2015年 6 . 最初と最後の頁 1131-1152 査読の有無 有
オープンアクセス	有 国際共著 - 4 . 巻 27(3) 5 . 発行年 2015年 6 . 最初と最後の頁 1131-1152

1.著者名 Saito, S., Ishikawa, M., Arima, M., and Tatsumi, Y.	4 . 巻 24(2)
2.論文標題 Laboratory measurements of 'porosity-free' intrinsicVpandVsin an olivine gabbro of the Omar ophiolite: Implication for interpretation of the seismic structure of lower oceanic crust	5.発行年 n 2015年
3.雑誌名 Island Arc	6.最初と最後の頁 131-144
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/iar.12092	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
1.著者名 Umeda, K.	4.巻 2(1)
2.論文標題 Localized extensional tectonics in an overall reverse-faulting regime, Northeast Japan	5.発行年 2015年
3.雑誌名 Geoscience Letters	6.最初と最後の頁 12
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s40562-015-0030-3	
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著
1.著者名 Umeda, K., Asamori, K., Makuuchi, A., Kobori, K., and Hama, Y.	4 . 巻 120(4)
2.論文標題 Triggering of earthquake swarms following the 2011 Tohoku megathrust earthquake	5.発行年 2015年
3.雑誌名 Journal of Geophysical Research	6.最初と最後の頁 2279-2291
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/2014jb011598	 査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
1 . 著者名 Uno, M., Iwamori, H., and Toriumi, M.	4.巻 170(3)
2.論文標題 Transition from dehydration to hydration during exhumation of the Sanbagawa metamorphic belt, Japan, revealed by the continuous P-T path recorded in garnet and amphibole zoning	5 . 発行年 2015年
3.雑誌名 Contributions to Mineralogy and Petrology	6.最初と最後の頁 1-22
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s00410-015-1185-9	 査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著

1. 著者名 Watanabe, T., and Higuchi, A.	4.巻 2(1)
2.論文標題 Simultaneous measurements of elastic wave velocities and electrical conductivity in a brine-saturated granitic rock under confining pressures and their implication for interpretation of geophysical observations	5 . 発行年 2015年
3.雑誌名 Progress in Earth and Planetary Science	6.最初と最後の頁 37
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s40645-015-0067-0	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著
1 . 著者名 Saita, H., J. Nakajima, T. Shiina, and J–I. Kimura	4 . 巻 42
2 . 論文標題 Slab-derived fluids, fore-arc hydration, and sub-arc magmatism beneath Kyushu, Japan	5 . 発行年 2015年
3.雑誌名 Geophys. Res. Lett.	6.最初と最後の頁 1685-1693
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/2015GL063084	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
1 . 著者名 Matsukage, K. N., Y. Nishihara, F. Noritake, K. Kawamura, N. Tsujino, M. Sakurai, J. Nakajima, A. Hasegawa, and E. Takahashi	4.巻 100
2. 論文標題 Elastic wave velocity anomalies of anorthite in subducting plate: In situ experiments	5 . 発行年 2015年
3.雑誌名 Am. Mineral.	6.最初と最後の頁 1856-1865
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.2138/am-2015-5340	 査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
1.著者名 Nakajima, J., and G.A. Abers	4.巻 66
2 . 論文標題 Subduction Zone: Seismicity and Arc Magmatism	5 . 発行年 2015年
3.雑誌名 Encyclopedia of Complexity and Systems Science	6.最初と最後の頁 in press
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著

1.著者名	
	4 . 巻
Okada, T., T. Matsuzawa, J. Nakajima, N. Uchida, M. Yamamoto, S. Hori, T. Kono, T. Nakayama, S.	66
Hirahara, and A. Hasegawa	
2.論文標題	5.発行年
Seismic velocity structure in and around the Naruko volcano, NE Japan, and its implications for	2014年
	20144
volcanic and seismic activities	
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Earth Planets and Space	114
** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** **	
掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子)	査読の有無
10.1186/1880-5981-66-11	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	-
3 John Encours (& C. Cos)	
1.著者名	4 . 巻
Kita, S., J. Nakajima, A. Hasegawa, T. Okada, K. Katsumata, Y. Asano, and T. Kimura	119
, . ,	
2.論文標題	5
	5.発行年
Detailed seismic attenuation structure beneath Hokkaido, northeastern Japan: Arc-arc collision	2014年
process, arc magmatism, and seismotectonics	
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
J. Geophys. Res. Solid Earth	6486-6511
J. Geophys. Res. Gorra Larth	0400-0311
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.1002/2014JB011099	有
10.1002/2011000	13
オープンアクセス	
· · · · · = · ·	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	•
1.著者名	4 . 巻
	in press
Hasegawa, A., J. Nakajima, and D. Zhao	iii press
2. 論文標題	5 . 発行年
Deep seismic structure	2015年
	6.最初と最後の頁
2、株社夕	
3.雑誌名	
3.雑誌名 Geology of Japan	o.取別と取後の員 in press
Geology of Japan	
Geology of Japan	in press
Geology of Japan 掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子)	in press 査読の有無
Geology of Japan	in press
Geology of Japan 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	in press 査読の有無 有
Geology of Japan 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス	in press 査読の有無
Geology of Japan 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス	in press 査読の有無 有
Geology of Japan 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	in press 査読の有無 有
Geology of Japan 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	in press 査読の有無 有 国際共著
Geology of Japan 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名	in press 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻
Geology of Japan 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	in press 査読の有無 有 国際共著
	in press 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻
B載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 Ogawa, Y., Ichiki, M., Kanda, W., Mishina, M., and Asamori, K.	in press 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 66
B載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 Ogawa, Y., Ichiki, M., Kanda, W., Mishina, M., and Asamori, K.	in press 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 66
B載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Ogawa, Y., Ichiki, M., Kanda, W., Mishina, M., and Asamori, K. 2 . 論文標題 Three-dimensional magnetotelluric imaging of crustal fluids and seismicity around Naruko	in press 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 66
掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 Ogawa, Y., Ichiki, M., Kanda, W., Mishina, M., and Asamori, K. 2.論文標題 Three-dimensional magnetotelluric imaging of crustal fluids and seismicity around Naruko volcano, NE Japan	in press 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 66 5 . 発行年 2014年
B載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Ogawa, Y., Ichiki, M., Kanda, W., Mishina, M., and Asamori, K. 2 . 論文標題 Three-dimensional magnetotelluric imaging of crustal fluids and seismicity around Naruko	in press 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 66
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Ogawa, Y., Ichiki, M., Kanda, W., Mishina, M., and Asamori, K. 2 . 論文標題 Three-dimensional magnetotelluric imaging of crustal fluids and seismicity around Naruko volcano, NE Japan 3 . 雑誌名	in press 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 66 5 . 発行年 2014年
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Ogawa, Y., Ichiki, M., Kanda, W., Mishina, M., and Asamori, K. 2 . 論文標題 Three-dimensional magnetotelluric imaging of crustal fluids and seismicity around Naruko volcano, NE Japan	in press 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 66 5 . 発行年 2014年 6 . 最初と最後の頁
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Ogawa, Y., Ichiki, M., Kanda, W., Mishina, M., and Asamori, K. 2 . 論文標題 Three-dimensional magnetotelluric imaging of crustal fluids and seismicity around Naruko volcano, NE Japan 3 . 雑誌名	in press 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 66 5 . 発行年 2014年 6 . 最初と最後の頁
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Ogawa, Y., Ichiki, M., Kanda, W., Mishina, M., and Asamori, K. 2 . 論文標題 Three-dimensional magnetotelluric imaging of crustal fluids and seismicity around Naruko volcano, NE Japan 3 . 雑誌名 Earth Planets Space	in press 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 66 5 . 発行年 2014年 6 . 最初と最後の頁 158
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Ogawa, Y., Ichiki, M., Kanda, W., Mishina, M., and Asamori, K. 2 . 論文標題 Three-dimensional magnetotelluric imaging of crustal fluids and seismicity around Naruko volcano, NE Japan 3 . 雑誌名 Earth Planets Space 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	in press 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 66 5 . 発行年 2014年 6 . 最初と最後の頁 158
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Ogawa, Y., Ichiki, M., Kanda, W., Mishina, M., and Asamori, K. 2 . 論文標題 Three-dimensional magnetotelluric imaging of crustal fluids and seismicity around Naruko volcano, NE Japan 3 . 雑誌名 Earth Planets Space	in press 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 66 5 . 発行年 2014年 6 . 最初と最後の頁 158
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Ogawa, Y., Ichiki, M., Kanda, W., Mishina, M., and Asamori, K. 2 . 論文標題 Three-dimensional magnetotelluric imaging of crustal fluids and seismicity around Naruko volcano, NE Japan 3 . 雑誌名 Earth Planets Space 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	in press 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 66 5 . 発行年 2014年 6 . 最初と最後の頁 158
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Ogawa, Y., Ichiki, M., Kanda, W., Mishina, M., and Asamori, K. 2 . 論文標題 Three-dimensional magnetotelluric imaging of crustal fluids and seismicity around Naruko volcano, NE Japan 3 . 雑誌名 Earth Planets Space 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s40623-014-0158-y	in press 査読の有無 有 国際共著 - 4・巻 66 5・発行年 2014年 6・最初と最後の頁 158
掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Ogawa, Y., Ichiki, M., Kanda, W., Mishina, M., and Asamori, K. 2 . 論文標題 Three-dimensional magnetotelluric imaging of crustal fluids and seismicity around Naruko volcano, NE Japan 3 . 雑誌名 Earth Planets Space 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子)	in press 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 66 5 . 発行年 2014年 6 . 最初と最後の頁 158

1.著者名 Seki, K., Kanda, W., Ogawa, Y., Tanbo, T., Kobayashi, T., Hino, Y., and Hase, H.	4.巻 67
2.論文標題 Imaging the hydrothermal system beneath the Jigokudani valley, Tateyama volcano, Japan: Implications for structures controlling repeated phreatic eruptions from an audio-frequency magnetotelluric survey	5 . 発行年 2015年
3.雑誌名 Earth Planets Space	6.最初と最後の頁6
日本	本共の大畑
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s40623-014-0169-8	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著
7 JULY EACOCH (CAR. COPPECTOR)	
1. 著者名 Umeda, K., Asamori, K. Makuuchi, A. and Kobori, K.	4.巻 634
2.論文標題	c
2. 調又標題 Earthquake doublet in an active shear zone, southwest Japan: constraints from geophysical and geochemical findings	5 . 発行年 2014年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Tectonophys.	116-126
HEAD DOLLARY BULLEY	****
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.tecto.2014.07.025	査読の有無 有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国际共者
# 17 =	1
1.著者名 Yasue, K-I., Ishimaru, T., Kobori, K., Umeda, K. and Nakatsuka, N.	4 .巻 120
2.論文標題 Subsurface geological mapping of the Japanese Islands	5.発行年 2014年
2.論文標題 Subsurface geological mapping of the Japanese Islands	2014年
2.論文標題	
2.論文標題 Subsurface geological mapping of the Japanese Islands 3.雑誌名 J. Geol. Soc. Jpn	2014年 6.最初と最後の頁 XIII- XIV
2.論文標題 Subsurface geological mapping of the Japanese Islands 3.雑誌名	2014年 6.最初と最後の頁
 2.論文標題 Subsurface geological mapping of the Japanese Islands 3.雑誌名 J. Geol. Soc. Jpn 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	2014年 6.最初と最後の頁 XIII- XIV 査読の有無
2.論文標題 Subsurface geological mapping of the Japanese Islands 3.雑誌名 J. Geol. Soc. Jpn 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.5575/geosoc.2014.0043	2014年 6.最初と最後の頁 XIII- XIV 査読の有無 有
2.論文標題 Subsurface geological mapping of the Japanese Islands 3.雑誌名 J. Geol. Soc. Jpn 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.5575/geosoc.2014.0043 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	2014年 6.最初と最後の頁 XIII- XIV 査読の有無 有 国際共著
2.論文標題 Subsurface geological mapping of the Japanese Islands 3.雑誌名 J. Geol. Soc. Jpn 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.5575/geosoc.2014.0043 オープンアクセス	2014年 6.最初と最後の頁 XIII- XIV 査読の有無 有
2.論文標題 Subsurface geological mapping of the Japanese Islands 3.雑誌名 J. Geol. Soc. Jpn 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.5575/geosoc.2014.0043 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 Saito, S., M. Ishikawa, M. Arima, Y. Tatsumi I 2.論文標題 Laboratory measurements of 'porosity-free' intrinsic Vp and Vs in an olivine gabbro of the	2014年 6.最初と最後の頁 XIII- XIV 査読の有無 有 国際共著 -
2.論文標題 Subsurface geological mapping of the Japanese Islands 3.雑誌名 J. Geol. Soc. Jpn 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.5575/geosoc.2014.0043 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 Saito, S., M. Ishikawa, M. Arima, Y. Tatsumi I 2.論文標題	2014年 6.最初と最後の頁 XIII- XIV 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 24(2) 5.発行年
2.論文標題 Subsurface geological mapping of the Japanese Islands 3.雑誌名 J. Geol. Soc. Jpn 掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) 10.5575/geosoc.2014.0043 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 Saito, S., M. Ishikawa, M. Arima, Y. Tatsumi I 2.論文標題 Laboratory measurements of 'porosity-free' intrinsic Vp and Vs in an olivine gabbro of the Oman ophiolite: Implication for interpretation of the seismic structure of lower oceanic crust	2014年 6.最初と最後の頁 XIII- XIV 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 24(2) 5.発行年 2015年
2. 論文標題 Subsurface geological mapping of the Japanese Islands 3. 雑誌名 J. Geol. Soc. Jpn 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.5575/geosoc.2014.0043 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1. 著者名 Saito, S., M. Ishikawa, M. Arima, Y. Tatsumi I 2. 論文標題 Laboratory measurements of 'porosity-free' intrinsic Vp and Vs in an olivine gabbro of the	2014年 6.最初と最後の頁 XIII- XIV 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 24(2) 5.発行年
2.論文標題 Subsurface geological mapping of the Japanese Islands 3.雑誌名 J. Geol. Soc. Jpn 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.5575/geosoc.2014.0043 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 Saito, S., M. Ishikawa, M. Arima, Y. Tatsumi I 2.論文標題 Laboratory measurements of 'porosity-free' intrinsic Vp and Vs in an olivine gabbro of the Oman ophiolite: Implication for interpretation of the seismic structure of lower oceanic crust 3.雑誌名 Island Arc	2014年 6.最初と最後の頁 XIII- XIV 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 24(2) 5.発行年 2015年 6.最初と最後の頁 131-144
2.論文標題 Subsurface geological mapping of the Japanese Islands 3.雑誌名 J. Geol. Soc. Jpn 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.5575/geosoc.2014.0043 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 Saito, S., M. Ishikawa, M. Arima, Y. Tatsumi I 2.論文標題 Laboratory measurements of 'porosity-free' intrinsic Vp and Vs in an olivine gabbro of the Oman ophiolite: Implication for interpretation of the seismic structure of lower oceanic crust 3.雑誌名	2014年 6.最初と最後の頁 XIII- XIV 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 24(2) 5.発行年 2015年
2. 論文標題 Subsurface geological mapping of the Japanese Islands 3. 雑誌名 J. Geol. Soc. Jpn 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.5575/geosoc.2014.0043 オープンアクセス オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1. 著者名 Saito, S., M. Ishikawa, M. Arima, Y. Tatsumi I 2. 論文標題 Laboratory measurements of 'porosity-free' intrinsic Vp and Vs in an olivine gabbro of the Oman ophiolite: Implication for interpretation of the seismic structure of lower oceanic crust 3. 雑誌名 Island Arc	2014年 6.最初と最後の頁 XIII- XIV 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 24(2) 5.発行年 2015年 6.最初と最後の頁 131-144 査読の有無 有
2. 論文標題 Subsurface geological mapping of the Japanese Islands 3. 雑誌名 J. Geol. Soc. Jpn 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.5575/geosoc.2014.0043 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1. 著者名 Saito, S., M. Ishikawa, M. Arima, Y. Tatsumi I 2. 論文標題 Laboratory measurements of 'porosity-free' intrinsic Vp and Vs in an olivine gabbro of the Oman ophiolite: Implication for interpretation of the seismic structure of lower oceanic crust 3. 雑誌名 Island Arc	2014年 6.最初と最後の頁 XIII- XIV 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 24(2) 5.発行年 2015年 6.最初と最後の頁 131-144 査読の有無

1.著者名	4 **
	4 . 巻
Kuo T. and Tsunomori F	122
2 . 論文標題	5 . 発行年
Estimation of fracture porosity using radon as a tracer	2014年
3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁
	700-704
Journal of Petroleum Science and Engineering	100-104
曷載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.1016/j.petrol.2014.09.12	有
10.1010, j.,pot101.2017.00.12	H
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1.著者名	4 . 巻
Iwamori, H. and Nakamura, H.	27
manding in and nandmand; in	
2. 論文標題	5 . 発行年
Isotopic heterogeneity of oceanic, arc and continental basalts and its implications for mantle	2015年
dynamics	2010 T
B.雑誌名	6.最初と最後の頁
Gondwana Res	0. 取物と取扱の負 1131-1152
Outumana nos	1101-1102
弱載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.1016/j.gr.2014.09.003	有
	ra
- ープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	- -
TO THE PERSON OF	
. 著者名	4 . 巻
Kusuda, C., Iwamori, H., Nakamura, H., Kazahaya, K. and Morikawa, N	66
The state of the s	
2. 論文標題	5.発行年
Arima hot spring waters as a deep-seated brine from subducting slab	2014年
, 5	·
1 h + + + - C	6.最初と最後の頁
5.雜誌台	ひ、取別に取扱い只
B.雜誌名 Earth, Planets and Space	119
** *** *	
Earth, Planets and Space	
Earth, Planets and Space	
Earth, Planets and Space	119
Earth, Planets and Space 『 『最大のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	119 査読の有無
Earth, Planets and Space 引載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/1880-5981-66-119	119 査読の有無
Earth, Planets and Space 引載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/1880-5981-66-119	119 査読の有無 有
Earth, Planets and Space 引載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/1880-5981-66-119 オープンアクセス	119 査読の有無 有
Earth, Planets and Space 引載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/1880-5981-66-119 コープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	119 査読の有無 有
Earth, Planets and Space 載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	119 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻
Earth, Planets and Space 引載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/1880-5981-66-119 コープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	119 査読の有無 有 国際共著
Earth, Planets and Space 載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	119 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 15(12)
Earth, Planets and Space 載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1186/1880-5981-66-119 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	119 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 15(12) 5 . 発行年
Earth, Planets and Space 載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	119 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 15(12)
Earth, Planets and Space 引載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/1880-5981-66-119 ープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) . 著者名 Ueki, K., and Iwamori, H . 論文標題 Thermodynamic calculations of the polybaric melting phase relations of spinel Iherzolite	119 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 15(12) 5 . 発行年 2014年
Earth, Planets and Space 引載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/1880-5981-66-119 ープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) . 著者名 Ueki, K., and Iwamori, H . 論文標題 Thermodynamic calculations of the polybaric melting phase relations of spinel Iherzolite . 雑誌名	直読の有無 有 国際共著 - 4.巻 15(12) 5.発行年 2014年 6.最初と最後の頁
Earth, Planets and Space 歌論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/1880-5981-66-119 エープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) . 著者名 Ueki, K., and Iwamori, H . 論文標題 Thermodynamic calculations of the polybaric melting phase relations of spinel Iherzolite	119 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 15(12) 5 . 発行年 2014年
Earth, Planets and Space 副載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/1880-5981-66-119 エープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) . 著者名 Ueki, K., and Iwamori, H . 論文標題 Thermodynamic calculations of the polybaric melting phase relations of spinel Iherzolite . 雑誌名	直読の有無 有 国際共著 - 4.巻 15(12) 5.発行年 2014年 6.最初と最後の頁
Earth, Planets and Space 歌論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	直読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 15(12) 5 . 発行年 2014年 6 . 最初と最後の頁 5015-5033
Earth, Planets and Space の表彰論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1186/1880-5981-66-119 トープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) . 著者名 Ueki, K., and Iwamori, H 2. 論文標題 Thermodynamic calculations of the polybaric melting phase relations of spinel Iherzolite 3. 雑誌名 Geochem. Geophys. Geosys.	119 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 15(12) 5 . 発行年 2014年 6 . 最初と最後の頁 5015-5033 査読の有無
Earth, Planets and Space 副載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/1880-5981-66-119 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) . 著者名 Ueki, K., and Iwamori, H 2. 論文標題 Thermodynamic calculations of the polybaric melting phase relations of spinel Iherzolite 3. 雑誌名 Geochem. Geophys. Geosys.	直読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 15(12) 5 . 発行年 2014年 6 . 最初と最後の頁 5015-5033
歌議文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/1880-5981-66-119 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 Ueki, K., and Iwamori, H 2.論文標題 Thermodynamic calculations of the polybaric melting phase relations of spinel Iherzolite 3.雑誌名 Geochem. Geophys. Geosys.	119 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 15(12) 5 . 発行年 2014年 6 . 最初と最後の頁 5015-5033 査読の有無

1 . 著者名	4 . 巻
Togo, Y. S., Kazahaya, K., Tosaki, Y., Morikawa, N., Matsuzaki, H., Takahashi, M., and Sato, T.	66
2.論文標題	5 . 発行年
Groundwater, possibly originated from subducted sediments, in Joban and Hamadori areas, southern Tohoku, Japan	2014年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Earth, Planets and Space	131
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.1186/1880-5981-66-131	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-

〔学会発表〕	計39件	(うち招待講演	25件 /	うち国際学会	9件
しナム元収!	TIOSII '	しつい山い冊/宍	2011 /	ノン国际テム	VII .

1 . 発表者名

木下 雄介、小川 康雄、市來 雅啓、藤田 清士、山口 覚、梅田 浩司、浅森 浩一

- 2 . 発表標題
 - 3次元電磁イメージングによる紀伊半島深部の流体分布
- 3 . 学会等名

地球惑星科学連合大会 (招待講演)

4 . 発表年 2018年

1.発表者名

Iwamori, H.

2 . 発表標題

Chemical geodynamics based on statistical analyses and forward simulation

3 . 学会等名

JpGU. (招待講演)

4.発表年

2018年

1.発表者名

松本 則夫、重松 紀生

2 . 発表標題

水理試験と地下水圧観測から推定した原位置での断層帯の透水係数

3 . 学会等名

日本地球惑星科学連合2018年大会

4.発表年

1. 発表者名 Heise, T. G. Caldwell, E.A. Bertrand, Y. Ogawa, R. Yoshimura, H. Ichihara, S.L Bennie, Z. Saito, K. Seki, Y. Matsunaga, A. Suzuki, Y. Kinoshita and T. Kishita
2 . 発表標題 Imaging subduction interface coupling using magnetotellurics: Hikurangi Margin, New Zealand
3.学会等名 AGU fall meeting(招待講演)(国際学会)
4 . 発表年 2018年
1 . 発表者名 梅田 浩司, 浅森 浩一, 雑賀 敦, 西村 卓也
2 . 発表標題 山陰ひずみ集中帯におけるヘリウム同位体比
3.学会等名 JpGU-AGU joint meeting 2017 (招待講演)
4 . 発表年 2017年
1.発表者名 lio, Y.
2 . 発表標題 Spatial heterogeneity of crustal stress invited
3 . 学会等名 IAG-IASPEI 2017(招待講演)
4 . 発表年 2017年
1.発表者名 風早康平,高橋 浩,森川徳敏,高橋正明,東郷洋子,安原正也,佐藤 努,岩森 光,田中秀美
2 . 発表標題 沈み込み帯の水循環: 西南日本及び東北日本弧
3.学会等名 2017年度日本地球化学会第64回年会(招待講演)
4 . 発表年 2017年

2. 発表標題 西南日本の非火山性地域における深層地下水・ガスの起源・流動 3. 学会等名 2017年度日本地球化学会第64回年会(招待講演) 4. 発表年 2017年 1. 発表者名 Iwamori, H., Nakamura, H., Yoshida, M., Yanagi, R., Nakagawa, T. 2. 発表標題 East-west mantle geochemical hemispheres and their implications for top-down hemispherical dynamics
2017年度日本地球化学会第64回年会(招待講演) 4.発表年 2017年 1.発表者名 Iwamori, H., Nakamura, H., Yoshida, M., Yanagi, R., Nakagawa, T. 2.発表標題
2017年 1 . 発表者名 Iwamori, H., Nakamura, H., Yoshida, M., Yanagi, R., Nakagawa, T. 2 . 発表標題
Iwamori, H., Nakamura, H., Yoshida, M., Yanagi, R., Nakagawa, T. 2 . 発表標題
3.学会等名 High-Pressure Mineral Physics Seminar (HPMPS-9)(招待講演)
4 . 発表年 2017年
1.発表者名 Iwamori, H.
2 . 発表標題 Geochemical heterogeneity of the Earth's mantle and its implications for the dynamics
3 . 学会等名 Geophysical Laboratory Seminar, Carnegie Institution of Washington(招待講演)
4 . 発表年 2017年
1.発表者名 lio, Y.
2 . 発表標題 Fluid Path Below a Seismogenic Fault Estimated by S-Wave Reflection Analysis
3.学会等名 AOGS 12th Annual meeting, SE10-AOO6, AOGS(招待講演)(国際学会)
4 . 発表年 2016年

1.発表者名 lio, Y.
2 . 発表標題 Fluid Path in the lower crust Estimated by S-Wave Reflection Analysis
3 . 学会等名 Goldschmidt 2016, European Association of Geochemistry and of the Geochemical Society(招待講演)(国際学会)
4.発表年 2016年
1 . 発表者名 Iwamori, H., Ikemoto, A., Nakamura, H., Yoshida, M., Yanagi, R.
2. 発表標題 Subduction factory and its impact on global mantle heterogeneity (Keynote)
3.学会等名 Goldschmidt Conference(招待講演)(国際学会)
4.発表年 2016年
1 . 発表者名 Iwamori, H., Horiuchi, S., Nakao, A., Nakakuki, T.
2 . 発表標題 Role of Water in Subduction Zone Dynamics, Goldschmidt Conference, 30-Jun-2016, Yokohama.
3.学会等名 Goldschmidt Conference(招待講演)(国際学会)
4 . 発表年 2016年
1 . 発表者名 Kazahaya K, Togo Y, Takahashi H, Takahashi M, Yasuhara M, Sato T, Morikawa N, Iwamori H., Tanaka H.
2. 発表標題 Areal Distribution, Chemical Feature and Flux of Slab-Derived Fluid Upwelling to the Surface in Japan: Geochemical Evidence from Groundwater Surveys
3.学会等名 Goldschnmidt Conference(招待講演)(国際学会)
4.発表年

1.発表者名 Iwamori, H., Nakamura, H., Yoshida, M.
2 . 発表標題 East-west mantle geochemical hemispheres and its implications for a coupled supercontinent-mantle-core dynamics
3 . 学会等名 The 26th General Assembly of the International Union of Geodesy and Geophysics (IUGG)(招待講演)(国際学会)
4 . 発表年 2015年
1 . 発表者名 Ma, K.F., and Tanaka H.
2 . 発表標題 Investigation on the fluid migration associated with the Chi-Chi aftershock sequence and Ontake eruption events
3 . 学会等名 2015 JPGU Meeting (招待講演)
4.発表年 2015年
1 . 発表者名 Nakagawa, T., Iwamori, H., Nakakuki, T.
2 . 発表標題 Is the Lower Mantle Dry or Hydrous? Insight into Global-Scale Water Circulation Inferred from Numerical Modeling
3.学会等名 Goldschmidt Conference(招待講演)(国際学会)
4 . 発表年 2015年
1 . 発表者名 Tanaka, H. and Geofluid Research group, Japan-Taiwan
2. 発表標題 Estimation of Fluid flux passing through fault zones
3. 学会等名 8th WCGC Meeting(招待講演)(国際学会)
4 . 発表年

1 . 祭表者名 仮尾能久・矢守克也 2 . 発表標題 内陸地原の謎と防災教育、地球惑星科学関連学会 3 . 学会等名 地球惑星科学関連学会2015年合同大会(招待講演) 4 . 発表年 2015年 1 . 発表者名 版尾能久 2 . 発表機器 馬規地殻の変形と内陸地震発生過程 3 . 学会等名 日本地質学会第122回学析大会(招待講演) 4 . 景表年 2015年 2 . 発表標題 含水省石の電気伝導度と地震流速度 3 . 学会等名
2 . 発表構題 内障地震の謎と防災教育,地球惑星科学関連学会 北球惑星科学関連学会2015年合同大会(招待講演) 4 . 発表年 2015年 1 . 発表者名 新尾能久 2 . 発表構題 島珈地陽の変形と内除地震発生過程 3 . 学会等名 日本世間学会第122回学析大会(招待講演) 4 . 発表年 2015年 1 . 発表者名 流辺 丁 2 . 死表情題 合水岩石の電気伝導度と地震波速度 3 . 学会等名 Conductivity Anonaly 研究会,地球電磁気・地球惑星偏学会(招待講演) 4 . 発表年 2016年 1 . 発表者名 Watanabe, T. and M. Makimura
内陸地震の設と防災教育、地球惑星科学関連学会 3 . 学会等名 4 . 発表者名 飯尾能の 2 . 発表機題 鳥弧地殻の変形と内陸地震発生過程 3 . 学会等名 日本地質学会第122回学術大会(招待講演) 4 . 発表者 日本地質学会第122回学術大会(招待講演) 4 . 発表者 渡辺 ア 1 . 発表者名 渡辺 ア 2 . 発表機器 含水岩石の電気伝導度と地震波速度 3 . 学会等名 Conductivity Anomaly 研究会 , 地球電磁気・地球惑星圏学会 (招待講演) 4 . 発表者 Conductivity Anomaly 研究会 , 地球電磁気・地球惑星圏学会 (招待講演) 4 . 発表者名 Watanabe, T. and M. Makimura
内陸地震の設と防災教育、地球惑星科学関連学会 3 . 学会等名 地球惑星科学関連学会2015年合同大会(招待講演) 4 . 発表者名 飯尾能久 2 . 発表機題 馬弧地殻の変形と内陸地震発生過程 3 . 学会等名 日本地質学会第122回学術大会(招待講演) 4 . 発表年 2015年 1 . 発表者名 渡辺 ア 2 . 発表機器 含水岩石の電気伝導度と地震波速度 3 . 学会等名 Conductivity Anomaly 研究会 , 地球電磁気・地球惑星圏学会 (招待講演) 4 . 発表者 Conductivity Anomaly 研究会 , 地球電磁気・地球惑星圏学会 (招待講演) 4 . 発表者名 Watanabe, T. and M. Makimura
カー
3 . 学会等名 地球感星科学関連学会2015年合同大会(招待講演) 4 . 発表年 2015年 1 . 発表者名 飯尾能久 2 . 発表標題 最別地殻の変形と内陸地震発生過程 3 . 学会等名 日本地関学会第122回学柄大会(招待講演) 4 . 発表年 2015年 1 . 発表者名 渡辺 了 2 . 発表標題 合水岩石の電気伝導度と地震波速度 3 . 学会等名 Conductivity Anomaly 研究会 , 地球電磁気・地球惑星圏学会(招待講演) 4 . 発表年 2016年 1 . 発表者名 Conductivity Anomaly 研究会 , 地球電磁気・地球惑星圏学会(招待講演) 1 . 発表存名 2016年 1 . 発表者名 Watanabe, T. and M. Makimura
地球惑星科学関連学会2015年合同大会(招待講演) 4 . 発表年 2015年 1 . 発表者名 飯尾能久 2 . 発表標題 局弧地殻の変形と内陸地震発生過程 3 . 学会等名 日本地質学会第122回学術大会(招待講演) 4 . 発表年 2015年 1 . 発表者名 渡辺 了 2 . 発表標題 含水岩石の電気伝導度と地震波速度 3 . 学会等名 Conductivity Anomaly 研究会,地球電磁気・地球惑星圏学会(招待講演) 4 . 発表年 2016年 1 . 発表存 2 . 発表標題 1 . 発表存 2016年 1 . 発表名 Wikitanabe, T. and M. Makimura
地球惑星科学関連学会2015年合同大会(招待講演) 4. 発表年 2015年 1. 発表者名 飯尾能久 2. 発表標題 局弧地殻の変形と内陸地震発生過程 3. 学会等名 日本地質学会第122回学術大会(招待講演) 4. 発表年 2015年 1. 発表者名 渡辺 了 2. 発表標題 含水岩石の電気伝導度と地震波速度 3. 学会等名 Conductivity Anomaly 研究会,地球電磁気・地球惑星圏学会(招待講演) 4. 発表年 2016年 1. 発表存 2016年 1. 発表存 2016年 1. 発表存 2016年 1. 発表名 Wikitanabe, T. and M. Makimura
地球惑星科学関連学会2015年合同大会(招待講演) 4. 発表年 2015年 1. 発表者名 飯尾能久 2. 発表標題 局弧地殻の変形と内陸地震発生過程 3. 学会等名 日本地質学会第122回学術大会(招待講演) 4. 発表年 2015年 1. 発表者名 渡辺 了 2. 発表標題 含水岩石の電気伝導度と地震波速度 3. 学会等名 Conductivity Anomaly 研究会,地球電磁気・地球惑星圏学会(招待講演) 4. 発表年 2016年 1. 発表存 2016年 1. 発表存 2016年 1. 発表存 2016年 1. 発表名 Wikitanabe, T. and M. Makimura
2015年 1 . 発表者名 版尾能久 2 . 発表標題 局弧地殻の変形と内陸地震発生過程 3 . 学会等名 日本地質学会第122回学析大会(招待講演) 4 . 発表年 2015年 1 . 発表者名 渡辺 了 2 . 発表標題 含水岩石の電気伝導度と地震波速度 3 . 学会等名 Conductivity Anomaly 研究会 , 地球電磁気・地球惑星圏学会(招待講演) 4 . 発表年 2016年 1 . 発表者名 Watanabe , T. and M. Makimura
2015年 1 . 発表者名 版尾能久 2 . 発表標題 局弧地殻の変形と内陸地震発生過程 3 . 学会等名 日本地質学会第122回学析大会(招待講演) 4 . 発表年 2015年 1 . 発表者名 渡辺 了 2 . 発表標題 含水岩石の電気伝導度と地震波速度 3 . 学会等名 Conductivity Anomaly 研究会 , 地球電磁気・地球惑星圏学会(招待講演) 4 . 発表年 2016年 1 . 発表者名 Watanabe , T. and M. Makimura
1 . 発表標題 島弧地殻の変形と内陸地震発生過程 3 . 学会等名 日本地質学会第122回学術大会(招待講演) 4 . 発表年 2015年 1 . 発表者名 渡辺 了 2 . 発表標題 含水岩石の電気伝導度と地震波速度 3 . 学会等名 Conductivity Anomaly 研究会,地球電磁気・地球惑星圏学会(招待講演) 4 . 発表年 2016年 1 . 発表者名 Watanabe, T. and M. Makimura
飯尾能久 2 . 発表標題 島弧地殻の変形と内陸地震発生過程 3 . 学会等名 日本地質学会第122回学術大会(招待講演) 4 . 発表年 2015年 1 . 発表者名 渡辺 了 2 . 発表標題 含水岩石の電気伝導度と地震波速度 3 . 学会等名 Conductivity Anomaly 研究会 , 地球電磁気・地球惑星圏学会(招待講演) 4 . 発表年 2016年 1 . 発表者名 Watanabe, T. and M. Makimura
2 . 発表標題 島弧地殻の変形と内陸地震発生過程 3 . 学会等名 日本地質学会第122回学術大会(招待講演) 4 . 発表年 2015年 1 . 発表者名 渡辺 了 2 . 発表標題 含水岩石の電気伝導度と地震波速度 3 . 学会等名 Conductivity Anomaly 研究会 , 地球電磁気・地球惑星圏学会(招待講演) 4 . 発表年 2016年 1 . 発表者名 Watanabe, T. and M. Makimura
島弧地殻の変形と内陸地震発生過程 3 . 学会等名 日本地質学会第122回学術大会(招待講演) 4 . 発表年 2015年 1 . 発表者名 渡辺 了 2 . 発表標題 含水岩石の電気伝導度と地震波速度 3 . 学会等名 Conductivity Anomaly 研究会,地球電磁気・地球惑星圏学会(招待講演) 4 . 発表年 2016年 1 . 発表者名 Watanabe, T. and M. Makimura
島弧地殻の変形と内陸地震発生過程 3 . 学会等名 日本地質学会第122回学術大会(招待講演) 4 . 発表年 2015年 1 . 発表者名 渡辺 了 2 . 発表標題 含水岩石の電気伝導度と地震波速度 3 . 学会等名 Conductivity Anomaly 研究会,地球電磁気・地球惑星圏学会(招待講演) 4 . 発表年 2016年 1 . 発表者名 Watanabe, T. and M. Makimura
島弧地殻の変形と内陸地震発生過程 3 . 学会等名 日本地質学会第122回学術大会(招待講演) 4 . 発表年 2015年 1 . 発表者名 渡辺 了 2 . 発表標題 含水岩石の電気伝導度と地震波速度 3 . 学会等名 Conductivity Anomaly 研究会,地球電磁気・地球惑星圏学会(招待講演) 4 . 発表年 2016年 1 . 発表者名 Watanabe, T. and M. Makimura
3 . 学会等名 日本地質学会第122回学術大会(招待講演) 4 . 発表年 2015年 1 . 発表者名 渡辺 了 2 . 発表標題 含水岩石の電気伝導度と地震波速度 3 . 学会等名 Conductivity Anomaly 研究会 , 地球電磁気・地球惑星圏学会(招待講演) 4 . 発表年 2016年 1 . 発表者名 Watanabe, T. and M. Makimura
日本地質学会第122回学術大会(招待講演) 4 . 発表年 2015年 1 . 発表者名 渡辺 了 2 . 発表標題 合水岩石の電気伝導度と地震波速度 3 . 学会等名 Conductivity Anomaly 研究会,地球電磁気・地球惑星圏学会(招待講演) 4 . 発表年 2016年 1 . 発表者名 Watanabe, T. and M. Makimura
日本地質学会第122回学術大会(招待講演) 4 . 発表年 2015年 1 . 発表者名 渡辺 了 2 . 発表標題 合水岩石の電気伝導度と地震波速度 3 . 学会等名 Conductivity Anomaly 研究会,地球電磁気・地球惑星圏学会(招待講演) 4 . 発表年 2016年 1 . 発表者名 Watanabe, T. and M. Makimura
日本地質学会第122回学術大会(招待講演) 4 . 発表年 2015年 1 . 発表者名 渡辺 了 2 . 発表標題 合水岩石の電気伝導度と地震波速度 3 . 学会等名 Conductivity Anomaly 研究会,地球電磁気・地球惑星圏学会(招待講演) 4 . 発表年 2016年 1 . 発表者名 Watanabe, T. and M. Makimura
 4 . 発表年 2015年 1 . 発表者名 渡辺 了 2 . 発表標題 含水岩石の電気伝導度と地震波速度 3 . 学会等名 Conductivity Anomaly 研究会,地球電磁気・地球惑星圏学会(招待講演) 4 . 発表年 2016年 1 . 発表者名 Watanabe, T. and M. Makimura 2 . 発表標題
2015年 1 . 発表者名 渡辺 了 2 . 発表標題 含水岩石の電気伝導度と地震波速度 3 . 学会等名 Conductivity Anomaly 研究会,地球電磁気・地球惑星圏学会(招待講演) 4 . 発表年 2016年 1 . 発表者名 Watanabe, T. and M. Makimura 2 . 発表標題
 発表者名 渡辺 了 発表標題 合水岩石の電気伝導度と地震波速度 学会等名 Conductivity Anomaly 研究会,地球電磁気・地球惑星圏学会(招待講演) 発表年 2016年 発表者名 Watanabe, T. and M. Makimura 発表標題
渡辺 了 2 . 発表標題 含水岩石の電気伝導度と地震波速度 3 . 学会等名 Conductivity Anomaly 研究会 , 地球電磁気・地球惑星圏学会 (招待講演) 4 . 発表年 2016年 1 . 発表者名 Watanabe, T. and M. Makimura 2 . 発表標題
2 . 発表標題 含水岩石の電気伝導度と地震波速度 3 . 学会等名 Conductivity Anomaly 研究会,地球電磁気・地球惑星圏学会(招待講演) 4 . 発表年 2016年 1 . 発表者名 Watanabe, T. and M. Makimura 2 . 発表標題
含水岩石の電気伝導度と地震波速度 3 . 学会等名 Conductivity Anomaly 研究会,地球電磁気・地球惑星圏学会(招待講演) 4 . 発表年 2016年 1 . 発表者名 Watanabe, T. and M. Makimura 2 . 発表標題
含水岩石の電気伝導度と地震波速度 3 . 学会等名 Conductivity Anomaly 研究会,地球電磁気・地球惑星圏学会(招待講演) 4 . 発表年 2016年 1 . 発表者名 Watanabe, T. and M. Makimura 2 . 発表標題
含水岩石の電気伝導度と地震波速度 3 . 学会等名 Conductivity Anomaly 研究会,地球電磁気・地球惑星圏学会(招待講演) 4 . 発表年 2016年 1 . 発表者名 Watanabe, T. and M. Makimura
3 . 学会等名 Conductivity Anomaly 研究会 , 地球電磁気・地球惑星圏学会 (招待講演) 4 . 発表年 2016年 1 . 発表者名 Watanabe, T. and M. Makimura 2 . 発表標題
Conductivity Anomaly 研究会,地球電磁気・地球惑星圏学会(招待講演) 4. 発表年 2016年 1. 発表者名 Watanabe, T. and M. Makimura 2. 発表標題
Conductivity Anomaly 研究会,地球電磁気・地球惑星圏学会(招待講演) 4. 発表年 2016年 1. 発表者名 Watanabe, T. and M. Makimura 2. 発表標題
Conductivity Anomaly 研究会,地球電磁気・地球惑星圏学会(招待講演) 4. 発表年 2016年 1. 発表者名 Watanabe, T. and M. Makimura 2. 発表標題
4.発表年 2016年 1.発表者名 Watanabe, T. and M. Makimura 2.発表標題
2016年 1 . 発表者名 Watanabe, T. and M. Makimura 2 . 発表標題
1 . 発表者名 Watanabe, T. and M. Makimura 2 . 発表標題
Watanabe, T. and M. Makimura 2 . 発表標題
Watanabe, T. and M. Makimura 2 . 発表標題
Seismic velocity and electrical conductivity in a brine-saturated granitic rock under confining pressure
3. 学会等名
12th International Workshop on Water Dynamics(招待講演)
4.発表年
2015年

1 . 発表者名 Yasuo Ogawa, Masahiro Ichiki and Wataru Kand
2 . 発表標題 Three-Dimensional Resistivity Imaging of Quaternary Volcanic Regions in NE Japan by Magnetotellurics
3.学会等名 2014 AGU Fall Meeting
4 . 発表年 2014年
1 . 発表者名 吉村 令慧・米田 格・小川 康雄
2 . 発表標題 中央構造線断層帯(和泉山脈南縁-金剛山地東縁)の地殻比抵抗構造
3 . 学会等名 地球電磁気・地球惑星圏学会
4 . 発表年 2014年
1 . 発表者名 鈴木惇史・小川康雄・齋藤全史郎・ 潮田雅司
2 . 発表標題 岩手宮城内陸地震震源域周辺の 3 次元比抵抗構造解析
3.学会等名 CA研究会
4 . 発表年 2015年
1.発表者名 上嶋誠・小川康雄・市來雅啓・Weerachai Siripunvaraporn
2.発表標題 位相テンソルと磁場変換関数を用いた3次元比抵抗inversion開発といわき誘発地震帯への適用2.位相テンソルと磁場変換関数を用いた3 次元比抵抗inversion開発といわき誘発地震帯への適用
3.学会等名 CA研究会
4 . 発表年 2015年

1.発表者名 小川康雄
2 . 発表標題 比抵抗の時間変化の観測研究のレビューと次の課題
3.学会等名 CA研究会
4 . 発表年 2015年
1 . 発表者名 齋藤全史郎・小川康雄・長谷英彰・神田 径・本蔵義守・日野 裕太・関 香織・坂中伸也・浅森浩一
2 . 発表標題 2011年東北地方太平洋沖地震*前後の地殻比抵抗変動検出の試み
4 . 発表年 2015年
1 . 発表者名 吉村令慧・米田 格・小川 康雄
2.発表標題 中央構造線断層帯(和泉山脈南縁 - 金剛山地東縁)の地殻比抵抗構造
3.学会等名 日本地震学会2014年秋学会
4 . 発表年 2014年
1 . 発表者名 Yasuo Ogawa, Masahiro Ichiki and Wataru Kanda
2.発表標題 Three-Dimensional Resistivity Structure Under Quaternary Calderas In NE Japan
3 . 学会等名 22nd EM Induction Workshop
4 . 発表年 2014年

1	双丰业夕	
	平大石石	

Wataru Kanda and Yasuo Ogawa

2 . 発表標題

Three-dimensional electromagnetic imaging of the NE Japan arc revisited by using geomagnetic transfer function data

3.学会等名

22nd EM Induction Workshop

4.発表年

2014年

1.発表者名

Makoto Uyeshima, Yasuo Ogawa and Masahiro Ichiki

2.発表標題

PT and IV imaging of source regions of normal faulting sequences induced by the 2011 M9.0 Tohoku-Oki earthquake

3 . 学会等名

22nd EM Induction Workshop

4.発表年

2014年

1.発表者名

Ichihara, H., Tada N., Baba, K., Kasaya, T., Ichiki, M., Kaida , T., Ogawa, Y.

2 . 発表標題

3-D electrical resistivity modeling using land and marine MT data in the back-arc area of the NE Japan subduction zone

3.学会等名

22nd EM Induction Workshop

4.発表年

2014年

1.発表者名

M. Ichiki, Y. Ogawa, K. Toshiki, T. Demachi, S. Hirahara, Y. Honkura, H. Ichihara, W. Kanda, T. Kono, T. Koyama, M. Matsushima, T. Nakayama, H. Sakuma, S. Suzuki, H. Toh, M. Uyeshima

2.発表標題

Three Dimensional Electrical Conductivity Model in the Subduction Zone beneath Northeastern Japan: Towards Geofluid Mapping in the Crust and Uppermost Mantle

3.学会等名

AOGS

4 . 発表年

1.発表者名 Hikaru Iwamori, Hitomi Nakamura
THATA THAIRDITY THEORETTA
2.発表標題
Mantle geochemical hemispheres and their implications on mantle dynamic
3 . 学会等名 China-Japan Joint Forum on Geochemistry and Cosmochemistry (招待講演)
4.発表年
2014年
1. 発表者名
岩森光、鍵裕之、鈴木勝彦、折橋裕二
2.発表標題
2 . 光衣信題 ビッグデータ解析とその本質
3.学会等名
日本地球化学会特別セッション「地球化学を先導する研究計画検討会」(招待講演)
4 . 発表年 2014年
1.発表者名
岩森 光,中村仁美
2 . 発表標題 マントル同位体半球構造とコア-マントル結合ダイナミクス
3.学会等名
研究集会「地球科学と疎性モデリング」(招待講演)
4 . 発表年 2014年
1 . 発表者名
ਮidemi Tanaka and GeoFluid Group Japan
2.発表標題
Fluid Flux Passing through Fault Zones – One Step to Understand Whole Fluid Budget in the Subduction Zone
3.学会等名 2014 AGU Fall meeting
4 . 発表年 2014年
2014年

[図書] 計7件 1.著者名 飯尾能久(分担執筆)	4.発行年 2018年
2.出版社 京都大学出版会	5.総ページ数 618
3 . 書名 内陸地震、教育現場の防災読本	
1 . 著者名	4 . 発行年
飯尾能久(分担執筆)	2018年
2. 出版社 朝倉書店 3. 書名	5.総ページ数 248
地震・地殻変動と流体、図説 地球科学の事典	
1.著者名 松本則夫	4 . 発行年 2016年
2. 出版社 地震ジャーナル	5.総ページ数 5
3 . 書名 南海トラフ地震予測のための地下水等総合観測施設	
1.著者名	4.発行年
風早 康平	2015年
2. 出版社 地質調査総合センター研究資料集	5.総ページ数 4

3.書名 スラブ起源深部流体ーその分布,成因と地震活動との関連について

1 . 著者名 風早 康平,高橋 正明,切田 司,内藤 一樹,渡部 芳夫	4 . 発行年 2015年
2 . 出版社 地質調査総合センター研究資料集	5.総ページ数 -
3.書名 日本列島におけるスラブ起源水の上昇地域の分布図	
1.著者名 福田徹也,棚瀬充史,梅田浩司,小林哲夫	4 . 発行年 2015年
2.出版社 月刊地球	5.総ページ数 7
3 . 書名 黒島火山の活動時期の再検討と南西諸島火山岩のK-Ar年代の総括	
1.著者名 中島淳一・三浦哲	4 . 発行年 2014年
2. 出版社 共立出版株式会社	5.総ページ数 159
3 . 書名 弾性体力学 - 変形の物理を理解するために - (フロー式物理演習シリーズ【16】巻)	
〔産業財産権〕	
世級ダイナミクス	,
^{地殻} ダイナミクス http://cd.dpri.kyoto-u.ac.jp/ 地殻ダイナミクス http://cd.dpri.kyoto-u.ac.jp/	

6 . 研究組織

6	. 研究組織		7
	氏名 (ローマ字氏名) (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	備考
	小川康雄	東京工業大学・理学院・教授	
研究分担者	(Ogawa Yasuo)		
	(10334525)	(12608)	
	渡邊了	富山大学・大学院理工学研究部(理学)・教授	
研究分担者	(Watanabe Tohru)		
	(30262497)	(13201)	
	田中 秀実	東京大学・大学院理学系研究科(理学部)・講師	
研究分担者	(Tanaka Hidemi)		
	(40236625)	(12601)	
	角森史昭	東京大学・大学院理学系研究科(理学部)・助教	
研究分担者	(Tsunomori Fumiaki)		
	(60291928)	(12601)	
研究分担者	梅田 浩司 (Umeda Koji)	弘前大学・理工学研究科・教授	
	(60421616)	(11101)	
	石川 正弘	横浜国立大学・大学院環境情報研究院・教授	
研究分担者	(Ishikawa Masahiro)		
	(70232270)	(12701)	
	岩森 光	東京大学・地震研究所・教授	
研究分担者	(Iwamori Hikaru)		
	(80221795)	(12601)	
	松本則夫	国立研究開発法人産業技術総合研究所・地質調査総合セン	
研究分担者	(Matsumoto Norio)	ター・研究グループ長	
	(80358051)	(82626)	
<u> </u>	(V /	

6.研究組織(つづき)

Ť	・別元温敞(フラミ)		
	氏名 (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	備考
	市來 雅啓	東北大学・理学研究科・助教	
研究分担者	(Ichiki Masahiro)		
	(80359182)	(11301)	
	風早 康平	国立研究開発法人産業技術総合研究所・地質調査総合セン ター・上級主任研究員	
研究分担者	(Kazehaya Kohei)		
	(50356763)	(82626)	